港湾空港課
-5.3.26
受付

受付 No.（事務局記載欄）	72

「鹿児島港本港区エリアの利活用のアイディア」
応募申請書

（ふりがな） 応募者名 （個人・団体）	（[redacted]） [redacted]		住所	[redacted]	
性別	女	年代 （○で囲む）	10歳未満・10代・ 20代・30代・40代・ 50代・60代・70代・ 80代以上	電話番号 （団体の場合は担当者名も記載）	[redacted] （担当者名　　）
プレゼンテーション参加の可否（○で囲む）			可　・　否		

※　次ページの「鹿児島港本港区エリアの利活用のアイディア」応募様式は，「鹿児島港本港区エリアの利活用に係る検討委員会」の検討資料として，公表する場合があります。ただし，応募者名・住所・電話番号の個人情報は公表しません。
※　応募者名・住所・電話番号の個人情報については，本事業の目的以外には使用しません。
※　応募内容に機密事項がある場合には，応募者の責任で権利保全をお願いいたします。
※　応募内容の展示，公表に関する権利は，主催者が優先保持します。
※　提出された資料については，返却いたしません。
※　プレゼンテーション参加を「可」として申請した方の中から，プレゼンテーション参加者として選定された方には，後日，事務局より連絡します。
※　次ページの応募様式については，任意様式に記載して頂いても構いません。
※　募集に関する詳細については，「鹿児島港本港区エリアの利活用のアイディアに関する意見募集要項」をご覧下さい。

【提出先・お問い合わせ先】
鹿児島県土木部港湾空港課本港区まちづくり推進室
〒890-8577 鹿児島市鴨池新町10番1号
TEL:099-286-3665　FAX:099-286-5629
「鹿児島県電子申請共同運営システム（e(いー)申請）」
URL: https://shinsei.pref.kagoshima.jp/4K2ABecG

受付 No.（事務局記載欄）	

「鹿児島港本港区エリアの利活用アイディア」
応募様式

鹿児島港本港区エリアの利活用のアイディアを記載してください。

アウトレットモールがいいと思います。
九州では鳥栖にしかありません。
海辺で景色もいいので九州一帯からの来客が見込めます。
あと子どもが産まれてから感じたのですが、1歳未満の赤ちゃんを遊ばせるところがとても少ないです。こどもの遊び場を併設することで家族連れの来客も見込めます。
水族館も近いので来場者も増えるのではないでしょうか。

3/27 持参

港湾空港課
-5.3.27
受付

受付No.（事務局記載欄）	73

[redacted]

（ふりがな） 応募者名 （個人・団体）	（[redacted]）	住所	[redacted]
性別	男	年代 （○で囲む）	10歳未満・10代・20代・30代・40代・50代・60代・70代・(80)代以上
電話番号 （団体の場合は担当者名も記載）	[redacted] （担当者名　　）		
プレゼンテーション参加の可否（○で囲む）	(可)　・　否		

※　次ページの「鹿児島港本港区エリアの利活用のアイディア」応募様式は，「鹿児島港本港区エリアの利活用に係る検討委員会」の検討資料として，公表する場合があります。ただし，応募者名・住所・電話番号の個人情報は公表しません。
※　応募者名・住所・電話番号の個人情報については，本事業の目的以外には使用しません。
※　応募内容に機密事項がある場合には，応募者の責任で権利保全をお願いいたします。
※　応募内容の展示，公表に関する権利は，主催者が優先保持します。
※　提出された資料については，返却いたしません。
※　プレゼンテーション参加を「可」として申請した方の中から，プレゼンテーション参加者として選定された方には，後日，事務局より連絡します。
※　次ページの応募様式については，任意様式に記載して頂いても構いません。
※　募集に関する詳細については，「鹿児島港本港区エリアの利活用のアイディアに関する意見募集要項」をご覧下さい。

【提出先・お問い合わせ先】
鹿児島県土木部港湾空港課本港区まちづくり推進室
〒890-8577 鹿児島市鴨池新町10番1号
TEL:099-286-3665　FAX:099-286-5629
「鹿児島県電子申請共同運営システム(e(いー)申請)」
URL: https://shinsei.pref.kagoshima.jp/4K2ABecG

-鹿児島本港区エリアに何を造るか、いま検討されていますが、

現在、提示されているのは、体育館とサッカースタジアムです。

しかし、鹿児島に観光で来た人が、果たして体育館やサッカースタジアムへ行く

でしょうか。

本港区は鹿児島の海の表玄関、この為、誰でも気軽に行ける観光施設が必要です

先日、鹿児島を始めて訪れた外国人観光客が

この本港区でインタビュー受け、ここから見た桜島に感動した

富士山は海よりかなり離れているが、桜島は海からじかに立ち上がっているの

で富士山よりはるかに素晴らしいというのだ

そこで思ったのが、桜島や錦江湾がどのようにして出来たか

ジオラマを制作し大きなスクリーンで見せたらどうだろう

桜島・錦江湾ジオパークのホームページによると

２万９千年前、この湾奥で大爆発が起き地面が陥没

姶良カルデラが出来た。その淵が崩壊し、太平洋の水が流れ込んで

来たそうだ。

このあとの爆発で桜島北岳が、そして南岳が出来たという

はじめは島だった桜島は、大正３年の爆発で大隅半島と陸続きになっている

桜島は、現在も爆発を続けているが

錦江湾にはイルカが住み着いている

このような出来ごとをCGを使った映像に音楽を入れ

大きなスクリーンで見せたらどうどうだろう

このあと現在の桜島と錦江湾を見ると、新たな感動を呼ぶに違いない

港湾空港課
-5.3.28
受付

受付 No.（事務局記載欄）	74

「鹿児島港本港区エリアの利活用のアイディア」
応募申請書

（ふりがな） 応募者名 （個人・団体）	（タナカ リョウイチ） 田中良一 「農業試験場跡地の活用と鹿児島一谷山の未来を考える会」		住所	[redacted]	
性別	男	年代 （○で囲む）	10歳未満・10代・20代・30代・40代・50代・60代・70代・80代以上	電話番号 （団体の場合は担当者名も記載）	[redacted] （担当者名 [redacted]）
プレゼンテーション参加の可否（○で囲む）			可 ・ 否		

※　次ページの「鹿児島港本港区エリアの利活用のアイディア」応募様式は，「鹿児島港本港区エリアの利活用に係る検討委員会」の検討資料として，公表する場合があります。ただし，応募者名・住所・電話番号の個人情報は公表しません。

※　応募者名・住所・電話番号の個人情報については，本事業の目的以外には使用しません。

※　応募内容に機密事項がある場合には，応募者の責任で権利保全をお願いいたします。

※　応募内容の展示，公表に関する権利は，主催者が優先保持します。

※　提出された資料については，返却いたしません。

※　プレゼンテーション参加を「可」として申請した方の中から，プレゼンテーション参加者として選定された方には，後日，事務局より連絡します。

※　次ページの応募様式については，任意様式に記載して頂いても構いません。

※　募集に関する詳細については，「鹿児島港本港区エリアの利活用のアイディアに関する意見募集要項」をご覧下さい。

【提出先・お問い合わせ先】
鹿児島県土木部港湾空港課本港区まちづくり推進室
〒890-8577 鹿児島市鴨池新町10番1号
TEL:099-286-3665　FAX:099-286-5629
「鹿児島県電子申請共同運営システム（e（い一）申請）」
URL: https://shinsei.pref.kagoshima.jp/4K2ABecG

受付 No.（事務局記載欄）	

「鹿児島港本港区エリアの利活用アイディア」
応募様式

鹿児島港本港区エリアの利活用のアイディアを記載してください。

○　別紙添付のパワーポイントによる「鹿児島港本港区エリアの土地利用とアイデアについて」をご参照ください。

パワーポイントに基づいて、スクリーン映像を行ない説明いたします。
所要時間は、約９分４０秒です。

＊本港区エリアの機能・役割や評価等の大きな変化について；
鹿児島港本港区エリアは、『平成２０年頃の北ふ頭への奄美沖縄航路の移転廃止』や『約１８年前のドルフインポートの整備』などにより、それまで港湾計画で予定されていた物流・旅客輸送の機能が大幅に減少しました。
一方、市・県民や観光客等が集い、憩う場所としての景観や親水性等が高く評価されるようになりました。

＊本港区エリアのゾーニング案について；
検討委員会においては、ドルフイン跡地でのスポーツ・コンベンションセンター建設の基本構想を前提に、同エリアの利活用を検討することとされておられますが、
本港区エリアのゾーニング案として、上記の同エリアの機能・役割や評価等の大きな変化を踏まえたアイデアも必要かと考えます。
知事は検討委員会でのご挨拶の最後に、「検討に当たっては、フルオープンにした上で、様々な方の御意見をお伺いする機会を設ける等、工夫をしていただければ幸いです」とも述べておられます。

＊プレゼンテーション参加を希望いたします。

以上、宜しくお願い申し上げます。

※任意様式に記載して頂いても構いません。



1

（1）本港区とは？について、
《朱色の囲い》の場所

○ 平成3年の港湾計画では、
『本港区・北ふ頭』に『新港』にある奄美・沖縄航路を移転の予定であった。
諸事情により、平成20年移転計画が不可となり、新港は大幅に改良され、奄美・沖縄航路はそのまま残った。

＝＝結果、『本港区』は港湾機能としての役割が大きく減少。

○ 一方、１８年前に本港区のにぎわいゾーンに１５年間の定期借地権の下、民間力で造られた「ドルフィンポート」により、多くの市県民や観光客が集う場所となった。

＝＝結果、『本港区』は桜島や錦江湾の眺望の一等地であり、いづろや天文館、上町に近く、観光交流拠点としての評価が一気に高まってきた。



新たに
本港区エリアの現状と未来展望を踏まえ、
明確な未来像（基本コンセプト）が必要である！！
同時に『新港』や『城南町地先』の位置づけと土地利用についての共通認識と理解が求められる《緑色の囲い》！

2

（2）本港区エリアの土地利用に関する流れと新たな問題について

1、鹿児島県は港湾法に基づき、昭和42年『県が管理する港湾の臨港地区の分区における構築物の規制に関する条例』を制定し、地区内の構築物の規制について必要な事項を定めている。
その条例第3条に『ただし、知事が公益上やむを得ないと認めたものについては構築物の規制を除外できる』という例外規定が明記されている。

2、平成3年、本港区エリアの土地利用に関し、上記条例の上位機関として県、市、商工会議所の3者による『鹿児島港ポートルネッサンス２１事業推進協議会』が設置され、協議・決議されてきた。

3、平成２５年、上位機関であった『ポールネ２１事業推進協議会』は解散され、前述の県条例が最上位となる。

4、県知事の独断事項となった本港区エリアの土地利用において、民間マンションや民間病院の建設計画が次々と表面化し、更には突然、スーパーアリーナ構想も示されたが、全て挫折している。

ちゃい！

○ 前述のとおり、本港区エリアは港湾法や県条例では『くくれない状況になっている』と考えます！

＝＝市・県民にとって、唯一無二の超一等地として貴重な土地になっている。

3

（3）本港区の位置づけと基本的な考え方　重要！

1、本港区は、広く市・県民のための土地であり、民有地化してはならない。
（20年～50年の定期借地権等による民間活用を図る）

2、本港区の土地利用は、当然ながら鹿児島市のまちづくりや県勢発展に寄与するものであり、365日・24時間、開かれた公益性・公共性を旨とするものである。
＝＝鹿児島港本港区エリアまちづくりグランドデザイン（平成30年、鹿児島港本港区エリアまちづくり検討委員会による報告）は評価できると考えるが、市・県民の認識と理解を得たものかどうか？
＝＝県も市も商工会議所の提案も、なぜか？『グランドデザイン』に合致すると自己評価している。

3、本港区の土地利用、まちづくりに関しては、中核市である鹿児島市がより関わりを持つことが大切であり、同時に『県と市、経済界および市・県民の4者による協議・決議機関』を設置し、その機関での審議を経て決定することが必要と考える。

など。

4

○ 本港区における問題と課題

1、桜島や錦江湾など景観への配慮と市・県民等の憩い、集うオープンスペースの確保が必要！
＝＝30～40位の高さや1万５千平方位の面積の大型施設は相応しくない。

2、国道や県道、臨港道路等が南北に本港区前を縦断しており、鉄道や私鉄などの大量公共交通が望めず、マイカーや市電・バスの利用が主となるため、駐車場の確保が不可欠である。更なる慢性的な交通渋滞を引き起こし易い。　新港など周辺の貨物物流作業等への影響が大きい。

3、桜島大爆発など地震や津波、噴火等の大惨事が起こる可能性が高い臨海部である。　など

（4）総合体育館やサッカー等スタジアムは共に本港区エリアに相応しい建物・施設ではない！！

1、本港区エリアは今や、不特定多数の市民県や観光客等が集う場所であり、総合体育館は主に中・高校生のための、又、サッカースタジアムは主にサッカー等の観客など特定の人のための施設である。
＝＝天文館への回遊性は共に大きな期待は出来ない施設である。

2、両施設共に高さや面積など全くそぐわない構築物である。

3、試合や大会の度に、交通渋滞や交通事故等が危惧され、多面に渡りその影響が大きい。

4、災害時の支援拠点施設とはなり得ない。　など

5

（5）本港区エリア利活用のアイデア（私たちの提案）

1、北ふ頭
①北ふ頭：床の高さは10ｍ以上
（津波対策）
・昼間はカフエやランチ
・夜間はレストラン、
バー、ラウンジ

＊帆船、日本丸（固定式）

2、本港新町
②本港新町：
・パビリオン２棟

＝テーマは『　鹿児島の熱闘　』

＊平和、歴史、自然、教育、未来など
＝＝ローカル・ポリテックス
（LO・PO）

○　全国や世界へ情報発信



6

3、ウオーターフロントパークの管理・改良とドルフィン跡地

①北側：高さ２０ｍ、
面積6,000平方ｍ程の施設
・１～２階；
鹿児島・九州特産の
ショッピング、グルメ
・３階；MCMC（多目的利用）
Meeting（会議、集会）
Convention（会合、大会）
Marry（結婚式場）
Cinema（映画館）　など

②南側：
・コンビニ
・あずま屋を１棟

●市街地からの歩行回遊道路；
③いしん通り
＝朝日通りから
④いにしえの道通り
＝いづろ交差点から



7

4、住吉町１５番街区　＝＝全国の若者等が集う！　（屋内、屋外施設）

①ボルダリング、
スケートボードなど

②ｅスポーツ

③音楽ひろば

5、鴨池町地先

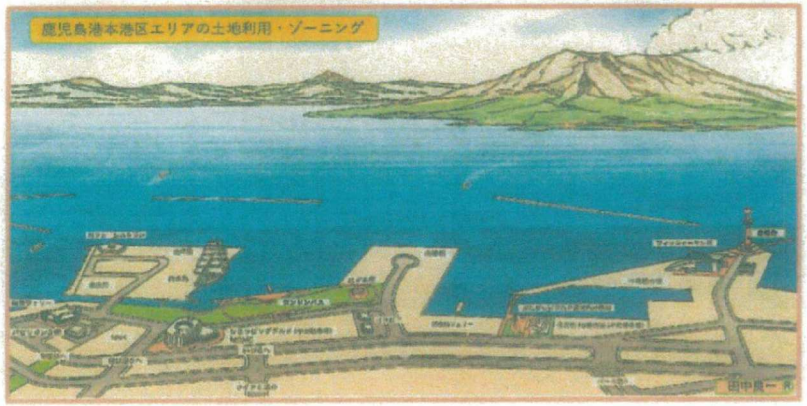
①フッシャーマンズワーフ
（下関市唐戸市場参照）

②赤煉台（高さ50ｍ）と
展望所

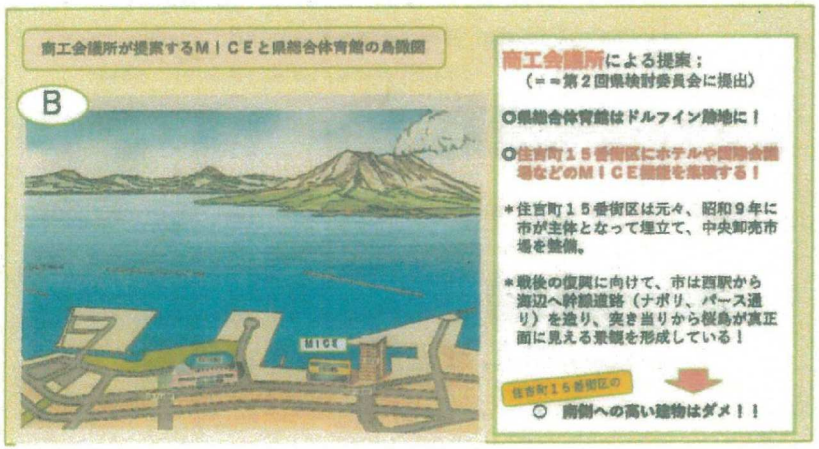


8

（6）本港区エリアの土地利用の鳥瞰図（ゾーニング、私たちの提案）







（9）結びに、

第１点、本港区は県全体の未来に向けて、又、天文館等への回遊性をしっかりと踏まえつつ、市・県民や多くの観光客等のために最善の利活用を図ることが大切である！！

第２点、総合体育館やサッカースタジアムはスポーツ・文化等における３０～５０年先の鹿児島市のバランス良いまちづくりと新たな成長を見つめ、市と県が連携を密にして、陸上競技場などが集積している南部の鴨池や交通アクセスに優れた南部心谷山での整備が望ましい！！

尚、これまで総合体育館の建設に関し、一体となって要望してきた「県庁内スポーツ競技団体」の中に、本港区・ドルフィンポート跡地での整備に反対の声も多く聞こえます。

以上で、本港区エリアの土地利用とゾーニング等についての説明を終わります。

12

港湾空港課
-5.3.28
受付

受付 No.（事務局記載欄）	75

『鹿児島港本港区エリアの利活用のアイディア』
応募申込書

（ふりがな） 応募者名 （個人・団体）	（ [redacted] ）		住所	[redacted]	
性別	女	年代 （○で囲む）	10歳未満・10代・ 20代・30代・40代・ 50代・60代・70代・ 80代以上	電話 番号 （団体の場合は担当者名も記載）	[redacted] －　－ （担当者名　）
プレゼンテーション参加の可否（○で囲む）			可　・　否		

※　次ページの「鹿児島港本港区エリアの利活用のアイディア」応募様式は，「鹿児島港本港区エリアの利活用に係る検討委員会」の検討資料として，公表する場合があります。ただし，応募者名・住所・電話番号の個人情報は公表しません。
※　応募者名・住所・電話番号の個人情報については，本事業の目的以外には使用しません。
※　応募内容に機密事項がある場合には，応募者の責任で権利保全をお願いいたします。
※　応募内容の展示，公表に関する権利は，主催者が優先保持します。
※　提出された資料については，返却いたしません。
※　プレゼンテーション参加を「可」として申請した方の中から，プレゼンテーション参加者として選定された方には，後日，事務局より連絡します。
※　次ページの応募様式については，任意様式に記載して頂いても構いません。
※　募集に関する詳細については，「鹿児島港本港区エリアの利活用のアイディアに関する意見募集要項」をご覧下さい。

【提出先・お問い合わせ先】
鹿児島県土木部港湾空港課本港区まちづくり推進室
〒890-8577 鹿児島市鴨池新町10番1号
TEL:099-286-3665　FAX:099-286-5629
「鹿児島県電子申請共同運営システム（e（いー）申請）」
URL: https://shinsei.pref.kagoshima.jp/4K2ABecG

受付 No.（事務局記載欄）	

「鹿児島港本港区エリアの利活用アイディア」
応募様式

鹿児島港本港区エリアの利活用のアイディアを記載してください。

「スケボーパーク」の施設建設を提案いたします。

私は男の子を二人もつ母親です。元気な盛りに外で遊ばせようと思っても、
公園なのにボール遊びはダメ、スケートボードだめ、キャッチボールすらできない。
学校のグラウンドは休日は使用禁止
マリンポートはあんなに広いのに、ボール遊びだめ、スケートボードだめ、凧揚げすら注意され、結局は中年のおじさんおばさんがランニングしたりウィーキングするだけの施設です。
外国船がやってきて、歩いてドンキに行って爆買いして帰っていく。観光客は誰一人、マリンポート内に入って行ったりしませんよ。ご存じですか？

以前、「いいから遊びなさい」と子供達にスケボーをさせていたら、わざわざ係の人がやってきて注意されました。放送で注意されたこともありました。だ～れも来ない、何にもない、すみ～っこの方で遊んでいたにも関わらずです。
だから結局子供たちは外で思いっきり遊ぶことができず、家でゲームをしたり、果ては公園でゲームをするようになるのです。本当は公園で思いっきり走りまわりたいのに、それができる場所が鹿児島市内にはありません。

そこで、スケボーパーク、自転車 BMX などができる施設建設のお願いです。

スケボーや自転車 BMX はご存じの通りオリンピック競技です。
野外で行う競技ですので、箱物は必要ありません。
大きく３つくらいのエリアに分けて、①初心者でも遊べる平面なコース、②オリンピックを視野に入れた競技会などを開催できるような「こぶ」や山のあるコース、③自転車 BMX のコースです。

スケボーは、遊びながら体幹が鍛えられ、いつでも個人で練習（遊び）ができ、将来的にはもしかしたらオリンピック選手になることもできる、ウインタースポーツとは無縁のこの鹿児島では、もってこいのスポーツだと思います。
マリンポートにスケボーができるエリアを作ってください。　ただ、平面の四角いコンクリート面でいいですので。それだけで、子供たちは何時間も遊びます。

76

鹿児島港本港区エリアの利活用のアイディアを募集します！(アイディアを直接入力できる専用ページです。)

港湾空港課
-5.3.29
受付

受付番号:9579772
申請日:令和05年03月29日

番号	項目名	入力内容
1	応募者名(個人または団体)	[redacted]
2	応募者名(ふりがな)	[redacted]
3	住所	[redacted]
4	性別	男性
5	年代	50代
6	電話番号	(固定電話)[redacted]または(携帯)000-0000-0000
7	プレゼンテーション参加の可否	否
8	以下にアイディアを記入してください。	現在の芝地である、ウォーターフロントパークは残してほしい。自然と景観の意味でも。鹿児島に何の魅力があってくるのかをよく考えて。素晴らしい景観と自然があるから、食べ物がおいしそうに感じたり、気持ちもリフレッシュできる。あの場所に、県庁や県警本部みたいな建物ができることを想像すると、ゾッとします。県体育館は谷山地区へ。体育専門と防災などの非常時のための施設としての運用。現在の体育館は、解体後、民間へ土地は売却。サッカー場は、現在の白波スタジアムを全面改修し総合運動競技場へ。富山県の総合運動競技場などを参考に。ウオーターパーク周辺は、食と文化、芸術をテーマにした世界に誇れる施設・空間にしてほしい。サッカー場や体育館ではありません。
9	別途資料を添付する場合にご利用ください。(各資料10MBまで，添付資料の合計が20MBまで)	
10	別途資料を添付する場合にご利用ください。(各資料10MBまで，添付資料の合計が20MBまで)	
11	別途資料を添付する場合にご利用ください。(各資料10MBまで，添付資料の合計が20MBまで)	
12	別途資料を添付する場合にご利用ください。(各資料10MBまで，添付資料の合計が20MBまで)	

77

鹿児島港本港区エリアの利活用のアイディアを募集します！(アイディアを直接入力できる専用ページです。)

港湾空港課
-5.3.29
受付

受付番号:9581539
申請日:令和05年03月29日

番号	項目名	入力内容
1	応募者名(個人または団体)	[redacted]
2	応募者名(ふりがな)	[redacted]
3	住所	[redacted]
4	性別	音
5	年代	50代
6	電話番号	[redacted]
7	プレゼンテーション参加の可否	否
8	以下にアイディアを記入してください。	老朽化している文化センターと中央公民館の場所に2施設解体更地にして新体育館の建設をアイディアしました。 場所がら鹿児島市の中心部で交通の便利も良い。 駐車場はセラ602の活用、天文館の民間駐車場もあります。 また、近くにある県民交流センターにもホール、会議場があるので、会議場機能は補完可能。 体育館でイベント開催で天文館地区の活性化が図れると思われる。 西郷像もあり、アイコンとなる。 本港区は芝生等にして、当面はイベント広場、離島災害時の自衛官ヘリコプターの緊急発着場とする。
9	別途資料を添付する場合にご利用ください。(各資料10MBまで，添付資料の合計が20MBまで)	
10	別途資料を添付する場合にご利用ください。(各資料10MBまで，添付資料の合計が20MBまで)	
11	別途資料を添付する場合にご利用ください。(各資料10MBまで，添付資料の合計が20MBまで)	
12	別途資料を添付する場合にご利用ください。(各資料10MBまで，添付資料の合計が20MBまで)	

港湾空港課
-5.3.29
受付

受付No.（事務局記載欄）	28

「鹿児島港本港区エリアの利活用のアイディア」
応募申請書

（ふりがな） 応募者名 （個人・団体）	（[redacted]）		住所	[redacted]	
性別	男	年代 （○で囲む）	10歳未満・10代・ ⑳代・30代・40代・ 50代・60代・70代・ 80代以上	電話番号 （団体の場合は担当者名も記載）	[redacted] （担当者名　　）
プレゼンテーション参加の可否（○で囲む）			可　・　㊐		

※　次ページの「鹿児島港本港区エリアの利活用のアイディア」応募様式は，「鹿児島港本港区エリアの利活用に係る検討委員会」の検討資料として，公表する場合があります。ただし，応募者名・住所・電話番号の個人情報は公表しません。
※　応募者名・住所・電話番号の個人情報については，本事業の目的以外には使用しません。
※　応募内容に機密事項がある場合には，応募者の責任で権利保全をお願いいたします。
※　応募内容の展示，公表に関する権利は，主催者が優先保持します。
※　提出された資料については，返却いたしません。
※　プレゼンテーション参加を「可」として申請した方の中から，プレゼンテーション参加者として選定された方には，後日，事務局より連絡します。
※　次ページの応募様式については，任意様式に記載して頂いても構いません。
※　募集に関する詳細については，「鹿児島港本港区エリアの利活用のアイディアに関する意見募集要項」をご覧下さい。

【提出先・お問い合わせ先】
鹿児島県土木部港湾空港課本港区まちづくり推進室
〒890-8577 鹿児島市鴨池新町10番1号
TEL:099-286-3665　FAX:099-286-5629
「鹿児島県電子申請共同運営システム（e（いー）申請）」
URL: https://shinsei.pref.kagoshima.jp/4K2ABecG

受付 No.（事務局記載欄）	

「鹿児島港本港区エリアの利活用アイディア」
応募様式

鹿児島港本港区エリアの利活用のアイディアを記載してください。

北海道日本ハムファイターズの新本拠地である「エスコンフィールド HOKKDIDO」のサッカー版かつ鹿児島版のサッカースタジアムを建設する。このエスコンフィールドは新しい時代の野球場であり、球場内にホテルなどの宿泊施設（試合開催日以外にも宿泊可能）や利用しながら試合を楽しめる温泉施設（試合開催日以外にも利用可能）が入っている。また、球場の周りにはグランピング施設や公園、アスレチック、商業施設、マンションなどがあり、試合開催日以外にも集客できるような一つの街をなしている。

本港区は市内の中心地に存在し、立地も良く、なにより景観が非常に良い。この場所にサッカースタジアムを作れば、世界一景色の良いサッカースタジアムになるだろう。これに加えて、サッカースタジアム内と桜島方向の両方を見られるようにしたサウナ・温泉施設、鹿児島らしく居酒屋やバー、また、試合開催日以外にもスタジアムが利用されるためにショッピングのできる商業施設としての機能などを設け、スタジアムの外にはバーベキュー・宿泊の可能なグランピング施設、庭園、公園などを設ければ、初の試みとして、日本中から注目を集めることができるだろう。また、この位置にサッカースタジアムを設けることで、試合後にサポーターが天文館の飲み屋などを利用し、経済効果が期待できる。

こういったスタジアムを建設するためには、このスタジアムをメインに使用する鹿児島ユナイテッドの人気、知名度が日本ハムと比べるとかなり劣るかもしれない。検討委員会の委員の方の発言にも県民、市民が誇りに思うのはプロスポーツチームが走り回る器ではなくてソフトなどといったものがあった。これは間違いないのだが、ソフトすなわちユナイテッドを育てるのも市民である。カタールワールドカップでの盛り上がりのように、現在日本で最も人気のあるスポーツはサッカーである。3部リーグといえどもそのスポーツのプロチームが鹿児島に存在し、上手くいけば J1 まで上がれる可能性があるのは非常にありがたいことである。市民、県民が来たいと思えるようなスタジアムを作り、鹿児島ユナイテッドの人気を上げることで、経済力を強くし、リーグ内で競争力のあるチームとなれば鹿児島ユナイテッドがいつか J1 にあがる日が来るかもしれない。これは鹿児島県民の誇りにもなるし、鹿児島出身の実力ある選手や将来有望な高校生選手なども多いが、こういった方々が地元のクラブで戦うことができることにもなる。また、必ずしもスタジアムメインでなくても良く、普段はイオンやアミュのような商業施設の中の 1 つのコンテンツとしてスタジアムがあるというようなイメージでスポーツを上手に利用して欲しい。

現状、総合体育館を建設することが有力であるようだが、1若者の意見としてはどこにでもあるような体育館をあんなに良い場所に建設するのはもったいないと感じる。それよりもまだ人気などに不足があっても新時代のサッカースタジアムを建設して欲しい。なにを作るにしろ、エスコンフィールド HOKKDIDO というのは、人をわくわくさせる、また、試合開催日以外でも利用される施設として、非常に参考になるので、こういった施設を県だけでなく民間の施設とくっつけることで作って欲しい。

※任意様式に記載して頂いても構いません。

港湾空港課
-5.3.29
受付

受付No.（事務局記載欄）	79

「鹿児島港本港区エリアの利活用のアイディア」
応募申請書

（ふりがな） 応募者名 （個人・団体）	（[redacted]）		住所	[redacted]	
性別	男	年代 （○で囲む）	10歳未満・10代・ 20代・30代・40代・ 50代・(60代)・70代・ 80代以上	電話 番号 （団体の場合は担当者名も記載）	[redacted] （担当者名　　）
プレゼンテーション参加の可否（○で囲む）			可　・　(否)		

※　次ページの「鹿児島港本港区エリアの利活用のアイディア」応募様式は，「鹿児島港本港区エリアの利活用に係る検討委員会」の検討資料として，公表する場合があります。ただし，応募者名・住所・電話番号の個人情報は公表しません。
※　応募者名・住所・電話番号の個人情報については，本事業の目的以外には使用しません。
※　応募内容に機密事項がある場合には，応募者の責任で権利保全をお願いいたします。
※　応募内容の展示，公表に関する権利は，主催者が優先保持します。
※　提出された資料については，返却いたしません。
※　プレゼンテーション参加を「可」として申請した方の中から，プレゼンテーション参加者として選定された方には，後日，事務局より連絡します。
※　次ページの応募様式については，任意様式に記載して頂いても構いません。
※　募集に関する詳細については，「鹿児島港本港区エリアの利活用のアイディアに関する意見募集要項」をご覧下さい。

【提出先・お問い合わせ先】
鹿児島県土木部港湾空港課本港区まちづくり推進室
〒890-8577 鹿児島市鴨池新町10番1号
TEL:099-286-3665　FAX:099-286-5629
「鹿児島県電子申請共同運営システム（e(いー)申請）」
URL: https://shinsei.pref.kagoshima.jp/4K2ABecG

受付 No.（事務局記載欄）	

「鹿児島港本港区エリアの利活用アイディア」
応募様式

鹿児島港本港区エリアの利活用のアイディアを記載してください。

1　ドルフィンポート跡地の活用について

(1) 現状

・　敷地の南側をスポーツ・コンベンションセンターの整備予定地として計画

(2) 現計画の課題

・　スポーツ・コンベンションセンターの整備については，「総合体育館基本構想検討委員会」において，ドルフィンポート跡地を含め，５カ所の候補地について評価した結果，最適とされたドルフィンポート跡地に整備することとなったが，住吉町１５番街区は次点で，評価点も４点しか差はない。

・　住吉町１５番街区は敷地面積がやや狭く，駐車場の確保が課題とされているが，ドルフィンポート跡地に関しても，北側の活用次第で駐車場の確保は難しくなる。

・　また，現計画では，残った北側の敷地面積が狭くなり，活用が限られる。

(3) 活用案

・　グランドデザインにおける本港区エリアの開発のコンセプトは，
①　かごしまの多彩な魅力を発信する人・モノ・情報の交流拠点
②　かごしまの魅力を体感できるエンターテイメント空間
③　景観資源（錦江湾や桜島，歴史的建造物）を活かした魅力ある空間
を要素として，年間３６５日，国内外の幅広い観光客や県民で賑わい，国際的な観光都市にふさわしい「来て見て感動する観光拠点」の形成を図る　とされており，物販，飲食，観光，宿泊，娯楽（アミューズメント）機能のある施設がふさわしい。

・　導入機能についての民間からの提案でも，緑地空間を活かしたカフェやグランピング施設など比較的小規模なものから，飲食・物販・娯楽など多くの機能を盛り込んだ複合的で大規模な施設といったものや，ラグジュアリークラスやリゾートと呼ばれる宿泊施設の立地に適しているとの評価もある。

・　「桜島を前面にしたウォータフロント」という日本でも有数なポテンシャルを有するドルフィンポート跡地を有効活用するためにも，敷地を一体的に活用する施設の整備，例えばハイクラスなリゾートホテルと商業施設（フェスティバルマーケット），娯楽（アミューズメント）を組み合わせた施設の整備が望ましいと考える。

(4) その他（スポーツ・コンベンションセンターを敷地南側に整備する場合）

・ 市街地側から見て少しでも壁とならないよう，また，市街地からの歩行者のアクセスを容易にするため，県道と臨港道路の上を横断できるよう歩行者用デッキでつなぎ，回遊性を高めるとともに，市街地側２階にデッキから直結する入り口を設けるなど，少しでも壁に見えない開かれた空間となるような工夫が必要と考える。

・ また，スポーツ・コンベンションセンターの２階の桜島側に展望デッキを配置し，そこから臨港道路を跨いでウォータフロントパークへ直接アクセスできるよう歩行者用デッキを設置し，ウォータフロントパークも一体的に利用が図れるよう配慮が必要と考える。

・ 同敷地北側については，景観への配慮から，高さが制限されることから，高層階となる施設の立地は難しく，スポーツ・コンベンションセンターに計画している機能を補完するような，人が集まり賑わいを創出するような飲食・物販・娯楽の機能を有する施設の整備が必要であると考える。

また，同敷地から市街地側への回遊が図られるよう，歩行者デッキなどを設置するなど市街地への回遊を誘導するような仕組みづくりが必要と考える。

・ 公共交通機関の利用を促進し，周辺の交通渋滞を少しでも解消することが必要である。そのために，鹿児島市電をいづろ電停から本港区へ誘導し，鹿児島駅につなぐといったことも考えられる。

２ 住吉町１５番街区の活用について

(1) 現状

・ スポーツ・コンベンションセンターの駐車場として計画

・ 鹿児島市のサッカー等スタジアムの整備地も考えられる。

(2) 現計画の課題

・ ドルフィンポート跡地に次いでポテンシャルを有する住吉町１５番街区を，スポーツ・コンベンションセンターの駐車場として整備することは，県有財産の無駄遣いである。

(3) 活用案

・ グランドデザインにおける本港区エリアの開発のコンセプトは，

① かごしまの多彩な魅力を発信する人・モノ・情報の交流拠点

② かごしまの魅力を体感できるエンターテイメント空間

③ 景観資源（錦江湾や桜島，歴史的建造物）を活かした魅力ある空間

を要素として，年間３６５日，国内外の幅広い観光客や県民で賑わい，国際的な観光都市にふさわしい「来て見て感動する観光拠点」の形成を図る とされており，物販，飲食，観光，宿泊，娯楽（アミューズメント）機能のある施設がふさわしい。

・ 導入機能について民間からは，エリアの一帯活用とは別な形で，マンションのほかホテルやコンベンション，焼酎ミュージアムなどの提案がされている。

・ 住吉町１５番街区は，ドルフィンポート跡地には劣るが，桜島を前面に眺めることができる鹿児島でも優れたポテンシャルを有しており，同地にコンベンション機能を有するスポーツ・コンベンションセンターを

整備することで，本港区の最も有効的な活用が図られると考える。

・　なお，スポーツ・コンベンションセンターをドルフィンポート跡地に整備する現計画を進める場合は，例えばハイクラスなリゾートホテル，または海辺を活かした商業施設，娯楽（アミューズメント）施設など，スポーツ・コンベンションセンターと一体となって賑わいを創出する施設，あるいはスポーツ・コンベンションセンターのコンベンション機能を補完する施設の整備が望ましいと考える。

3　北ふ頭の活用について

(1) 現状

・　離島航路の集約といった整備目的が整わず，奄美・喜界航路の就航や臨時的にクルーズ船等が利用している状況。

・　北ふ頭ターミナルは，奄美・喜界航路運航会社やＮＰＯ法人の一部使用を除き，活用されていない状況。

・　貨物上屋や野積場は，荷捌きや保管など港湾関連の恒常的な利用がない状況。

(2) 活用案

・　導入機能について民間からは，水族館と連携をイメージしたアミューズメント機能や既存のターミナルの空きスペースを活用したオフィス機能などが提案されている。

・　ほとんど活用が図られていない北ふ頭のターミナルビルや野積場等については，定期航路である奄美・喜界航路を南ふ頭や新港等を活用するなどして北ふ頭から移転し，常時活用できる状態にした上での活用を図る必要があると考える。

・　ターミナルビルは，クルーズ船等の受入のための機能は残しつつ，事業者のオフィスとしての機能やイベントスペース，エンターテイメント空間として多くの人が自由に活用できるスペースとしての利用が考えられる。

・　貨物上屋や野積み場の港湾利用は廃止し，イベントやアミューズメント施設として活用することで，水族館やターミナルビルとの相乗効果が期待できると考える（貨物上屋はイベント等の空間としてそのまま利用することも考えられる。）。

・　荷役を伴わない高速船を，高速船ターミナルから北ふ頭へ移転し，種子・屋久への旅行客の利便性を向上させるとともに，マリンポートに寄港するクルーズ船の乗船客を高速船で北ふ頭へ運び，中心市街地へ誘導することで回遊性が図られると考える（移転が難しい場合でも，マリンポートと北ふ頭を結ぶ臨時的な航路は有用であると考える。）。

・　また，クルーズ船寄港時にマリンポート⇔北ふ頭⇔大隅半島（鹿屋港・根占港など）を結ぶルートを臨時的に開設することで，鹿児島での観光を希望する乗船客の利便性が図られると考える。

※任意様式に記載して頂いても構いません。

80

鹿児島港本港区エリアの利活用のアイディアを募集します！(アイディアを直接入力できる専用ページです。)



受付番号:9584966
申請日:令和05年03月29日

番号	項目名	入力内容
1	応募者名(個人または団体)	[redacted]
2	応募者名(ふりがな)	[redacted]
3	住所	[redacted]
4	性別	男
5	年代	40代
6	電話番号	[redacted]
7	プレゼンテーション参加の可否	否
8	以下にアイディアを記入してください。	スタジアムが駄目なら、体育館、コンベンションセンター、ホテルも要らない。 どうしても何か作るのなら、市、県の経済、雇用を創生するような企業誘致(コストコ、レジャー施設)を希望します。 緑地がどうのと言うのであれば公園でも作ってください。 国内の観光客ならば、上記の様な施設に行くかもしれませんが、海外の観光客は、作られたものより、元の自然を楽しみに来ます。しっかりとした交通インフラ、(道路、バス)の整備を各観光地に投資してください。
9	別途資料を添付する場合にご利用ください。(各資料10MBまで，添付資料の合計が20MBまで)	
10	別途資料を添付する場合にご利用ください。(各資料10MBまで，添付資料の合計が20MBまで)	
11	別途資料を添付する場合にご利用ください。(各資料10MBまで，添付資料の合計が20MBまで)	
12	別途資料を添付する場合にご利用ください。(各資料10MBまで，添付資料の合計が20MBまで)	

8/

鹿児島港本港区エリアの利活用のアイディアを募集します！(アイディアを直接入力できる専用ページです。)

港湾空港課
-5.3.30
受付

受付番号:9592422
申請日:令和05年03月30日

番号	項目名	入力内容
1	応募者名(個人または団体)	[redacted]
2	応募者名(ふりがな)	[redacted]
3	住所	[redacted]
4	性別	女性
5	年代	30代
6	電話番号	[redacted]
7	プレゼンテーション参加の可否	否
8	以下にアイディアを記入してください。	0歳と2歳の子どもが居ます。 県内には子どもが遊べる場所が少ないので、遊具のあるテーマパークのような施設を作って欲しいです。 多少入場料が高くても、わざわざ遠い県外まで旅行に出かける程アクティビティが足りていないので、子育て世帯が集まると思います。 あまりに遊ぶ場所がないので、長崎のハウステンボスや熊本のグリーンランドなどに 高速道路を利用して遊びに行きますが、高速料金は最低六千円から一万五千円程度かかります。ガソリン代も往復で一万円近くかかります。 ハウステンボスは入場料が高いですがそれでも遊びに行きたいと思います。 県外の旅行は、宿泊費等もあり旅行料金が高いので年に一度行くか行かないかの頻度にはなっていますが、これが近くに遊ぶところがあるとなれば、年間パスポートを買うなどして頻繁に遊びに行くと思います。 以前、鹿児島市にはジャングルパークという遊具のある小さな遊園地がありましたが、あの遊園地が今でもあったら、年に何度も我が子を連れて行っていたと思います。 授乳室・休憩室を設置したりして、小さな子どものいる家庭や妊婦さん等が訪れやすい場所になって欲しいです。 県外からの旅行客の人も寄りたいと思える場所になれば、経済等にも利点があるのではないかと思います。
9	別途資料を添付する場合にご利用ください。(各資料10MBまで，添付資料の合計が20MBまで)	

10	別途資料を添付する場合にご利用ください。(各資料10MBまで，添付資料の合計が20MBまで)	
11	別途資料を添付する場合にご利用ください。(各資料10MBまで，添付資料の合計が20MBまで)	
12	別途資料を添付する場合にご利用ください。(各資料10MBまで，添付資料の合計が20MBまで)	

82

鹿児島港本港区エリアの利活用のアイディアを募集します！(アイディアを直接入力できる専用ページです。)

港湾空港課
-5.3.31
受付

受付番号:9598312
申請日:令和05年03月31日

番号	項目名	入力内容
1	応募者名(個人または団体)	[redacted]
2	応募者名(ふりがな)	[redacted]
3	住所	[redacted]
4	性別	女
5	年代	10代
6	電話番号	[redacted]
7	プレゼンテーション参加の可否	可
8	以下にアイディアを記入してください。	鹿児島本港区エリアの利活用について意見を送らせて頂きます。 ○北埠頭エリア⇒水族館の改装、駐車場の拡大、船利用の方のための待合室などの改装、土産等を充実させる。桜島フェリー乗り場用の駐車場を減築し、その分の敷地を道の駅として地元の物を販売、飲食出来るようにする。 ○南埠頭エリア⇒船利用の方のためのお土産、レストランなどを充実させる、待合室などの改装 ○ウォーターフロントパークエリア⇒東屋を増やし憩いとなる場所を増やす。飲食等も可能になるように平屋で横に長い商業施設を併設(土産、雑貨等、飲食店) ○ドルフィンポート跡地⇒駐車場として利用、海側には商業施設を併設。ウォーターフロント側の建物とドルフィンポート跡地側の建物は行き来が出来るように繋げる ○住吉町付近⇒その周囲の職場の方の駐車場として利用 私は鹿児島市内海沿いから見える桜島が1番かっこいいと思っています。その桜島を県内県外の方にも知ってもらえる場所として利活用して頂きたいです。スポーツ活動のためその会場から桜島が見える事も素晴らしいと思いますが、会場の利用は週末に増加するのみで平日は利用率が減ります。商業施設などでの利用する人を増やしてもっと桜島のかっこよさを知って頂きたいです。
9	別途資料を添付する場合にご利用ください。(各資料10MBまで，添付資料の合計が20MBまで)	
10	別途資料を添付する場合にご利用ください。(各資料10MBまで，添付資料の合計が20MBまで)	

11	別途資料を添付する場合にご利用ください。(各資料10MBまで，添付資料の合計が20MBまで)	
12	別途資料を添付する場合にご利用ください。(各資料10MBまで，添付資料の合計が20MBまで)	

23

鹿児島港本港区エリアの利活用のアイディアを募集します！(アイディアを直接入力できる専用ページです。)

港湾空港課
-5.4.-1
受付

受付番号:9604369
申請日:令和05年04月01日

番号	項目名	入力内容
1	応募者名(個人または団体)	[redacted]
2	応募者名(ふりがな)	[redacted]
3	住所	[redacted]
4	性別	女性
5	年代	30代
6	電話番号	[redacted]
7	プレゼンテーション参加の可否	可
8	以下にアイディアを記入してください。	かごしま観光コンベンションセンター (鹿児島県を隅々まで全て観光出来る為の拠点) 1階…バスターミナル 大隅方面・指宿方面・霧島方面・南薩方面・北薩方面へのはとバスのようなプラン付きの観光バス 離島へのフェリーターミナル・空港リムジンなど 車を運転しない人達(外国の人、高齢者、学生、都会の免許のない若者など)でも鹿児島を全てまるごと何日でも充分に楽しめるように観光面と交通をサポート。 2階…観光サポートと予約センター 離島へのフェリー予約やツアー観光バス予約、体験予約、レンタカー送迎、宿泊予約のサポートセンター 3階～6階…簡易宿泊フロア 天候不良で離島渡航や観光できなくてもプラン変更を簡単にできる為の安価でシンプルなホテル部屋フロア。とりあえず鹿児島に来たら、来てからプランを立てられる！天候不良で計画変更でも鹿児島を楽しめる安心感。 7階…温泉大浴場、家族湯、スパ 雄大な桜島を眺めながら、観光の疲れを癒し、鹿児島を感じてもらう。 コンベンションセンター周辺には 鹿児島屋台村、飲食店、朝食カフェ、観光海鮮市場、コンビニ、お土産店、アンテナショップなど観光に必要な物を全て揃えて配備。 とりあえず鹿児島！来たら誰でも何日でも簡単に楽しめる安心な鹿児島！国内外から人やお金が集まる豊かな鹿児島になって欲しいです。

9	別途資料を添付する場合にご利用ください。(各資料10MBまで，添付資料の合計が20MBまで)	
10	別途資料を添付する場合にご利用ください。(各資料10MBまで，添付資料の合計が20MBまで)	
11	別途資料を添付する場合にご利用ください。(各資料10MBまで，添付資料の合計が20MBまで)	
12	別途資料を添付する場合にご利用ください。(各資料10MBまで，添付資料の合計が20MBまで)	

港湾空港課
-5.4.-3
受付

受付 No.（事務局記載欄）	84

「鹿児島港本港区エリアの利活用のアイディア」
応募申請書

（ふりがな） 応募者名 （個人・団体）	（[redacted]）		住所	[redacted]	
性別	男性	年代 （○で囲む）	10歳未満・10代・ 20代・30代・40代・ （50代）・60代・70代・ 80代以上	電話番号 （団体の場合は担当者名も記載）	[redacted] （担当者名　　）
プレゼンテーション参加の可否（○で囲む）			（可）　・　否		

※　次ページの「鹿児島港本港区エリアの利活用のアイディア」応募様式は，「鹿児島港本港区エリアの利活用に係る検討委員会」の検討資料として，公表する場合があります。ただし，応募者名・住所・電話番号の個人情報は公表しません。
※　応募者名・住所・電話番号の個人情報については，本事業の目的以外には使用しません。
※　応募内容に機密事項がある場合には，応募者の責任で権利保全をお願いいたします。
※　応募内容の展示，公表に関する権利は，主催者が優先保持します。
※　提出された資料については，返却いたしません。
※　プレゼンテーション参加を「可」として申請した方の中から，プレゼンテーション参加者として選定された方には，後日，事務局より連絡します。
※　次ページの応募様式については，任意様式に記載して頂いても構いません。
※　募集に関する詳細については，「鹿児島港本港区エリアの利活用のアイディアに関する意見募集要項」をご覧下さい。

【提出先・お問い合わせ先】
鹿児島県土木部港湾空港課本港区まちづくり推進室
〒890-8577 鹿児島市鴨池新町10番1号
TEL:099-286-3665　FAX:099-286-5629
「鹿児島県電子申請共同運営システム（e（いー）申請）」
URL: https://shinsei.pref.kagoshima.jp/4K2ABecG

受付 No.（事務局記載欄）	

「鹿児島港本港区エリアの利活用アイディア」
応募様式

鹿児島港本港区エリアの利活用のアイディアを記載してください。

ドイツには、民間の動物保護協会が運営する
「ティアハイム」という、動物の引き取りから譲渡までを行う
「動物保護施設」があります。
ドイツ全土に 500 か所以上存在し、ドイツが動物愛護先進国と言われる理由になっています。

また、日本にも、神奈川県など、行政が運営している素晴らしい動物保護施設が存在します。

さて、鹿児島県ですが、鹿児島市においては、地域猫活動事業などにより、昨年度の猫の殺処分は 0 匹を達成いたしましたが、ボランティア・寄付などにより運営している、民間の保護団の方々の努力によるところが大きいのが現状ではないでしょうか。

鹿児島県が先駆けとなって、世界・日本全国に発信できるような、行政主体の動物保護施設を鹿児島港本港区エリアに建設し、犬・猫・ほか動物の保護から譲渡、また県民が動物と触れ合える仕組みをつくることを提案します。

また、民間が運営している保護団体、個人で保護活動をしている方々を繋ぐネットワーク拠点となる施設を目指します。

この様な施設は、近隣住民のことを考え、ローカル地域にあることが、多いですが、鹿児島港本港区エリアについては、都市部に近く交通至便である、また近隣住民への影響が比較的少ない地域であると考えます。

イベントなどを通して、県民が集える場所としての役目も果たします。

港湾空港課
-5.4.-3
受付

受付No.（事務局記載欄）	85

「鹿児島港本港区エリアの利活用のアイディア」
応募申請書

（ふりがな） 応募者名 （個人・団体）	（まえその　やすたか） 前園　恭賢 NPO法人鹿児島スライドサークル （鹿児島県スケート連盟）		住所	[redacted]	
性別	男	年代 （○で囲む）	10歳未満・10代・ 20代・30代・(40代)・ 50代・60代・70代・ 80代以上	電話番号 （団体の場合は担当者名も記載）	[redacted] （担当者名 [redacted] ）
プレゼンテーション参加の可否（○で囲む）			(可)　・　否		

※　次ページの「鹿児島港本港区エリアの利活用のアイディア」応募様式は，「鹿児島港本港区エリアの利活用に係る検討委員会」の検討資料として，公表する場合があります。ただし，応募者名・住所・電話番号の個人情報は公表しません。
※　応募者名・住所・電話番号の個人情報については，本事業の目的以外には使用しません。
※　応募内容に機密事項がある場合には，応募者の責任で権利保全をお願いいたします。
※　応募内容の展示，公表に関する権利は，主催者が優先保持します。
※　提出された資料については，返却いたしません。
※　プレゼンテーション参加を「可」として申請した方の中から，プレゼンテーション参加者として選定された方には，後日，事務局より連絡します。
※　次ページの応募様式については，任意様式に記載して頂いても構いません。
※　募集に関する詳細については，「鹿児島港本港区エリアの利活用のアイディアに関する意見募集要項」をご覧下さい。

【提出先・お問い合わせ先】
鹿児島県土木部港湾空港課本港区まちづくり推進室
〒890-8577 鹿児島市鴨池新町10番1号
TEL:099-286-3665　FAX:099-286-5629
「鹿児島県電子申請共同運営システム(e(いー)申請)」
URL: https://shinsei.pref.kagoshima.jp/4K2ABecG

受付 No.（事務局記載欄）	

「鹿児島港本港区エリアの利活用アイディア」
応募様式

鹿児島港本港区エリアの利活用のアイディアを記載してください。

NPO 法人鹿児島スライドサークル　（鹿児島県スケート連盟）

私たちは、NPO 法人鹿児島スライドサークル（鹿児島県スケート連盟）としてスピードスケート及びフィギュアスケート競技の普及を目指しております。
鹿児島県におけるスピードスケートによる国体選手、フィギュアスケートによるオリンピック選手、国体選手多くを輩出してまいりました。
しかしながら、練習基盤とするスケートリンクは、セイカ食品が九州ではまだ少なかった屋内スケートリンク・プールを提供したいとして 1966 年に鹿児島市高麗町に設立されましたが、老朽化のため 2005 年 4 月 5 日に閉鎖されました。
現在、NPO 法人鹿児島スライドサークル（鹿児島県スケート連盟）として、インラインスケートにて、子供から大人に至るまで多くの方々に参加いただき、吹上海浜公園及びえびのスケートリンク（冬季のみ：宮崎県）などで普及活動及び競技継承活動を続けております。

今回、標記「鹿児島本港区エリアの利活用アイディア」について
御提案させていただきます。

【はじめに】
1、スポーツ・コンベンションセンター基本構想（令和 4 年 3 月：鹿児島県）について、賛同いたします。
2、桜島を望む貴重な環境は、我々のシビックプライドです。ウォーターフロントパークを活かした構想に期待いたします。
3、港湾整備については、マリンポートかごしまからの観光化における道路及び駐車場の整備が早急に望まれます。

【提案】桜島、港、水族館、ウォーターフロントパーク、そして「ドリームパーク」
「ドリームパーク」とは、既存設備をインラインスケート場として有効活用し、子供達から大人まで競技としてあるいは、交流の場とするウォーターフロントパークを柱とする夢ある公園づくりを提案します。

提案１　現在使用されていない１号上屋及び４号上屋の恒常的活用
提案２　県営第３駐車場の利活用

【提案理由】

インラインスケートは、子供から大人まで楽しめるスポーツです。

インラインスケート場として活用し、毎日練習する子供から大人の健康と競技力向上につながります。

（一般財団法人）インラインフィギュアスケート協会の主催するイベント、全国大会、世界大会への出場が可能です。鹿児島県スケート連盟では、インラインフィギュアスケート協会をバックアップすることを 2023 年 3 月 5 日に決定いたしました。今後さらに連携し、イベントや競技会の開催を目指しております。

【提案 1】

「インラインスケートドリームパーク」１号上屋あるいは４号上屋の利活用

鹿児島港本港区エリアまちづくりグランドデザイン

（資料：鹿児島県　平成 31 年 2 月：P2 より）

（１）主な港湾関連施設の現況

② 待合所及び貨物上屋

本港区エリアにおける待合所や貨物上屋については，定期航路（離島航路等）の船舶係留に合わせて，専ら乗降客や荷役作業に利用されています。

ただし，北ふ頭旅客ターミナルについては，奄美・喜界航路等の運航会社やＮＰＯ法人の一部使用を除き，２階及び３階を中心に活用されていない状況です。

また，北ふ頭貨物上屋のうち１号上屋の一部及び４号上屋，その周辺の野積場は，荷捌きや保管など港湾関連の恒常的な利用がない状況です。



上記に示す資料より、下線（青）の施設の利活用を提案します。インラインスケート場としての屋内での利用は一年を通して天候を気にせず利用が可能です。

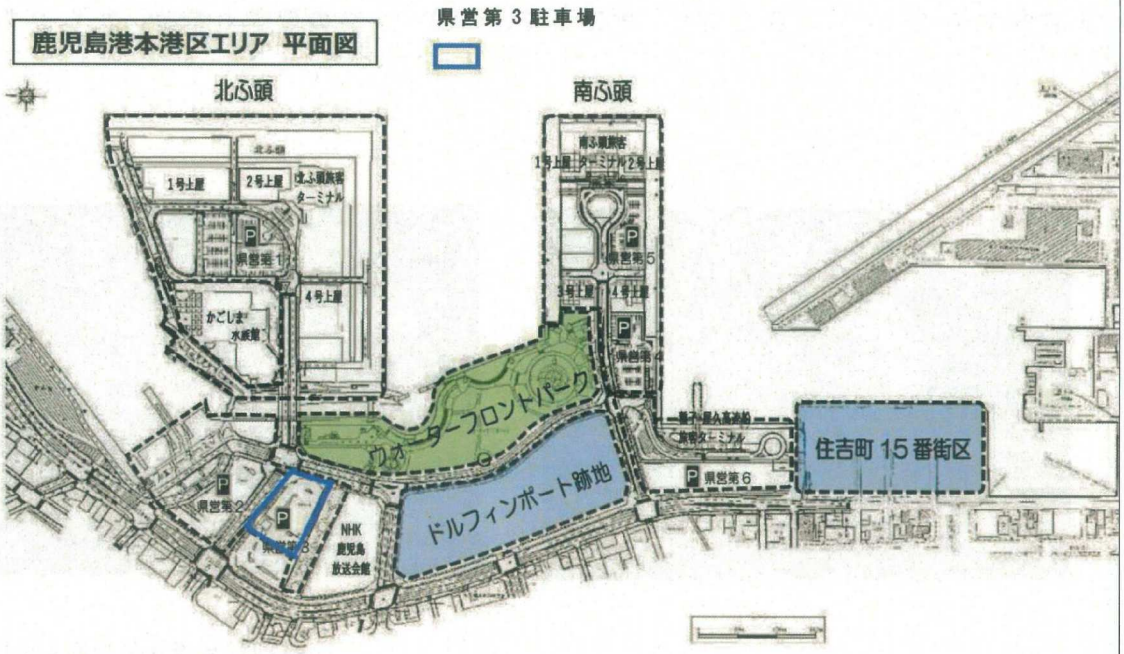
【効果】

・子供から大人まで使えるエンターテイメント施設
・教室の開催、イベントの開催における恒常的利用
・インラインスケートの普及と競技力向上
・大会への参加（全国大会→世界大会→オリンピック種目へ）
・全国あるいは九州でも情報が少ない今からの競技（鹿児島県が先行する）
・旅客ターミナルにおける利活用拡大にも貢献できる
・整備により、活動的で明るいイメージに変える

【課題】
・インラインスケート場としての整備
・夜間照明灯
・交通の利便性
・駐車場の整備
・船着き場の暗いイメージからの整備

【提案 2】
「インラインスケートドリームパーク」県営第３駐車場の利活用

スポーツ・コンベンションセンター 基本構想
（資料：鹿児島県　令和４年３月　P24 より）



【効果】（提案１と重複あり）
・子供から大人まで使えるエンターテイメント施設
・教室の開催、イベントの開催における恒常的利用
・インラインスケートの普及と競技力向上
・大会への参加（全国大会→世界大会→オリンピック種目へ）
・全国あるいは九州でも情報が少ない今からの競技（鹿児島県が先行する）
・交通の利便性
・参加しやすい（見える影響力）

【課題】
・インラインスケート場としての整備（現在の駐車場の歯止めの撤去等が必要）
・駐車場の確保
・照明灯の利用

【最後に】

当団体は、今回のスポーツコンベンションセンター構築にあたり、周辺地域の利活用の一端を鹿児島の街づくりのスポーツコンベンション地域としてインラインスケート場を組み込んでいただき、ウォーターフロントパークと一体化した夢ある公園「ドリームパーク」としてインラインスケートに活用させていただき、インラインスケート及びスケート競技の普及にさらに努めてまいります。

また、鹿児島県スケート連盟としては、一年を通したインラインスケート場、一年を通したアイススケート場を希望しています。

アイススケートリンク建設はコストも多大で建設費５億円といわれています。

しかしながら、鹿児島県の選手の育成は、鹿児島県にスケートリンクという環境がなければ育ちません。国体選手や世界大会、オリンピック選手など鹿児島県選手の育成、設備の恒常的利用、世界大会の誘致、羽生結弦さんや浅田真央さんのイベントなど大会やイベントの収益性なども考慮して、公設リンクの建設も希望いたします。





（2022 年度活動状況より）

86

鹿児島港本港区エリアの利活用のアイディアを募集します！(アイディアを直接入力できる専用ページです。)

港湾空港課
-5.4.-3
受付

受付番号:9614665
申請日:令和05年04月03日

番号	項目名	入力内容
1	応募者名(個人または団体)	TRIATE株式会社 [redacted]
2	応募者名(ふりがな)	とりえいとかぶしきかいしゃ [redacted]
3	住所	京都府宇治市広野町八軒屋谷1番地 公益財団法人　京都府公園公社内
4	性別	男
5	年代	30代
6	電話番号	[redacted]
7	プレゼンテーション参加の可否	可
8	以下にアイディアを記入してください。	はじめまして、TRIATE株式会社の[redacted]と申します。 今回こちらの募集要項を拝見させていただき、是非お力になれたらと思いアイディアを出させていただきます。 弊社はジップライン(ワイヤーに滑車を掛けて滑り降りるアトラクション)のノウハウを全国の事業者様に提供しフランチャイズ形式にて事業を行っております。 本年度7月には京都府宇治市にて、直営コースの運営管理も行います。 今回この鹿児島県の港エリアについて調べさせていただきました。 実際に現地も視察させていただきましたが、感想は一目見た時に桜島と海をバックの最高のロケーションに感銘を受けました。 そこで是非このエリアにて、ジップラインを展開してみるのはおもしろいのではないかと思い、今回アイディアを出させていただきました。 ロングコースや、複数コースなど鹿児島県のニーズに合わせた設計、施工も可能です。 またこの広大な芝生エリアを活用した、団体プログラムの活用も可能です。 この団体プログラムはチームビルディングと言われる要素を取り入れたレクリエーションを行い、団結力や一体感を生む活動を行えます。 特に中学生や高校生、企業様へのニーズが強く集客も見込めます。 平日は団体様、休日は一般の方といったターゲットの絞り方もできます。 ジップラインと団体プログラムはセットにすることもできますので、教育旅行や社員旅行などに必ずニーズがあります。 上記は簡易な内容になっておりますので、是非プレゼンテーションに参加さ

9	別途資料を添付する場合にご利用ください。(各資料10MBまで，添付資料の合計が20MBまで)	
10	別途資料を添付する場合にご利用ください。(各資料10MBまで，添付資料の合計が20MBまで)	
11	別途資料を添付する場合にご利用ください。(各資料10MBまで，添付資料の合計が20MBまで)	
12	別途資料を添付する場合にご利用ください。(各資料10MBまで，添付資料の合計が20MBまで)	

はじめまして、TRIATE株式会社の[redacted]と申します。
今回こちらの募集要項を拝見させていただき、是非お力になれたらと思いアイディアを出させていただきます。

弊社はジップライン(ワイヤーに滑車を掛けて滑り降りるアトラクション)のノウハウを全国の事業者様に提供しフランチャイズ形式にて事業を行っております。

本年度7月には京都府宇治市にて、直営コースの運営管理も行います。

今回この鹿児島県の港エリアについて調べさせていただきました。
実際に現地も視察させていただきましたが、感想は一目見た時に桜島と海をバックの最高のロケーションに感銘を受けました。

そこで是非このエリアにて、ジップラインを展開してみるのはおもしろいのではないかと思い、今回アイディアを出させていただきました。

ロングコースや、複数コースなど鹿児島県のニーズに合わせた設計、施工も可能です。

またこの広大な芝生エリアを活用した、団体プログラムの活用も可能です。
この団体プログラムはチームビルディングと言われる要素を取り入れたレクリエーションを行い、団結力や一体感を生む活動を行えます。
特に中学生や高校生、企業様へのニーズが強く集客も見込めます。
平日は団体様、休日は一般の方といったターゲットの絞り方もできます。

ジップラインと団体プログラムはセットにすることもできますので、教育旅行や社員旅行などに必ずニーズがあります。

上記は簡易な内容になっておりますので、是非プレゼンテーションに参加させていただきたいです。

よろしくお願いいたします。

港湾空港課
-5.4.-3
受付

受付No.（事務局記載欄）	87

[redacted]

（ふりがな） 応募者名 （個人・団体）	（[redacted]）	住所	[redacted]
性別	男	年代 （○で囲む）	10歳未満・10代・ 20代・30代・40代・ 50代・(60代)・70代・ 80代以上
電話番号 （団体の場合は担当者名も記載）	[redacted] （担当者名　　）		
プレゼンテーション参加の可否（○で囲む）	(可)　・　否		

※　次ページの「鹿児島港本港区エリアの利活用のアイディア」応募様式は，「鹿児島港本港区エリアの利活用に係る検討委員会」の検討資料として，公表する場合があります。ただし，応募者名・住所・電話番号の個人情報は公表しません。
※　応募者名・住所・電話番号の個人情報については，本事業の目的以外には使用しません。
※　応募内容に機密事項がある場合には，応募者の責任で権利保全をお願いいたします。
※　応募内容の展示，公表に関する権利は，主催者が優先保持します。
※　提出された資料については，返却いたしません。
※　プレゼンテーション参加を「可」として申請した方の中から，プレゼンテーション参加者として選定された方には，後日，事務局より連絡します。
※　次ページの応募様式については，任意様式に記載して頂いても構いません。
※　募集に関する詳細については，「鹿児島港本港区エリアの利活用のアイディアに関する意見募集要項」をご覧下さい。

【提出先・お問い合わせ先】
鹿児島県土木部港湾空港課本港区まちづくり推進室
〒890-8577 鹿児島市鴨池新町10番1号
TEL:099-286-3665　FAX:099-286-5629
「鹿児島県電子申請共同運営システム(e(いー)申請)」
URL：https://shinsei.pref.kagoshima.jp/4K2ABecG

受付No.（事務局記載欄）	07

[redacted]

鹿児島港本港区エリアの利活用のアイディアを記載してください。

世界一のロケーション、シドニーベネチアに負けない静かな内海。目の前に、雄大な桜島、時々噴火まで見せてくれる。日本の南の玄関港安価で出来る物や、世界のモデルになる物や、又鹿児島に来たくなる物など99くの人々が感動する港へ、アイディア4つ案内。

①小型船の乗り降りが安全に出来る場所、階段や浮き桟橋、他港にはあるが鹿児島本港に無い、階段は安価で出来る、海を楽しもう。ただし乗り降り時間だけの10分前後、みんなが使える様に、他県内外からの小型船が停泊出来るビジター港など。(写真1、2)

②ケビン(小家)休憩所、泊棟程普段はBBQ出来る所として、本当の目標、目的は桜島大噴火時の避難住宅として、すぐ使える様に世界の災害訓令都市のモデルとして。

③屋久島のウイルソン株、実物大オブジェ、コンクリートの安価で作り、皮は子供達にスギ皮チップを張るイベントにする、一つのシンボルとして、癒しの場所や、屋久島に行きたくなる、鹿児島をアピール出来る一つとして。

④毎月鹿児島12地区を1区、たとえば川辺地区2日市や、川内大綱引、やざろうさんにも年一度、港に来て頂き、各地区アピールして頂くイベントを行う、他、良かに也、喜かおどり大会など。

以上の4つで、この鹿児島本港が、夢あふれる感動の港となるでしょう一度こられた方が、又ここに来たい、リピーターこそが、次の時代に繋がります。

※任意様式に記載して頂いても構いません。

(2)



港湾空港課
-5.4.-4
受付

88

[redacted]

[redacted]

[redacted]	[redacted]	[redacted]	[redacted]
男	10歳未満・10代・20代・30代・40代・50代・60代・70代・80代以上	[redacted]	
	可	否	

※　次ページの「鹿児島港本港区エリアの利活用のアイディア」応募様式は，「鹿児島港本港区エリアの利活用に係る検討委員会」の検討資料として，公表する場合があります。ただし，氏名・住所・電話番号の個人情報は公表しません。
※　氏名・住所・電話番号の個人情報については，本事業の目的以外には使用しません。
※　応募内容に機密事項がある場合には，応募者の責任で権利保全をお願いいたします。
※　応募内容の展示，公表に関する権利は，主催者が優先保持します。
※　提出された資料については，返却いたしません。
※　プレゼンテーション参加を「可」として申請した方の中から，プレゼンテーション参加者として選定された方には，後日，事務局より連絡します。
※　次ページの応募様式については，任意様式に記載して頂いても構いません。
※　募集に関する詳細については，「鹿児島港本港区エリアの利活用のアイディアに関する意見募集要項」をご覧下さい。

【提出先・お問い合わせ先】
鹿児島県土木部港湾空港課本港区まちづくり推進室
〒890-8577 鹿児島市鴨池新町10番1号
TEL:099-286-3665　FAX:099-286-5629
「鹿児島県電子申請共同運営システム(e(いー)申請)」
URL:　【P（後日確定)】

[redacted]

[redacted]

鹿児島港本港区エリアの利活用のアイディアを記載してください。

体育館などの様な一部の人が利用するものではなく
県民、県外の人々が、鹿児島に行きたいと
思う様な目玉になるテーマパーク等
例えば、ハウステンボスや、ディズニーランドみたいな
自然を生かした観光港(シンガポール等)
にしてほしい!!

鹿児島の街は、バラバラで
統一した街づくりを望みます。

※任意様式に記載して頂いても構いません。

89

DATE 県土木部港湾課 本港区まちづくり推進室 御中

※鹿児島港本港区エリアの利活用について※

自然豊かな南国らしい木々の多い みどりの公園に
それに併設した やったいのんびり遊園地 例えば 回転木馬など
作って 特に子供達を育てむ楽しい場所が望ましいと
思います。水族館も近くにありますし
毎日いつ来ても親子連れで楽しめる場所にして下さい。
少子化対策にもなると思います
鹿児島の魅力はなんといっても街の近くにある桜島です。
雄大で湾・海・フェリー・絵になる真重なすばらしい
エリアです。将来の子供達のためとっておきたい場所です
コンクリートだらけのスポーツ施設の箱物はどこでもできます。
他の場所に造ってほしいです。市内でなくても
今は海岸は埋めたてられ、もう砂浜も松もありません
とり戻しはできません。最後の砦です。
将来、未来のためもうけ主義、便利さと欲望はこの辺で
考え直し SDGs のかじ取りお願いします。

港湾空港課
-5.4.-4
受付

A4 [redacted]

2023. 4. 4 9:18 P. 1

港湾空港課
-5.4.-4
受付

90

[redacted]

[redacted]

[redacted]

[redacted]

10歳未満・10代・
20代・30代・40代・
50代・60代・70代・
80代以上

[redacted]

可　　否

※　次ページの「鹿児島港本港区エリアの利活用のアイディア」応募様式は，「鹿児島港本港区エリアの利活用に係る検討委員会」の検討資料として，公表する場合があります。ただし，氏名・住所・電話番号の個人情報は公表しません。
※　氏名・住所・電話番号の個人情報については，本事業の目的以外には使用しません。
※　応募内容に機密事項がある場合には，応募者の責任で権利保全をお願いいたします。
※　応募内容の展示，公表に関する権利は，主催者が優先保持します。
※　提出された資料については，返却いたしません。
※　プレゼンテーション参加を「可」として申請した方の中から，プレゼンテーション参加者として選定された方には，後日，事務局より連絡します。
※　次ページの応募様式については，任意様式に記載して頂いても構いません。
※　募集に関する詳細については，「鹿児島港本港区エリアの利活用のアイディアに関する意見募集要項」をご覧下さい。

【提出先・お問い合わせ先】
鹿児島県土木部港湾空港課本港区まちづくり推進室
〒890-8577 鹿児島市鴨池新町10番1号
TEL:099-286-3665　FAX:099-286-5629
「鹿児島県電子申請共同運営システム(e(いー)申請)」
URL:　【P（後日確定）】

[redacted]

[redacted]

鹿児島港本港区エリアの利活用のアイディアを記載してください。

公園・商業施設
合わせた

年令問わず
楽しめる施設が
いいと思います

桜島の絶景を生かして
（観光でも楽しめるおこ）

※任意様式に記載して頂いても構いません。

1/2

港湾空港課
-5.4.-5
受付

受付No.（事務局記載欄）	91

「鹿児島港本港区エリアの利活用のアイディア」
応募申請書

（ふりがな） 応募者名 （個人・団体）	（[redacted]）		住所	[redacted]	
性別	男・女	年代 （○で囲む）	10歳未満・10代・ 20代・30代・40代・ 50代・(60代)・70代・ 80代以上	電話番号 （団体の場合は担当者名も記載）	[redacted] （担当者名　　）
プレゼンテーション参加の可否（○で囲む）			可　・　(否)		

※　次ページの「鹿児島港本港区エリアの利活用のアイディア」応募様式は，「鹿児島港本港区エリアの利活用に係る検討委員会」の検討資料として，公表する場合があります。ただし，応募者名・住所・電話番号の個人情報は公表しません。
※　応募者名・住所・電話番号の個人情報については，本事業の目的以外には使用しません。
※　応募内容に機密事項がある場合には，応募者の責任で権利保全をお願いいたします。
※　応募内容の展示，公表に関する権利は，主催者が優先保持します。
※　提出された資料については，返却いたしません。
※　プレゼンテーション参加を「可」として申請した方の中から，プレゼンテーション参加者として選定された方には，後日，事務局より連絡します。
※　次ページの応募様式については，任意様式に記載して頂いても構いません。
※　募集に関する詳細については，「鹿児島港本港区エリアの利活用のアイディアに関する意見募集要項」をご覧下さい。

【提出先・お問い合わせ先】
鹿児島県土木部港湾空港課本港区まちづくり推進室
〒890-8577 鹿児島市鴨池新町10番1号
TEL:099-286-3665　FAX:099-286-5629
「鹿児島県電子申請共同運営システム(e(い一)申請)」
URL: https://shinsei.pref.kagoshima.jp/4K2ABecG

2/2

「鹿児島本港区エリアの利活用アイデア」

私の思うプランを申し述べさせて頂きます。

多くの郡部の町村は地域活性化として色々な施策を打ち出し実行していますが、中々その成果は、伸び悩んでいるのではないかと思われます。
そこで、再開発地に『リトル鹿児島県』と言う、シティー若しくは施設を作り、そこに全ての市町村のブース又は部屋を作り、飲食有、展示即売有等、制限をかけず、各々のアイデアを持って自分達の町をアピールしてもらい、県はマネージメント方法を構築して公民共同運営をする特区とする。
更に、この『リトル鹿児島県』に関わる市町村の関係者、スタッフ用の宿泊施設も併設する。

そこを訪れた人達は、県内全ての市町村の特色、産物等が分かり、色々な体験が出来て自分が興味を持った所に実際行ってみたくなるのではないかと思います。
そして少なくとも部外（県外）からの人の流れが起きて活性化に繋がるのではないでしょうか。
この『リトル鹿児島県』に来てもらう事で県内外の多くの方々に、一目で鹿児島県を知ってもらう事が出来るのではないかと考えます。

このプランにて予想できる効果として
○経済の活性化(商店街)
○グリーンツーリズム
○体験学習
○Uターン　Iターン
○ふるさと納税
○観光ガイドバスの活性化・・(東京はとバスの様な名物観光バス等)
○集落の活性化及び整備
○町民の連帯感の向上
○人口増加　　等

プランは以上です。

最後までお読みいただきありがとうございました。
再開発地が有効利用されます事を、切に希望致します。

[redacted]

92

鹿児島港本港区エリアの利活用のアイディアを募集します！(アイディアを直接入力できる専用ページです。)

港湾空港課
-5.4.-5
受付

受付番号:9639365
申請日:令和05年04月05日

番号	項目名	入力内容
1	応募者名(個人または団体)	[redacted]
2	応募者名(ふりがな)	[redacted]
3	住所	[redacted]
4	性別	女
5	年代	30代
6	電話番号	[redacted]
7	プレゼンテーション参加の可否	否
8	以下にアイディアを記入してください。	子供が無料で遊べる屋内遊具施設を作って欲しいです。1歳の子供がいますが、アパート暮らしで部屋も狭いため子供が家で遊びたがらず、外に行きたがります。しかし、雨の日は公園で遊べず、子育て支援センターも人がいっぱいで長く遊べません。ららぽーとのような商業施設内で遊べる場所があると助かります。イオンの中にもありますが、土日祝、15分限定なので、たくさん遊びたい子供にとっては少し不便ではあります。親もゆっくり買い物などできて、子供も思いっきり遊べる施設をよろしくお願いします。
9	別途資料を添付する場合にご利用ください。(各資料10MBまで，添付資料の合計が20MBまで)	
10	別途資料を添付する場合にご利用ください。(各資料10MBまで，添付資料の合計が20MBまで)	
11	別途資料を添付する場合にご利用ください。(各資料10MBまで，添付資料の合計が20MBまで)	
12	別途資料を添付する場合にご利用ください。(各資料10MBまで，添付資料の合計が20MBまで)	

港湾空港課
-5.4.-6
受付

受付 No.（事務局記載欄）	93

「鹿児島港本港区エリアの利活用のアイディア」
応募申請書

（ふりがな） 応募者名 （個人・団体）	（[redacted]） [redacted]		住所	[redacted]	
性別	男	年代 （○で囲む）	10歳未満・10代・20代・30代・40代・50代・60代・70代・80代以上	電話番号 （団体の場合は担当者名も記載）	[redacted] （担当者名[redacted]）
プレゼンテーション参加の可否（○で囲む）		可？ △		否？	どちらとも言えない。

※　次ページの「鹿児島港本港区エリアの利活用のアイディア」応募様式は，「鹿児島港本港区エリアの利活用に係る検討委員会」の検討資料として，公表する場合があります。ただし，応募者名・住所・電話番号の個人情報は公表しません。
※　応募者名・住所・電話番号の個人情報については，本事業の目的以外には使用しません。
※　応募内容に機密事項がある場合には，応募者の責任で権利保全をお願いいたします。
※　応募内容の展示，公表に関する権利は，主催者が優先保持します。
※　提出された資料については，返却いたしません。
※　プレゼンテーション参加を「可」として申請した方の中から，プレゼンテーション参加者として選定された方には，後日，事務局より連絡します。
※　次ページの応募様式については，任意様式に記載して頂いても構いません。
※　募集に関する詳細については，「鹿児島港本港区エリアの利活用のアイディアに関する意見募集要項」をご覧下さい。

【提出先・お問い合わせ先】
鹿児島県土木部港湾空港課本港区まちづくり推進室
〒890-8577 鹿児島市鴨池新町10番1号
TEL：099-286-3665　FAX：099-286-5629
「鹿児島県電子申請共同運営システム（e（い一）申請）」
URL：https://shinsei.pref.kagoshima.jp/4K2ABecG

① 福岡（博多）

② 新幹線

③ 鹿児島中央駅

④ 天文館

⑤ ドルフィンポート跡地

⑥ 桜島

① 福岡県

九州最大の都市

人口 510万人

② 九州新幹線

福岡から鹿児島を結ぶ

約1時間30分

2004年3月に開業

③ 鹿児島中央駅

2004年に開通

駅名の改称にかかった経費

6600万円

2010年に駅の改装 = ?(多分)

当初 新幹線が開通にあたり多くの観光客を見込んでいたと思う。

大河ドラマの影響などで一時的には上がったと思うが、伸び悩んでいると思われる。

(世界遺産が登録された時も)

中央駅は鹿児島市内への玄関口!!

今ではターミナルもキレイになり、アミュプロラザやライカなどの商業施設も有り南国バスターミナルを含め多くの宿泊施設なども有る。

○ライカは2021年6月にオープンしたが、1年後の現在ではオープン当初より来店客が相当減っている。(ライカに入っている店舗オーナーの声)

申し訳ないが、ヤマダ電機や100均などは他にも多く有るので市民も県民もほとんど興味を持たないのが解る。

イケヤが入るとの情報もあったが鹿児島銀行との兼ね合いもあり、イケヤが入れなくなったとも聞いている。(事実かどうかは不明)

どうせなら鹿児島の特産品などを扱うお土産屋さんなどを多く扱かえば良いのではないかと感じる(個人的感想)

○浅草などの目の前でせんべいを焼いている所には人だかりが出来るので

さつま揚げやカツオ節などを作る工程を見せるのは良いのではないか?

⇑

これは1つの案であってもっと良い物が有れば考える余地有り。

鹿児島の中央駅前朝市と鹿児島駅の市場は、戦争後にいち早く人々が集まり鹿児島の復興に貢献した場所である。

中央駅を盛り上げるには、まだまだ自分一人の業では不足である。
最九州全体の特産品が手に入る様な、店舗も必要かもしれないし
九州で食べられるラーメン横丁!!(屋台を出すなど)

宿泊を要するにふさわしい何かを準備する事によって
〆宿泊者達が飽きない物を、売れる!!
もちろん鹿児島県民や市民も楽しめる物でなければならない。

中央駅にも飲食店はたくさん存在するが いまいち天文館と比べると
盛り上がっていない事も事実!!
どうすべきか?と、中央駅集近の居酒屋さん達が話し合った決果、
24時間営業のラーメン屋を作ると良いのではないか?という話し合いが
あったらしい!! 個人店のオーナー達が こんなにも盛り上げようと
頑張っているのに市や県は何をしているのであろうか!?
もっと向き合うべきではないだろうか!!

④ 天文館

鹿児島一の繁華街
少し前までは南九州一の繁華街とも呼ばれた

しかし!!現在では!?
2004年のアミュプラザ
2007年のイオンモール鹿児島
に押されているのも事実!!

老舗の山形屋ブランドを守る立場
である為にも天文館は復活をしないと
鹿児島は絶体に成長は無いと思う。
なにげないアーケードでさえ鹿児島なら
ではの特徴なのでは?

天文館自体、鹿児島市民は昔と比べると「錆れた天文館」と
思っていると思う。（30年前に天文館で遊んでた人はとくにそう思う）

天文館の街を守って来た。通り会だったか！天文館を守る会だか有るけど
一生懸命「天文館の為に!!」って守ってきたものは何なんでしょか!???!

商工会と一緒になって地主さん達の利権であったり安定した生活なのか？

イオンが出来て天文館にあった店舗は谷山駅（新しくなり）も出来、谷山側に移動して
行った!! 土地の価格も天文館よりはるかに安かったからだろう!!
それも市民が移住先を谷山に移していったのも事実。

このままでは、南九州最大の繁華街であった天文館はゼンリスが出来たぐらいでは、
盛り上がるどころか「南九州最大の錆れた街」になってしまう!!

天文館をどうしていくべきか？ ＞ 問題はそこじゃない!!
どうやって盛り上げていくか？

まずしなければならないのは、地主さん達をどう動かすか？
商工会にどう協力してくれる協力者になってもらうか？

天文館を活性させる仲間をどれだけ増やすか!?
歩み合うのは的確ではない!!

ここで話し合うのは、あくまでも今後の鹿児島の将来である!!

⑤ ドルフィンポート跡地

面積 30.855㎡

福岡→中央駅→天文館→ドルフィンポート→桜島

鹿児島市内において一等地の景観の有る場所

大きりの福岡より桜島までを一直線で結ぶ事が出来る場所!!

ドルフィンポート跡地どうしていくべきか？

鹿児島の一等地と見られる場所に県体育館（スポーツコンベンション）がなぜ必要なのか？

体育館を作る事は大事!! しかし作ろうとしている場所が問題!!

鹿児島の県民や市民だけじゃなく九州の人達!!

日本の皆が鹿児島へ一度だけでなく何度でも来たくなる観光地として盛り上がるようなワクワクするような何かを作り上げて直線で繋がった①.②.③.④.⑤.⑥までが全て盛り上がらなければならない。

体育館では観光客が増える事はどう考えても有りえない!!!!

例えばの話しではあるが（大事）

巨大な観光案内所（資料館.物産館.など……）

鹿児島の歴史が学べたり.観光地を紹介したり.食材の紹介であったり.温泉を紹介であったり.

鹿児島に観光に来た方が案内所に来る事でSNSでも見れないような生の声で観光プランを組んであげたりするような場所!!

鹿児島の人達も鹿児島の事を学べる場所!!

そこで働く人も鹿児島を良く知る人と、教わる人!!
育てる人材!!であって高校生や大学生のボランティアの方達
なども含める。お年寄りから若者までが働ける施設。
若い学生さん達も自分達、鹿児島市民も県民も自分の産まれ
育った土地を知らなすぎるので知る事により、若者達を
鹿児島に残す事も出来てくるのではないか?

英語教育を学んでいる方達には、高校生や大学生、一般の方
も含め、海外からの観光客相手に通訳も行ってもらう。

観光、特産品。人の温もりも含め、鹿児島案内所によって
鹿児島県をもっと多くの人に知ってもらう場所にする。

「稼ぐ力」と言うのであれば平行して「育てる力」
を身に付ける。

③この事を思いついたのは、仙巌園に行った時に
島津邸の見学で着物を着用した女性の方達が

私の質問に対して的確に答えてくれた事がキッカケになりました。

SNSなどでは知りえなかった知識を薩摩に詳しい方達が言葉を通して教えてくれた事に感動を覚えたからです。

⑥ 桜島（どの位置から見ても男らしい火山）

世界でも類を見ない県のど真ん中に有る活火山!!

鹿児島市民にとっては火山灰を降らす。厄介者では有るが古い時代から人間と共に共存してきた仲間である!!

桜島フェリーで片道15分で行ける場所
1914年（大正13）の噴火により陸続きにもなり車でも行ける

南北に10km 東西12km 周囲55km 面積77km

ドルフィンポート跡地をどうするか!!ではなくて.
ドルフィンポート跡地に何を作るかによって.①~⑥までの一直線が盛り上がって行く!!と言う事を考えなければ.ドルフィンポート跡地だけを見ていては、鹿児島は.
どんどん低迷して行く!!

単品で考えるよりもセットで考えるべき!!

10年.20年後.鹿児島には高齢者しか居なくなる可能性(大)

港湾空港課
-5.4.-7
受付

受付 No.（事務局記載欄）	95

「鹿児島港本港区エリアの利活用のアイディア」

応募様式

（ふりがな） 応募者名 （個人・団体）	（[redacted]）		住所	[redacted]	
性別	男	年代 （○で囲む）	10歳未満・10代・ 20代・30代・40代・ 50代・60代・70代・ 80代以上	電話番号 （団体の場合は担当者名も記載）	－　　－ （担当者名　　）
プレゼンテーション参加の可否（○で囲む）			可　・　否		

※　次ページの「鹿児島港本港区エリアの利活用のアイディア」応募様式は，「鹿児島港本港区エリアの利活用に係る検討委員会」の検討資料として，公表する場合があります。ただし，応募者名・住所・電話番号の個人情報は公表しません。
※　応募者名・住所・電話番号の個人情報については，本事業の目的以外には使用しません。
※　応募内容に機密事項がある場合には，応募者の責任で権利保全をお願いいたします。
※　応募内容の展示，公表に関する権利は，主催者が優先保持します。
※　提出された資料については，返却いたしません。
※　プレゼンテーション参加を「可」として申請した方の中から，プレゼンテーション参加者として選定された方には，後日，事務局より連絡します。
※　次ページの応募様式については，任意様式に記載して頂いても構いません。
※　募集に関する詳細については，「鹿児島港本港区エリアの利活用のアイディアに関する意見募集要項」をご覧下さい。

【提出先・お問い合わせ先】
鹿児島県土木部港湾空港課本港区まちづくり推進室
〒890-8577 鹿児島市鴨池新町 10 番 1 号
TEL:099-286-3665　FAX:099-286-5629
「鹿児島県電子申請共同運営システム(e(いー)申請)」
URL: https://shinsei.pref.kagoshima.jp/4K2ABecG

Date　　No.

鹿児島港本港区エリアのアイデイアの提出、

竟見スポーツ、コンベンションセンターの構想を白紙に戻して原点に帰り市、県民の意見、県の発展の為何が必要かを検討するべきかと思う。これが誰に聞いても同意見で、県の構想に賛成する者は異点であった事実を述べておきたい。

1) 県、市民にとり何が必要か、人々が買物や観光（県外、大型船が鹿児島にくるとなれば何でくるか）で集る、或は出掛けるところはどこか（必要とするところ）。
旬内で言うなれば浅草の仲見世、アメ屋横、神戸の海岸に設置された観地ともなっている商業施設だ。
世界でも市場である。鹿児島は各地にある人が集う市場、マーケットはない。

2) 県は離島が多い、これらを整備して日本の観光地とすべきだ、世界からもくる、離島めぐりなど整備すれば鹿児島の観光に貢献する現状は予っかずだ、沖縄よりもよくなる要素がある、ウオターフロントは原点だ。

3) 1)で述べた要素を組合せ、九州でもみられない構想で施設の形態を考えるべきだ。

4) 中小業者の出店の場所を考慮すべきだ、鹿児島の経済発展に寄与する。

5). デパートの経営は苦しく赤字経営で廃業、売却が続いている、売れ残りの物品をアウトレットの型で出店できるようにすれば県民、市民も助かる。

・高知からの漁船は流連に寄港している、魚類もマーケットに供給される余地も多い。

・ウオターフロントの一部は催し物の場所で提供すればよい、今までもラーメン大会、花火、陶器 etc の催しで人が集っている。

6) 人が集れば立消えとなった中央駅からの電車の延伸も可能となる、回遊性がでてくる。

7). 加治屋町のビル立費えがJRで計画されていると新聞にでていたが、私がいいたいのは中央駅→ウオーターフロント、本港区（天文館を含む）及鹿児島の観光道路として整備すべきだ、（県外、県民、インバンド観光に必要と思う。

8 利用者の少いスポーツセンターにこだわる理由は全く理解に苦しむ、鹿児島は将来を考え、大きく脱皮していかねばならない。
まだ云い足りないところがあるが云いたいことはもっと視野を広げて考えるべきだということです。
今の鹿児島には魅力あるものは何もないといえる。

96

鹿児島港本港区エリアの利活用のアイディアを募集します！(アイディアを直接入力できる専用ページです。)

港湾空港課
-5.4.-7
受付

受付番号:9652356
申請日:令和05年04月07日

番号	項目名	入力内容
1	応募者名(個人または団体)	[redacted]
2	応募者名(ふりがな)	[redacted]
3	住所	[redacted]
4	性別	男性
5	年代	50代
6	電話番号	[redacted]
7	プレゼンテーション参加の可否	否
8	以下にアイディアを記入してください。	鹿児島港本港区エリアと交通機関を連結することによる鹿児島港本港区エリアまちづくりグランドデザイン(案)で示されていたSWOT分析項目の更なる便宜性の拡大と、エリア内の体育・文化施設、スポーツ施設、エリア外の近隣する体育・文化施設、スポーツ施設の連携拡大、人が集積する賑わい地域の連携拡大を図る意見。
9	別途資料を添付する場合にご利用ください。(各資料10MBまで，添付資料の合計が20MBまで)	「鹿児島港本港区エリアは、『陸・海・空』より人が『集い・育ち』の拠点となる。」.pdf
10	別途資料を添付する場合にご利用ください。(各資料10MBまで，添付資料の合計が20MBまで)	
11	別途資料を添付する場合にご利用ください。(各資料10MBまで，添付資料の合計が20MBまで)	
12	別途資料を添付する場合にご利用ください。(各資料10MBまで，添付資料の合計が20MBまで)	

鹿児島港本港区エリアは、陸・海・空より人の「集い」や「育み」の拠点となる。

昨年より鹿児島港本港区エリアの利用方針はさまざまに議論され続けている様子を報道にて知り得ておりました。今年の 3 月にも鹿児島港本港区エリアの利活用に係る検討委員会が開かれており、計画決定の終盤の話し合いが続けられていることを再び報道で知り得ました。鹿児島港本港区エリアは自宅よりそう遠くもなく、桜島フェリー利用にて時々に訪れる機会があり、訪れるたびに周りを景観しながら議論の様子を思い浮かべます。3 月の検討委員会では、「県民の忌憚ないい意見を募集している」という告知も脳裏に残っていたこともあり、私も県民として鹿児島港本港区エリアの利活用の理想を述べさせて頂きたいと思い筆をとらせて頂きました。

鹿児島港本港区エリアの唯一気になるのは、地震による錦江湾沿いの津波や桜島爆発による火山性津波の問題や桜島降灰の問題です。二次的自然災害の予防と対処の想定は熊本地震を教訓に設計に盛り込んでいた方が良いのではないかと思います。それ以外の視点では、ＳＷＯＴ分析を基にした本港区エリアの「まちづくりグランドデザイン(案)」で示されている指針は、鹿児島県民にとって十分な経済効果を期待できる構想であり、県内外の人々の憩いや安らぎの場所として意義を成すものと感想を持っています。鹿児島港本港区エリアに観光施設やスポーツ施設が建設されると仮定するならば、雄大な桜島の活動火山の様子も加味され、国内外の人々への強い印象(感動と記憶)を与えるものと想像いたします。

せっかく新しいものを作るのであれば、鹿児島港本港区エリアへ立てる建造物は 100 年先まで見据えたものでなければならないものと感想を持ちます。建設費はもちろんのこと、建築後の維持費や安全性の確保が十分できる採算性の高いものでなければならないと思います。昨年より長期に渡り多くの話し合いがなされているようですが、例え議論に多くの時間を費やしてでも、県民からの意見を丁寧に傾聴し、多角的な視点から想定されることを精査し「完璧な計画」を理想として行われるべきであると思っております。現在、各地方自治体の財政事情は決して余裕のある状況ではございません。どの地方自治体においても、国財政の予算支援もしくは民間企業の出資金がなければ、大規模な公共施設を地方自治体が単独で建設することは難しい状況です。この度の鹿児島港本港区エリアの利用の話し合いにおいても、国民の税金が使われておりますので、利用案には慎重な吟味が必要であります。

昨年 11 月 27 日に作成した「鹿児島港本港区エリアまちづくりグランドデザイン（案)」では、本港区エリアを取り巻く環境の分析（ＳＷＯＴ分析）を踏まえ，同エリアのまちづくりに向けたゾーニングごとの視点の抽出では、以下(①～⑧)の視点より桜島の眺望をメインとした「人移動・活用」の「巡回型」のコンセプトが立案されております。

①滞在機能の導入
②国内外からの集客(賑わい機能の拡充)
③多様で特色のある機能の配置
④交通結節機能の強化
⑤エリア周辺との連携(回遊性の向上)
⑥安全で快適な動線の構築
⑦国際的な観光都市のブランドを確立するデザイン
⑧錦江湾・桜島の眺望を活かした景観・空間づくり

このようなグランドデザイン(案)でのビジョンはとても賛同させて頂ける立案であり、実際に各項目

が成就するならばとても理想的なことであります。私は個人的にこの案に更に付け加えさせて頂きたいことを構想しておりました。8つデザインを成就するための交通手段の動線でございます。現在、鹿児島市内での「繁華街」と市民が持つ印象の地域は中央駅周辺と天文館周辺ではないかと想像しています。しかし、この二つの地域には若干の「**距離間**」があり、二つの地域を訪れたいと思う市民の気持ちにも不便さが生じているようにも思えます。

近年天文館には「センテラス」という賑わい環境が新たにできましたが、建設されるまでには二つの地域には若干の「賑わいの差」が生じていたのではないかと印象を持ちます。中央駅には新幹線が発着するようになり、全国の企業から注視され新しい商業施設も多く造られました。賑わいを見せている中央駅周辺と、かつての賑わいの中心地であった天文館との間では若干の「賑わいの差」が生じているように思えます。私は、この二つの地域周辺を「一帯」とし鹿児島港本港区エリアまでつなげることはできないものかと考えます。「一帯」を作るためには、交通手段の充実が大切ではないかと思うのです。その1つとして既存する路面電車の定刻巡回路線の運行です。「中央駅」から「鹿児島駅」までの路面電車を福岡や都心の地下鉄、東京都の山手線のように各駅を短い時間の定刻に巡回するように運行させ、乗車する人々が分かりやすく便宜良く移動できる手段を提供すべきではないかと考えます。理想とするデザインでは、「中央駅」から「鹿児島駅」までの路線において路面電車の定刻10分～15分間隔の巡回路線を運行させてみてはと考えます。

偏った見方かもしれませんが、個人的には鹿児島市民の間でも賑わいを感じる二つの街を行き来したいと思う気持ちには「**距離感**」があるような気がいたします。その心理は、市・県外から訪れている人々も同様ではないかと思っており、その心理を解消するためにも路面電車の定刻巡回路線の運行によって気持ちの中の「距離感」を短くする必要があるのではないかと思います。

二つの地域を結ぶ中途地域には、数多くの商業施設や企業会社もございます。二つの地域間の交通手段が確保されることにより、商業施設や企業会社の人々の往来も便利になりますでしょうし、何よりも乗車風景からは、地域間の商業施設・企業会社の景観も乗車する人々の視野に入ります。観光で訪れている人々であれば、自分たちが住む地域と異なる地域の景観はどのような風景でも新鮮であり、記憶に残りやすいものと感想を持ちます。「思い出をお土産」とする環境の提供にもなります。

二つの地域の賑わいが交通機関の便宜性によって結ばれることで「一帯」となり「賑わい」の範囲が広がるのではないかと想像いたします。

今年(2023年)のWBC(ワールド・ベースボール・クラシック:国際野球大会)では、日本代表が国民に大きな感動を与え、生活力(活力・将来への展望)を還元してくださいました。現在、サッカー・スタジアムなど体育・文化的施設やスポーツ施設の建設問題が頓挫しておりますが、鹿児島港本港区エリアに、体育・文化的施設やスポーツ施設が建設されることになれば、エリアでも多くのスポーツのイベントが開催されるはずであり、その経済的効果は十分に県の財政を潤す因子にもなり中央駅から鹿児島駅までの巡回路線は国内外のスポーツ関係者の移動手段にも貢献するものであり、鹿児島港本港区エリアへの交通手段の便宜性は効率良いものとなります。路面電車の定刻巡回路線の運行は、スポーツで利用される方々やビジネス、観光、買い物、社会教育で利用される方々など、さまざまな方々に計画的な時間調整の安心を提供することにつながると思います。

私は、鹿児島港本港区エリアに体育・文化的施設やスポーツ施設を建設することは、経済効果を生むだけではなく、子ども教育にも大きな効果を生むのではないかと考えています。「子ども教育に効果を生む」という意味は、本港区エリアへの体育施設・スポーツ施設の建設が子どもたちのさまざまな潜在能力を開花させる環境となるという意味でございます。子どもたちに「一流を見せられる環境」の確保です。子どもたちだけに限らず、人は「見て覚える学習」により多くのことを学びます。脳科学では「ミラー効果」とも言いますが、鹿児島港本港区エリアにさまざまなスポーツ・イベントが開催できる施設を建設することができれば、県内の多くの子どもたちが便宜的に利用することができます。

私たち鹿児島県は離島の多い地域でもあります。離島の子どもたちは、鹿児島本土で開催される全国レベルの大会参加には多くの不便を強いられます。長い時間を掛け船に乗り、慣れない宿舎環境より大会に参加します。鹿児島県本土の子どもたちと比べて多くの移動準備を強いられてしまいます。当然のことながら、長旅で大会参加のパフォーマンスを整えるには労力を強いられ、生活地域であれば発揮しやすい能力も発揮できないまま、交通費用の節減のためすぐに帰省をしなければならない環境下にいます。現在、鹿児島県の離島に在住する子どもたちの中には、鹿児島県本土と変わりない身体能力や潜在能力を持ち合わせている子どもたちも大勢います。記憶に新しい活躍であれば、奄美大島の大島高校の野球部の甲子園出場などもそのよい例ではないでしょうか。出場選手の中からは、プロ野球選手の輩出も果たしています。過去の離島のスポーツ活動環境とは異なり、多くのプロ野球団体やマラソン、その他のアマ・プロの競技者が離島を合宿地として選び、その環境は離島の子どもたちのスポーツ環境にも大きな影響を及ぼしています。

国内のスポーツ界の活動環境の選択は、ICT(情報通信技術)や航路の便宜性も加わり鹿児島も含め温暖な国内の南諸島に向けられています。各離島もそのような傾向を察知し、スポーツ施設や合宿地の建設に力を注いでいます。訪れるスポーツ専門者からの技能と考え方は、現地の子どもたちの潜在能力の育成にもつながっています。鹿児島港本港区エリアの体育・文化的施設やスポーツ施設は、離島にあるスポーツ環境とのつながりも作ります。鹿児島の少ない子どもたちを平等に一挙に集約して育成する環境として鹿児島港本港区エリアの体育・文化的施設やスポーツ施設の環境はとても有意義な価値を生み出すのではないかと想像します。鹿児島港本港区エリアの体育・文化的施設やスポーツ施設は、離島にあるスポーツ環境とのつながりも作ることが想像できますが、離島と本土の生活の質を高める、生活の豊かさを平等とするという観点からも有意義ではないかと想像します。鹿児島港本港区エリアの体育・文化的施設やスポーツ施設ができれば、優秀な競技者やプロの競技者のイベントが開催されることが想像されます。いわゆる「スポーツ観戦」です。欧米では、スポーツ観戦は生活の楽しみの一つであり文化になっています。鹿児島港本港区エリアへの体育・文化的施設やスポーツ施設の建設が離島の方々にもそのような目的で利用されるとするならば、離島の子どもたちのスポーツ活動の「効率性」と本土の子どもたちとの「平等性」と共に離島の人々の生活の質を高める環境の提供にもなります。

既存している鴨池新町の体育・文化的施設やスポーツ施設なども海沿いの新しい路線にて、鹿児島港本港区エリアと連結が可能となります。今のところ交通手段は既存するバス利用が想像されますが、二つの領域のイベントに応じてシャトルバスを発車させるなど、対応の立案例は多く持てるはずです。二つのエリアの連結は、便宜的に利用可能な体育・文化的施設やスポーツ施設のエリアとして県外にも紹介できるはずです。

鹿児島港本港区エリアに体育・文化的施設やスポーツ施設を建設する目的を「子どもの教育」も一つの因子と述べましたが、具体的に述べさせて頂くならば「抑制心の環境を作ること」という意味になるかと思います。子どもたちが成長発達する過程において、精神(脳発達)を育んでいくためには、「考える」という作業が必要になります。抑制心の欠如している環境では、「自らが考える」という行動に結び付きにくくなります。抑制心の欠如では、自己中心的になり、人として学ぶべき知識が少なくなり、いろいろな考え方を学ぶ行動が少なくなります。自分が叶えられない物事に対しては多角的に見るという行動が必要になります。「なぜ」という疑問を持つ行動は自分の考える力を向上させます。スポーツは、望む成果を簡単に成就することはできません。自分の思う通りに成果をコントロールすることは難しいものです。「自分のわがままを抑制する環境を与えられる」その環境は人として個人を成長させるにあたり、とても大切なものではないかと思います。

スポーツには勝敗があり、成功と失敗の環境が多く強いられます。手っ取り早く「抑制心」を与えられ、謙虚な姿勢や冷静な判断ができる能力が育まれます。社会人として持たなければならない人間としての「質」の基礎が育まれやすくなります。抑制心を育む環境はなにもスポーツだけには限りませんが、鹿児島港本港区エリアに造られるかもしれない体育・文化的施設やスポーツ施設の計画にはそのような意義も含まれていると私は考えています。そして、その施設から投資された資源は子どもたちの人としての成長として還元され、国内外の有能な人材となって、将来の日本や鹿児島の繁栄を担っていく人材になっていってくれるのではないかと想像しています。

都心部以外の地方から世界レベルのスポーツ選手を輩出することのメリットは、輩出地の知名度を上げるだけに留まりません。出身者が所属するスポーツ界の優秀な人材を招待することができるということにもつながっていきます。私は青年期にラグビー・フットボールを経験しておりました。2019年日本で行われたラグビー・フットボール世界大会では、南アフリカ共和国が優勝いたしましたが、本大会参加の事前合宿地に選ばれたのは鹿児島県でございました。その経緯を想像するに鹿児島のラグビー・フットボール協会の尽力もあったと思いますが、7人制ラグビーなど日本代表となっていた代表選手が鹿児島県出身であったということも、誘地・招待できた背景にあったのではないかと想像しています。仮に鹿児島港本港区エリアの体育・文化的施設やスポーツ施設の環境が全国・世界レベルに通じる競技者を輩出する一つの因子であったとするならば、他のスポーツ団体や競技者を本県に招待する資本になるわけですので、現潮流となっている経済界の「人的資本経営」ではございませんが、全国・世界レベルに通じるスポーツ団体や競技者を本県に招待する資本になったということでもあります。今やスポーツがもたらす経済効果は地方にとって貴重なものであります。

オリンピックの選手村ではないですが、各国代表の選手は特定場所以外の移動は多く叶いません。せっかく訪れている異国の地の文化を満喫することも叶いません。訪れる土地(鹿児島)の文化や特性を満喫して頂けるような環境を提供できれば、競技参加が終わったのちにも再び訪れてくれる可能性も高まるような気がいたします。

公共投資の場合、経済発展や人を喜ばせる施設への投資には制限がございます。地方自治体ではいくつもの大型施設を公共料金で建設することなど容易ではございません。県民の税金を使用しての建設予算では高額の予算計上には躊躇してしまうのでしょうが、予算を削ってばかりでは安全・安定の長期の維持を図ることはできません。火山灰や海沿いの塩害を考えれば、中途半端な予算は将来的に損出を生みだす要因ともなります。建設後の消耗費も考え100年後を見据えた予算計上で建設計画をする方が、利

用価値は高まるのではないかと想像いたします。

最近の経済学者の話では、国際的な経済の不調・好調の波は、各国30年周期で訪れていると述べられております。日本はバブル期より苦難の30年を乗り越えようとしており、今後は好調期に入る可能性も高いといわれております。起きもしていないことを楽観的な指標としては定められませんが、何か日本が世界に発信していくことを時代に求められているような気がいたしております。この度の WBC(ワールド・ベースボール・カップ)では、栗山監督の組織経営の実際が世界の人々に評価されております。この出来事もまた日本の優勝までの過程を通して世界に何かを問いかけていたように思えます。個人的には国内のさまざまな組織経営の在り方と、平和的な国同士の競争の形が表されていたのではないかと思っています。今後もさまざまな業界を通して、日本が模範的な行動姿勢を発信していかなければならないのではないかと想像しております。

前述では、鹿児島市が提案されているサッカー・スタジアムの整備が頓挫していることに触れさせて頂きました。現在、鹿児島のプロサッカーリーグは、決して順風満帆な状況ではございません。サッカー・スタジアムの活用が県民の利益につながるかどうかの議論がなされていることも想像できます。欧米のようにスタジアム利用が単種で運営できるかどうかのイメージを持たれていることと想像いたしますが、大切なことは、スポーツを観戦する行動が自生活に楽しみを増やすことができるという点と、東京オリンピックが目指していた多目的なスポーツ施設が一つのエリアに集約されているという効率性でございます。国内でのサッカー技能レベルもワールドカップを重ねるごとに上がってきております。2022年に行われたワールドカップ後のように人気が再び盛り上がり、ドキドキするような感動を与えるレベルの高い試合が、在住するプロ・サッカー選手によって、鹿児島でも開催されることは大いに想像できるのではないかと思っております。

実際には、サッカー・スタジアムの利用もサッカーだけに特化することはなく、多種スポーツの利用も可能なシステムを採用されると予想されますので、鹿児島港本港区エリア・デザインの中に盛り込むことは決して県民に不利益なことではないと思っております。建設後の維持運営は多くの労を要することと想像いたしますが、今時期が鹿児島の特性と特色を地方に発信していくべき時期ではないかと感想を持っております。

長年、中央(都心)にばかりに権力と繁栄が集中することが課題とされ、地方の自立と発展が問題視されてきました。まさに今が地方の価値を高める潮流ではないかと感想を持っております。他の地方の方々に魅了される地域(地方)を作る。そしてその魅了する力は「本物と信頼のある付加価値を備えたもの」で発信する。リピーターを呼べない事業の立案や発信は、国民の方々の信頼を失います。鹿児島港本港区エリアへの施設投資においても投資価値が個人と特定の企業の意見に左右されることなく、50年先しか見据えられない小さな投資よりも、県民の多く(7.5割程度)が納得できる施設計画を提示した100年先を見据えた大きな施設投資を行うことが潮流の中でなすべき行動ではないでしょうか。

鹿児島港本港区エリアの施設投資が、県民のために多く吟味して決めた投資と県民の意識に落とし込むことができれば、鹿児島県民は覚悟を持って鹿児島の未来と子孫のために取り組むことができるのではないかと想像しております。比喩としては適切ではないでしょうが、投資額の大きい東京ディズニーランドは、人々にもたらす精神的豊かさと経済効果がとても大きい施設となっております。そのような効果は投資額が大きいだからだけの経緯ではないと感じております。たとえ大きな投資が行われても、

施設投資と所属者意識、利用者意識が一体とならなければ安定的な運営はできないのではないかと思います。鹿児島港本港区エリアの利用が県政として責務なのであれば、中途半端な施設を造るのではなく、県民や県外の方々にインパクトとのある感動的な施設を建設した方が、文化物として県内外の人々に長い時間愛され続けていくのではないかと感想を持ちます。近年鹿児島は、さまざまな地域で大きなイベントを開催する勇気を持ちながら賑わいつつあります。鹿児島マラソンなど大きなイベントを開催することに県民は消極的な認識は軽減されてきております。鹿児島港本港区エリア利用も含めて、鹿児島の特性を国内外に発信するために、官民(公務者、住民)が覚悟を持って一体となる時期(タイミング)が今なのではないかと個人的に思っております。

お伝えしたい思いは以上でございます。鹿児島港本港区エリア利用の議論に責任感を前提に参加されている多くの方々とは異なり、無責任のような拙き理想論の記載をご容赦くださいませ。

鹿児島市在住者

[redacted]

港湾空港課
-5.4.-8
受付

97

受付No.（事務局記載欄）

[redacted]

氏名	今村弘彦（イマムラヒロヒコ）		住所	[redacted]	
性別	男	年代（○で囲む）	10歳未満・10代・20代・30代・40代・50代・60代・70代・80代以上	電話番号	[redacted]
プレゼンテーション参加の可否（○で囲む）	可		否		

※ 次ページの「鹿児島港本港区エリアの利活用のアイディア」応募様式は，「鹿児島港本港区エリアの利活用に係る検討委員会」の検討資料として，公表する場合があります。ただし，氏名・住所・電話番号の個人情報は公表しません。

※ 氏名・住所・電話番号の個人情報については，本事業の目的以外には使用しません。

※ 応募内容に機密事項がある場合には，応募者の責任で権利保全をお願いいたします。

※ 応募内容の展示，公表に関する権利は，主催者が優先保持します。

※ 提出された資料については，返却いたしません。

※ プレゼンテーション参加を「可」として申請した方の中から，プレゼンテーション参加者として選定された方には，後日，事務局より連絡します。

※ 次ページの応募様式については，任意様式に記載して頂いても構いません。

※ 募集に関する詳細については，「鹿児島港本港区エリアの利活用のアイディアに関する意見募集要項」をご覧下さい。

【提出先・お問い合わせ先】
鹿児島県土木部港湾空港課本港区まちづくり推進室
〒890-8577 鹿児島市鴨池新町10番1号
TEL:099-286-3665 FAX:099-286-5629
「鹿児島県電子申請共同運営システム（e(いー)申請）」
URL: 【P（後日確定）】

受付No.（事務局記載欄）

[redacted]

鹿児島港本港区エリアの利活用のアイディアを記載してください。

私は鹿児島市谷山港2丁目17 ㈱なんきゅうドック 代表取締役会長 今村弘彦
一般の修繕会社が本業です。
他に山川～根占間フェリー「なんきゅう」と
マリンポート～鹿屋港間を
なんきゅう10号 旅客定員64%
なんきゅう8号 〃 60%
計124名の一般旅客不定期航路事業を行っております。

そこでアフターコロナと成り
マリンポートに年100回程クルーズ船の接岸と聞いております。

ドルフィンポート跡地に色々の建設計画ありますが
→に是非桟橋を設置して頂きたいと考えます。

理由 ① 海の移動（最大今の所120%）なら10分で行ける途中
桜島側に遠回し20分ぐらいの航海をすれば
クルーズ客は嬉んで頂けると思う!!

→に ② 商店街…飲み屋街を作る⇐お金を落してもらう
稼げる鹿児島県

③ 現在手持ち船「なんきゅう8号」を能力アップの為
当社にて改造工事中（7月完成）船速30ノット可 鹿屋港→鹿児島市に
30分弱で移動可
大隅側も鹿児島県です。
是非桟橋を設置して頂きたいです!!

※任意様式に記載して頂いても構いません。

乱文乱筆ですみません。 敬具

土木部本港区まちづくり推進室

差出人 : [redacted]

件名 : [IM] 鹿児島本港区エリア利活用についてのアイデア

日時 : 2023年04月09日(日) 07:58

98

港湾空港課
-5.4.-9
受付

e-申請をしてもエラーになります…

[redacted]

50代 [redacted]

桜島を観ながら温泉に。。。スーパー銭湯を希望します。他にないミストサウナやかけ流しの足湯、海辺ギリギリの露天風呂、アクセスのよい場所なので、観光客だけでなく、地元の方々も喜びます。
それに隣接して大きな道の駅や海の駅。地産の農作物、魚介類、もちろんお肉も♪♪販売して、市場の場外みたいな、すぐにその場で食せる場所も欲しいです。BBQとか、食材を持ち込めばその場ですぐ調理してくれる食堂とか最高です。もちろんお酒も。自分たちも旅行に行った時、観光土産もいいけれど、地元の食材に接したくてわざわざ現地のスーパーマーケットに足を運びますもんね。

あとは、鹿児島には音楽や芸術に関する施設がまだまだ乏しいと感じています。
パイプオルガンのある観客取り囲み型のホール。楽屋の窓からは、桜島を望めるなんていうのもおもてなし心があって素敵ですね。世界中のアーティストが鹿児島に素敵なホールありと評判になるような。。。ぜひ新潟県の「りゅうとぴあ」をご参考になさってくださいませ。
桜島が目の前のウォーターフロントに、景観に合わせた素晴らしい芸術ホールを♪♪世界に鹿児島を発信できること間違いなしです！期待しています！

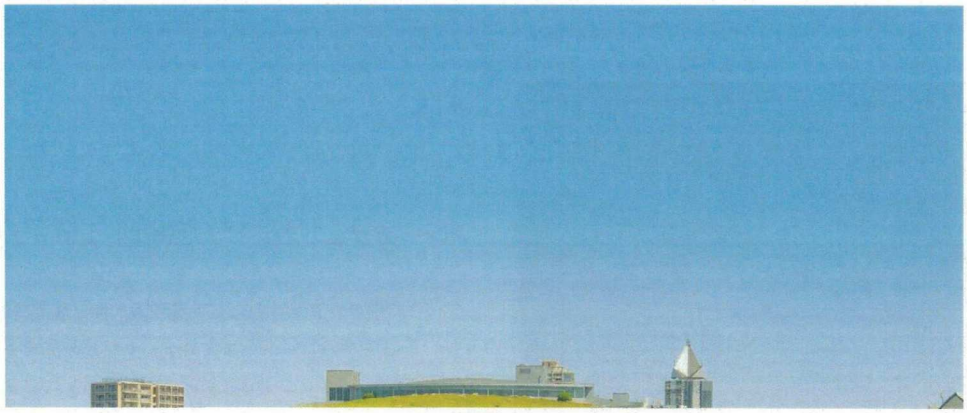
宛先 : honkou-s@pref.kagoshima.lg.jp

CC :

BCC :

りゅーとぴあってどんなところ

新潟のみんなが交流しながら
芸術文化をつくる「活動の庭」

















コンサートホール、劇場、能楽堂の3つのホールなどを備えるりゅーとぴあ。
まあるく、ゆったりとした空間は、館内のあらゆる場所につながって人々の交流を支えています。
舞台鑑賞やワークショップに参加した後は、出会った仲間とカフェや庭園で語らいの時間を。
芸術文化を発信するだけでなく、一期一会を創造する拠点ともなっています。

りゅーとぴあについて　　施設一覧

りゅーとぴあの寛ぎスポット

屋内スポット

イベントがある日も、ない日もりゅーとぴあを楽しめる3つの館内スポットをご紹介します。



カフェ「わたしの珈琲店」でホッと一息

2階のカフェ「わたしの珈琲店」は、豊富なドリンクメニューやハニートーストやケーキなどのデザート、ナポリタンやピザトーストなどの軽食も揃っています。テイクアウ



トも可能ですので、天気の良い日には空中庭園で食べるのもおすすめです。

詳しくはこちら





ラウンジ「旬彩 柳葉亭」で緑を眺めながらお食事

6階には、屋上庭園を眺めながら食事やお茶の楽しめるラウンジ「旬彩 柳葉亭」があります。甘味やドリンクはもちろん、ラウンジで食事を取ることもできます。丼物や日替わり膳といった食事から、おにぎりやうどんといった軽食まで、幅広いメニューが自慢です。

詳しくはこちら





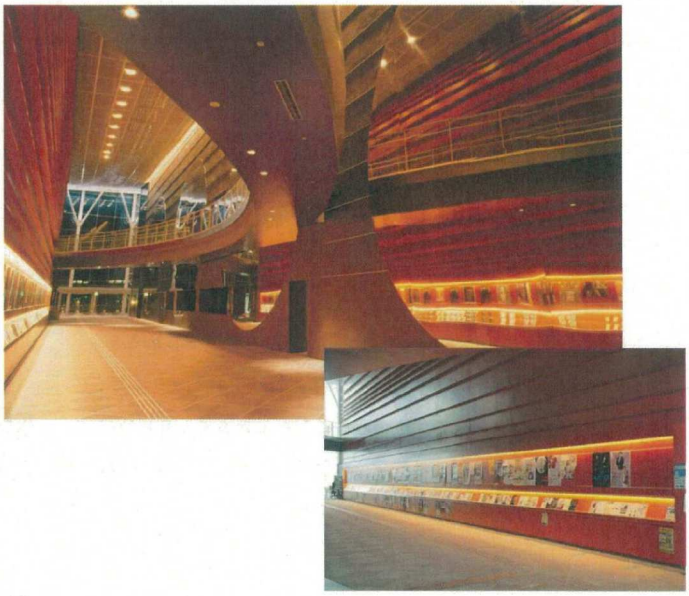
りゅーとぴあの宝物を集めた展示スペースを見る

同じく6階に設置されている「りゅーとぴあINFO BOX」は、当館がオープンして以来20年以上にわたり蓄積してきた衣裳や小道具などを展示した、りゅーとぴあの小さな美術館。ここでしか見ることのできない約30点のアイテムをご覧いただけます。入場無料ですので、お気軽にお立ち寄りください。

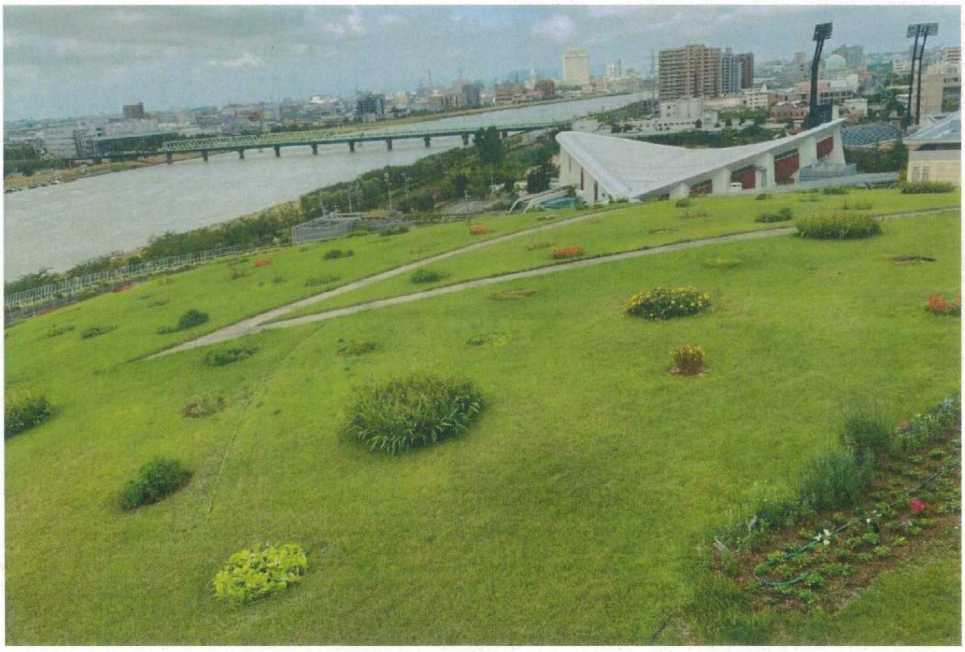
詳しくはこちら

ロビーにずらりと並ぶポスターで公演をチェック

2階ロビーには館内外のポスターやチラシが約30mにわたり並んでいます。この規模で、全国のイベント情報が一挙に集まる場所は、新潟ではここだけ。あなたの好奇心を満たす公演が、きっとここで見つかるはずです。



屋外スポット





館内スタッフが心を込めて手入れをしている屋上庭園。250ヶ所以上のフラワーサークルに、30種類以上の植物が植えられ、一年を通して花が咲くよう配慮しています。

りゅーとぴあは白山公園内に建っており、公園内には6つの空中庭園があります。建物の周辺は緑に囲まれた遊歩道で繋がれており、自由に往来できる散策スペースとなっています。四季の移り変わり、自然と建物の調和する様子を眺めながら、ゆっくり歩いてみてください。

詳しくはこちら

りゅーとぴあを動画で見る

ジュニア音楽教室　紹介ムービー

子どもの劇団APRICOT　紹介ムービー

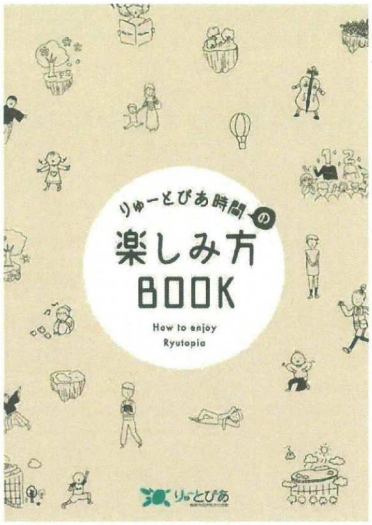
りゅーとぴあ×東京交響楽団　ブランドムービー

りゅーとぴあ　施設紹介ムービー

りゅーとぴあの楽しみ方

『りゅーとぴあを楽しむ。ぼくたちは生きている。』

当館に馴染みのない方に、「りゅーとぴあ時間の楽しみ方BOOK」を制作しました。
日常を離れ、ちょっとそこまで非日常へ出かけたいとき。
最近忙しくて心に休息が足りないとき。
子どもと一緒に、楽しいひとときを過ごしたいとき。
さまざまな楽しみ方をご紹介していますので、ぜひご覧いただき足を運んでいただけたら幸いです。



りゅーとぴあ時間の楽しみ方BOOK（PDF:4MB）

- 楽しみ方 その1　「散歩するだけでもいいのでしょうか？」
- 楽しみ方 その2　「お得に楽しめる公演はありますか？」
- 楽しみ方 その3　「親子で楽しみたいです！」
- 楽しみ方 その4　「子どもが、自分でも何かやってみたいって！」
- 楽しみ方 その5　「体験型のイベントに参加したいです」
- 楽しみ方 その6　「舞台裏を見たり、学んだりできますか？」
- 楽しみ方 その7　「Noismの楽しみ方を教えてください！」
- 楽しみ方 その8　「りゅーとぴあの会員制度があると聞きました」
- 公演情報を知るには／チケットの買い方

施設一覧

ホーム ＞ 施設案内 ＞ りゅーとぴあってどんなところ

〒951-8132 新潟県新潟市中央区一番堀通町3-2

このページを共有：

ご支援のお願い
お問い合わせ
よくあるご質問
プライバシーポリシー
著作権・免責事項
ウェブアクセシビリティ方針
サイトマップ

オンライン・チケット　オンライン・ショップ

© りゅーとぴあ 新潟市民芸術文化会館

99

鹿児島港本港区エリアの利活用のアイディアを募集します！(アイディアを直接入力できる専用ページです。)

港湾空港課
-5.4.-9
受付

受付番号:9668260
申請日:令和05年04月09日

番号	項目名	入力内容
1	応募者名(個人または団体)	[redacted]
2	応募者名(ふりがな)	[redacted]
3	住所	[redacted]
4	性別	女
5	年代	10代
6	電話番号	[redacted]
7	プレゼンテーション参加の可否	否
8	以下にアイディアを記入してください。	北埠頭は大小クルーズ船の専用岸壁とし、その背後にはターミナルを設けて、それに隣接する鹿児島には無い商業施設やホテルを設ける。また、大型のクルーザーやヨットも泊められたら、ウォーターフロントパークからの眺めも最高ではないだろうか。 そのためには、ウォーターフロントパークは、そのまま残してほしい。 ドルフィンポート跡は、スポーツコンベンションセンターで決まったのであれば、周辺の駐車場は立体化し、送迎を含む利用者は無料にしてほしい。また、周辺道路の渋滞が懸念されるので道路を広げてほしい。 住吉は駐車場ではなく、魚類市場から新鮮な魚が食べられる飲食店や、温泉があるホテルとし、国内外からの観光客を受け入れる。
9	別途資料を添付する場合にご利用ください。(各資料10MBまで，添付資料の合計が20MBまで)	
10	別途資料を添付する場合にご利用ください。(各資料10MBまで，添付資料の合計が20MBまで)	
11	別途資料を添付する場合にご利用ください。(各資料10MBまで，添付資料の合計が20MBまで)	
12	別途資料を添付する場合にご利用ください。(各資料10MBまで，添付資料の合計が20MBまで)	

100

鹿児島港本港区エリアの利活用のアイディアを募集します！(アイディアを直接入力できる専用ページです。)

港湾空港課
-5.4.-9
受付

受付番号:9669689
申請日:令和05年04月10日

番号	項目名	入力内容
1	応募者名(個人または団体)	[redacted]
2	応募者名(ふりがな)	[redacted]
3	住所	[redacted]
4	性別	女性
5	年代	50代
6	電話番号	[redacted]
7	プレゼンテーション参加の可否	可
8	以下にアイディアを記入してください。	反対。 200億の借金、誰が払っていくのですか？ もう、いい加減に辞めて下さい。 これ以上の渋滞も勘弁して下さい。
9	別途資料を添付する場合にご利用ください。(各資料10MBまで，添付資料の合計が20MBまで)	
10	別途資料を添付する場合にご利用ください。(各資料10MBまで，添付資料の合計が20MBまで)	
11	別途資料を添付する場合にご利用ください。(各資料10MBまで，添付資料の合計が20MBまで)	
12	別途資料を添付する場合にご利用ください。(各資料10MBまで，添付資料の合計が20MBまで)	

港湾空港課
-5.4.10
受付

受付No.（事務局記載欄）

[redacted]

氏名（ふりがな）	（[redacted]）		住所	[redacted]	
性別	男	年代（○で囲む）	10歳未満・10代・20代・30代・40代・50代・60代・70代・80代以上	電話番号	[redacted]
プレゼンテーション参加の可否（○で囲む）	可 ・ 否				

※　次ページの「鹿児島港本港区エリアの利活用のアイディア」応募様式は，「鹿児島港本港区エリアの利活用に係る検討委員会」の検討資料として，公表する場合があります。ただし，氏名・住所・電話番号の個人情報は公表しません。
※　氏名・住所・電話番号の個人情報については，本事業の目的以外には使用しません。
※　応募内容に機密事項がある場合には，応募者の責任で権利保全をお願いいたします。
※　応募内容の展示，公表に関する権利は，主催者が優先保持します。
※　提出された資料については，返却いたしません。
※　プレゼンテーション参加を「可」として申請した方の中から，プレゼンテーション参加者として選定された方には，後日，事務局より連絡します。
※　次ページの応募様式については，任意様式に記載して頂いても構いません。
※　募集に関する詳細については，「鹿児島港本港区エリアの利活用のアイディアに関する意見募集要項」をご覧下さい。

【提出先・お問い合わせ先】
鹿児島県土木部港湾空港課本港区まちづくり推進室
〒890-8577 鹿児島市鴨池新町10番1号
TEL:099-286-3665　FAX:099-286-5629
「鹿児島県電子申請共同運営システム（e(いー)申請）」
URL:　【P（後日確定）】

受付No.（事務局記載欄）

[redacted]

鹿児島港本港区エリアの利活用のアイディアを記載してください。

私、ドルフィンポート近くの南林寺町で産まれ、育ちました。この場所には、沢山の思いがあります。ドルフィンポート週は一組の散歩のコースでした。この場所から見る桜島は鹿児島の人達の誇りであり大切な財産です。体育館、スタジアムは大切なものです。しかしこの景色を大きな建物、施設などでふさいでほしくはありません。そこで私の意見です。私は大島紬を使った布絵を製作し県美展、南林美術展などに出品して入選、入賞しています。そこで希望します。一階建ての県立美術館です。その周りは公園です。多様の美術展を見た後はゆっくりと散歩し旋丈な桜島、綿江港、散策をするのもいいものです。そして気のきいたカフェや子供達の遊具を遠近走り周まることのできる空間を設けてはいかがでしょうか。
子供の頃からの思いのある場所です。私の意見を書いてみました。できたら木造の美術館です。

※任意様式に記載して頂いても構いません。

102

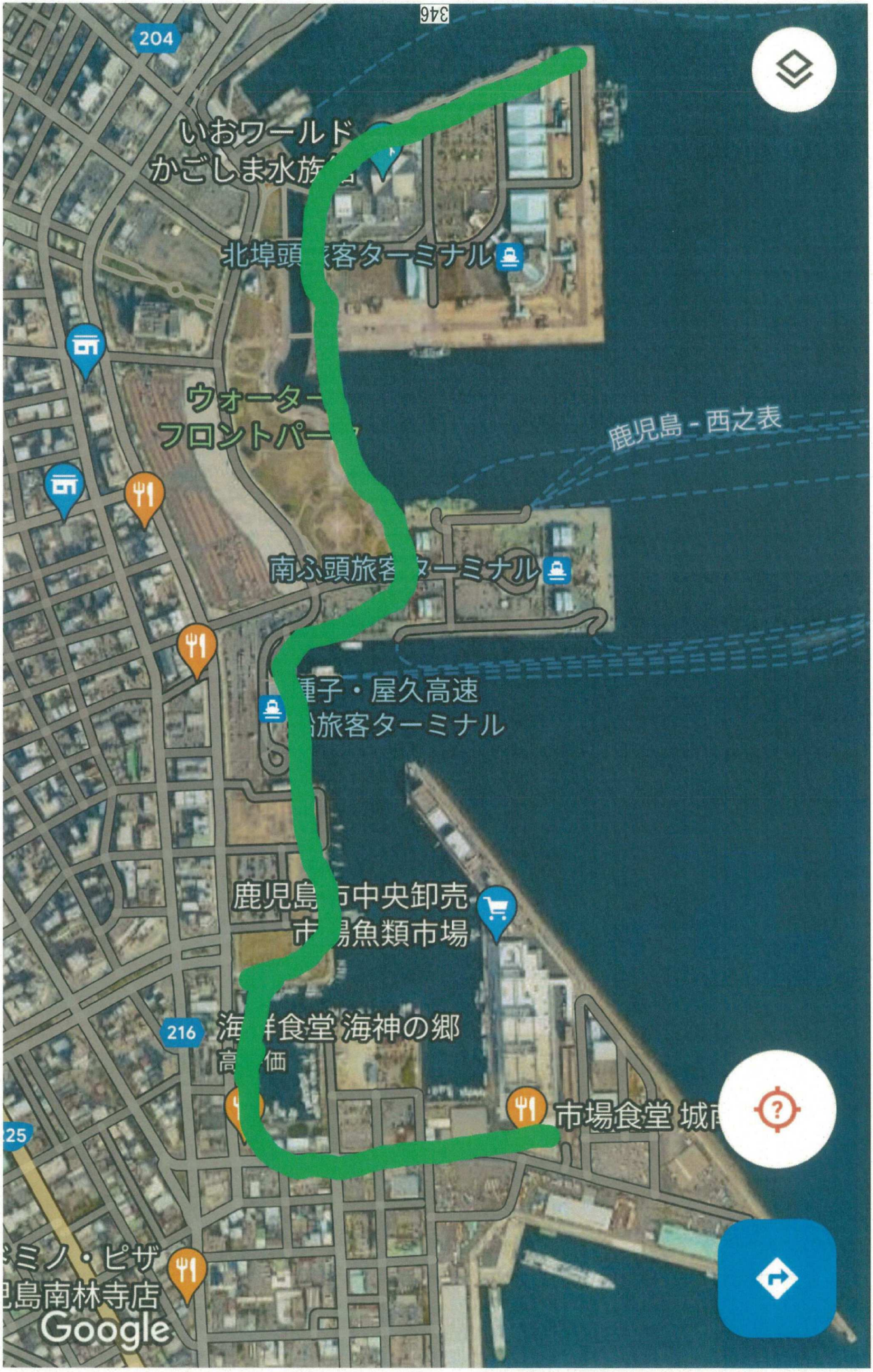
鹿児島港本港区エリアの利活用のアイディアを募集します！（アイディアを直接入力できる専用ページです。）

港湾空港課
-5.4.10
受付

受付番号:9675164
申請日:令和05年04月10日

番号	項目名	入力内容
1	応募者名（個人または団体）	[redacted]
2	応募者名（ふりがな）	[redacted]
3	住所	[redacted]
4	性別	男
5	年代	50代
6	電話番号	[redacted]
7	プレゼンテーション参加の可否	否
8	以下にアイディアを記入してください。	1. ボードウォークを魚類市場まで延長する。錦江湾に面し、桜島を最もよく眺めながらわが県でも屈指の市民の散歩・ランニングコースとして観光客の散策コース（別添Ⓐ理想コース）として整備する。ボードに有料（1人1000円）で名入れなどができる施策（別添Ⓑ苗場イベントウォーク画像）を行い市民参加型のウォークとすることで県民からの愛着も向上させる。 併せてコースの中に幅と強度を確保し週末や催事開催時には、キッチンカーや屋台の出店が出来るようなエリアも設ける。 2. 跳ね橋の設置ボードウォークの中ほどにあるのが一番理想だが、人力でも開閉可能な跳ね橋（別添©ハウステンボスのゴッホ橋画像）を設置し、景観の魅力をアップさせる。（別添Ⓓ想定設置箇所） 3. われは海の子歌碑移設とステージの設置。現在祇園之洲にある同歌碑を移設し、わが県出身の宮原晃一郎氏にスポットを当てる。併せてステージも設けることにより「われは海の子」の合唱コンクールもしくは大声コンテストを行うイベントを育て上げる。 以上です
9	別途資料を添付する場合にご利用ください。（各資料10MBまで，添付資料の合計が20MBまで）	Ⓐボードウォーク理想ルート.png
10	別途資料を添付する場合にご利用ください。（各資料10MBまで，添付資料の合計が20MBまで）	Ⓑ苗場インデペンデンスボードウォーク.jpg
11	別途資料を添付する場合にご利用ください。（各資料10MBまで，添付資料の合計が20MBまで）	©ゴッホ橋.jpg

12	別途資料を添付する場合にご利用ください。（各資料10MBまで，添付資料の合計が20MBまで）	⑮跳ね橋想定箇所.png


346
204
いおワールド
かごしま水族
北埠頭
客ターミナル
ウォーター
フロントパー
鹿児島 - 西之表
南ふ頭旅客
ターミナル
種子・屋久高速
旅客ターミナル
鹿児島
中央卸売
市
場魚類市場
216
海
食堂 海神の郷
高
価
市場食堂 城
25
ミノ・ピザ
島南林寺店
Google






湾岸交番
ウォーターフロント
パーク 公衆トイレ
ウォーター
フロントパーク
それほど混んでいません
ココ
みしまフェリーのりば
鹿児島旧港北
防波堤灯台

港湾空港課
-5.4.10
受付

103

受付No.（事務局記載欄）

[redacted]

氏名	([redacted])		住所	[redacted]	
性別	男	年代（○で囲む）	10歳未満・10代・20代・30代・40代・50代・60代・70代・80代以上	電話番号	[redacted]
プレゼンテーション参加の可否（○で囲む）			可	否	

※ 次ページの「鹿児島港本港区エリアの利活用のアイディア」応募様式は，「鹿児島港本港区エリアの利活用に係る検討委員会」の検討資料として，公表する場合があります。ただし，氏名・住所・電話番号の個人情報は公表しません。
※ 氏名・住所・電話番号の個人情報については，本事業の目的以外には使用しません。
※ 応募内容に機密事項がある場合には，応募者の責任で権利保全をお願いいたします。
※ 応募内容の展示，公表に関する権利は，主催者が優先保持します。
※ 提出された資料については，返却いたしません。
※ プレゼンテーション参加を「可」として申請した方の中から，プレゼンテーション参加者として選定された方には，後日，事務局より連絡します。
※ 次ページの応募様式については，任意様式に記載して頂いても構いません。
※ 募集に関する詳細については，「鹿児島港本港区エリアの利活用のアイディアに関する意見募集要項」をご覧下さい。

【提出先・お問い合わせ先】
鹿児島県土木部港湾空港課本港区まちづくり推進室
〒890-8577 鹿児島市鴨池新町10番1号
TEL:099-286-3665 FAX:099-286-5629
「鹿児島県電子申請共同運営システム(e(いー)申請)」
URL: 【P（後日確定）】

103

受付No.（事務局記載欄）

[redacted]

鹿児島港本港区エリアの利活用のアイディアを記載してください。

桜島とドルフィン跡地の活用は
今後の鹿児島に大きな繁栄をもたらす
ことと思います
港町は人が集う所です。食と健事
祭りごとなど多様な海のイベント等
に力を注ぎ観光立県鹿児島の
発展に役立てて欲しいです
体育館など競技場は鴨池や
谷山等の方でも良いと思います
宜しく頼みます海を活かして桜島発展
を祈念します。

※任意様式に記載して頂いても構いません。

FAX 286-5629

港湾空港課
-5.4.10
受付

受付No.（事務局記載欄）	108

「鹿児島港本港区エリアの利活用アイディア」
応募様式

鹿児島港本港区エリアの利活用のアイディアを記載してください。

応募申請書

①［redacted］ ②［redacted］

③女 ④70代 ⑤［redacted］

⑥プレゼンテーション参加（希望）いたします

アイディア

「スタジオジブリとのコラボによるテーマパーク」案

※任意様式に記載して頂いても構いません。

［redacted］ 1/5

スタジオジブリとのコラボによるテーマパーク案

このような機会をいただきありがとうございます。

鹿児島を観光された県内外の方々の感想の中で２点注目しました。

・桜島が想像より近くて驚いた。

・子供連れで一日過ごせる場所がない。

活火山と間近で共存しているという唯一無二の景観を活かし老若男女、子供たちはもちろんお体の動きが制限される方や高齢者、どなたでも長時間楽しめる場所として、スタジオジブリとのコラボによるテーマパークを提案いたします。

アニメは今や日本が世界に誇る知的財産です。中でもジブリ作品は、歴代興行トップテンに複数ランクインしています。外国にも有名なジブリの名前が付けばインバウンドも期待できますし、何より県民の方がワクワク楽しめる空間になると思います。といっても全作品を網羅するのは気の遠くなることですし、すでに愛知県で作られています。

なので、鹿児島は”桜島と海と空”の景観にマッチする”海”作品に特化してピックアップし、楽しい仕掛けのあるシアターやアトラクションで個性を打ち出せば魅力あるパークになると考えます。

「ジブリ・シー」（仮称）とでも申しましょうか。ご想像の上ご検討いただければ幸いです。

[redacted] 2/5

1　具体的建築物案等

（1）シアター・・・有料・ワクワク仕掛けあり。（図１参照）

・ジブリ作品の上映　　・中央席に車イス席設置

・鹿児島の PR 動画　　・防音ガラスの親子ルームで気兼ねなく視聴

（2）フード&キャラクターグッズ・お土産品他パブリックスペース

ジブリ飯・郷土飯・ファストフード・室内ゲームコーナー

・授乳室

小さい子供連れの人達もゆっくりできるように広くかつ安全を優先.

フード館外では露店もあり・・・縁日風に。

２階建てとし、海からの外観は「千と千尋の神隠し」の油屋風に。

またバルコニーは広くし、フード店は夜まで営業。アルコールも提供することで利益が見込まれる。

2　アトラクション案（全て有料）

（1）園全体を見渡して回れるネコバス電車

（2）「崖の上のポニョ」の絵と旗を掲げた遊覧船

（3）「千と千尋の神隠し」のハクという竜を描いたジェットコースター

ジェットコースターはなるべく誰でも乗れるように制限の低い

５メートル落差程度ながら桜島をめがけて海に落ちる。迫力が売り。

もっとスリリングな落差の大きいジェットコースターの要望が多ければ「紅の豚」の飛行艇とかで。

3　「天空の城ラピュタ」と「もののけの森」をリアル再現（無料）

映えスポットを目指す。

4　子ども体験ゾーン（無料）

・メイちゃんの迷路

・メイちゃんの畑・・・実際に野菜もぎり体験ができる

（とうもろこし、きゅうり、トマト、バナナ等もぎった分だけ有料）

5　遊具（無料）

インクルーシブ遊具・・・動きが制限される方、子ども、大人共に遊べる遊具。

[redacted] 2/5

6　スケジュール案

①企画・渉外実行委員と②構造物・アトラクション実行委員とを分けて選定したほうが進めやすいかと思います。
①については直接交渉にあたるので、ジブリ作品が好きで、かつこの企画に賛同くださる方を若干名、SNSやメディア等で一般公募して参画してもらうのがよろしいかと。企画のクオリティを上げ、ジブリ側に熱意を伝えるためにも重要かと存じます。

許可されたら即着工ですが、入札は一社にするか建物ごとに複数にするか要検討。なぜなら作品の世界観を崩さないようにという留意点が付加されるので手間がかかるかもしれません。
いずれにせよ①と②の世界観と進捗状況を随時把握する総合プロデューサーも必須かと思われます。以上です。

※　スポーツコンベンションにも意見があればということでしたのでぜひeスポーツの講座を常設していただきたいです。
県民なら誰でも公民館講座程度の利用料で学べるように。
「eスポーツの鹿児島」と打ち出せば、県外の方も鹿児島県民になればeスポーツやプログラミングが学べるからと移住してくる方も期待されます。

最後になりますが「桜島と海と空」という鹿児島の財産を残すとともに、「人、人以外の生物、自然」全てを慈しむ愛溢れるジブリ作品にふれながら子供たちが育つことを願ってやみません。ありがとうございました。

[redacted] 4/5

図1. シアター(案)

①外観(案)



まちがわ
街側より。
「魔女の宅急便」
主人公 キキの実家。

三海側より
「コクリコ坂から」
主人公 海(メル)の実家。

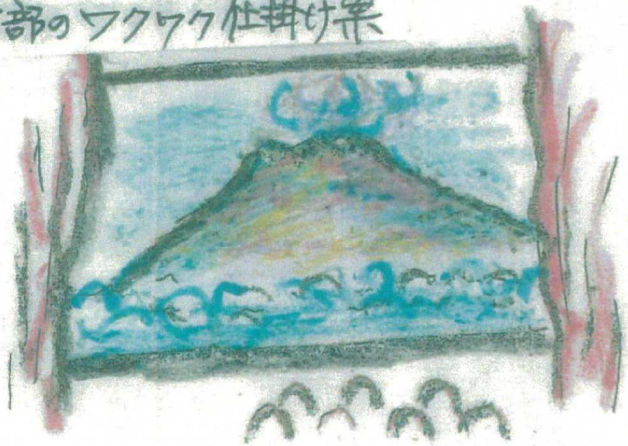
左は 出入り口ができる。

右は、家模様の
絵を描いた平面仕様。
経費節約と下記の
理由のため。



航海の安全を祈る
という意味の信号旗。
しんどうき。

② 内部のワクワク仕掛け案



- スクリーンの奥は全面ガラス張りとします。スクリーンとシャッターを開けると桜島が出現。シアターに居ながらにして切り取った絵のような桜島を見る意外性。
- 開閉可能にすれば海風も体感できます。

③ 上映内容(案)

- ジブリアニメ もしくは、
- 三鷹の森美術館のみ上映のショートアニメ。

上のいずれか終映後、左の窓オープンで桜島が現れます。そこでナレーション。

「さあ！あなたも鹿児島の海を飛んでみませんか！」

- 桜島から与論島までのドローン&水中映像。各島の名物なども イラストで紹介。5か国ぐらいの翻訳付き。

[redacted]

5/5

105

平成５年４月１０日

鹿児島県土木部港湾航空課　本港まちづくり推進室
「鹿児島港本港区エリアの利活用に係る検討委員会」様

[redacted]

「鹿児島港本港区エリアの利活用のアイデア」について(要望書)

本年３月に入って年度末等のせいかわかりませんが、鹿児島港本港区エリア内での「多機能複合型スタジアム」、「新総合体育館」の設置等についての新聞報道が多くなりました。具体的には、新総合体育館とサッカー場の建設の場所の件だと思います。これまで長期間協議がなされたにも係わらず、今だに結論に至ってないことのようです。そのような事から、鹿児島県において「鹿児島港本港区エリアの利活用のアイデア」を幅広く県民等から意見を募集するという情報を目にしましたので、一般的な知恵しか出せない一市民ですが、下記のとおりご提案いたしました。ご検討方お願いいたします。なお、本件については本港区エリア内ということのようですが、総合的な意見ということでエリア以外も含めた要望となりましたのでご了承の程よろしくお願いいたします。

港湾空港課
-5.4.10
受付

記

まず最近の新聞記事の概要ですが

◎３月１１日(土)の南日本新聞によると

スタジアム構想　　白紙撤回現実味増す

鹿児島市が本港区で検討する「多機能型複合スタジアム構想」について、３月９日の鹿児島市議会産業観光企業委員会で

①県側は、ＤＰ(ドルフィンポート)跡地は景観確保などを理由に保全する方向で議論を進める、ということで、市長は市議会本会議で「厳しい」状況と答弁せざるをえなかった。また２日の県議会本会議で知事も「厳しい状況」と踏み込んだ。両トップが「厳しい」と共通認識を示したことで、ＤＰ跡地は困難との見方が一気に広がった。

②残る住吉町１５番街区は敷地拡張の難題がある。この地域は、敷地拡張が必要であり需要予測から赤字である。鹿児島商工会議所はスタジアム以外の活用を提案している。ただ本港区エリア利活用検討委員会での議論対象に県がスタジアムを残しており、市も引き続き本港区で検討する考えを明らかにした。という内容。

なお、スタジアムの整備計画については、県が１９９０年(平成２年)策定の県総合基本計画に球技スポーツ専門施設の整備を明記してから議論されることとなったようである。これまでの経過を新聞紙上から判断すると、なかなか県・市の双方の意見がおりあわず、「オール鹿児島」はほど遠い状況であると思わざるえない。

◎３月２８日(火)の南日本新聞によると

新体育館論争熱気欠く　　賛成派及び腰・域外無関心

３月３１日告示、４月９日投票の鹿児島県議選の政策論争の中で、県がＤＰ跡地で計画している新総合体育館(スポーツ・コンベンションセンター)整備や鹿児島港本港区の街づくりに関しては、県議会での熱気ある議論から一転してトークダウンしていると。特に、賛成派の立候補者は問題提起に及び腰とみられると。県屋内スポーツ競技団体は、ＤＰ跡地への体育館整備賛成派である。なお、体育館整備に反対するＮＰＯ法人は、本

港区をどう活用したらいいのか県のビジョンが感じられない。２５０億円もかかる体育館整備事業に関心をもたないのは不思議、と積極的な発信を求めている。また、鹿児島市以外の選挙区では関心度が一層低いという候補予定者もいるようである。スポーツ施設、会議場、景観を生かした観光振興、芸術・・・。さまざまな活用のある可能性がある本港区の問題を議論する絶好の機会となる選挙が注目される、としている。

◎３月２８日　テレビ放送で

「鹿児島港本港区エリア利活用検討委員会」で協議がなされ、ＤＰ跡地での市のサッカー等スタジアム整備構想は厳しくなった、と夕方のテレビで報道がなされた。

◎３月２９日(水)の南日本新聞によると

ＤＰ跡の緑地保全を再確認

会合で委員からサッカースタジアム等の建設については、鹿児島の誇りである桜島の景観を遮断してしまう等の否定的な意見が出され、隣接するウォーターフロントパークを保全することを改めて確認した。そういうことから鹿児島市が設置を進めているＤＰ跡地での鹿児島市の「サッカー等スタジアム整備構想」は厳しい、と。

上記のとおり短期間にＤＰ跡地、隣接する緑地(ウオーターフロントパーク)の件について報道がなされ、とりあえずＤＰ跡地、ウオーターパークでのサッカー等スタジアム整備構想は白紙になったということになったと思っている。これまでいろいろ議論がなされたようだが、一市民として思うのは委員からも発言があったとおり、この地に鹿児島の誇りである雄大な桜島の景観を遮断してしまうようなサッカー場等のスタジアムの整備構想が提案された事が理解できない。多くの鹿児島市民、県民の思いが無視された提案ではなかったのかと思っている。

これまで協議された内容の報道等から、市と県、つまり行政と行政との歯車がかみあってないことが大きな原因ではないかと思われる。行政は単にサッカースタジアム、体育館を作ればいいと思っているだけではなかったのかと疑問を感じる。県民の多くがスポーツができる人達だけではない。また施設ができてもどのくらいの人たちが観戦に行くだろうか。そのような事を想定すると多くの市民、県民の意見が無視された提案ではなかったかと思う。またこの地に体育館、スタジアム等の大きな施設(箱物)を作れば、鹿児島市民、県民はどのように思うだろうか。鹿児島県民にとって雄大な桜島の景観が大きな建物を作れば遮断されるという思いはなかったのか。この検討されているドルフィンポート跡地は、鹿児島の玄関ともいうべき鹿児島市民、県民にとって他にない景勝の地はないかと思う。県民が気軽に立ち寄り心身を休めくつろげるようなオアシス的な場所でなくてはならないと思う。これまで観光協会、旅行業、ホテル業の総会や会議等で「住んでよし、訪れてよしの街づくり」という標語を挨拶文の中で何回か使ったことを記憶している。そこに住んでいる住民に親しまれる場所は、観光客もきっと増えていくと思われる。九州では、佐賀県呼子町、宮崎県綾町、大分県湯布院町がかってそのよう町として観光が発展してきたのではないかと思っている。そういう地域においては、住民と観光客との交流も広がってリピーターも増えてきたのではないだろうか。ＤＰ跡地は現在建物も撤去され広々とした空間となっている。この地に立って雄大な桜島を眺めれば地元に長年住んでいる人々もその景観に圧倒されると思う。また鹿児島を離れた方々が帰郷して雄大な桜島が見えると故郷に帰ってきたという実感が湧くものと思う。鹿児島県民であれば誰もが雄大な桜島を誇りに思うし、どこにも負けない故郷の宝物と思っているのではないか。今、この桜島を錦江湾の向こうに真正面から展望できる絶景の地にスタジアム、総合体育館を建設しようと議論がなされているが、若者やスポーツ

の好きな方には、体育館及びスタジアムの建設は必要かもしれないが、多くの市民、県民はそのような施設を建設に賛成するのか非常に疑問である。市民・県民から広く意見を聞いて、市民(県民)にとっては誰でも楽しめるオアシス的な場所、観光客にはまたいつか訪れたい場所となるような施設ができることを望んでいる。具体的施設として県下の観光施設の案内所、飲食等の施設、特産品の販売等の施設があって、記憶に残る存在感のある象徴があるような施設になることを希望したい。

①まずＤＰ跡地入り口にはバス停や貸切りバス、身体の不自由な方の駐車場、観光地巡りしているレンタカーの駐車場を設ける。一般の方には、住吉町１５番街区に大駐車場を建設して、常時大型のイベント等が開催できるような場所に整備する。

②駐車場の裏にスカイツリーや東京タワーのような大規模なものではなく、函館の五稜郭タワー程度の錦江湾、雄大な桜島を展望できるような展望所を設置する。

③タワーの入場門は、鶴丸城の門をアレンジして作り、入場門に大きな標識を掲げる。

④タワーの一階から２階には、県内の観光地の案内所、レストラン等の食の施設、特産品等の販売施設等を設ける。

⑤海、桜島の見えるタワーの前面には、簡単な遊具施設等も備え、楽しく過ごせる交流・散策ができるような場所に整備する。

⑥隣接している水族館の利用客増加のための施策の検討。

⑦最近錦江湾を周遊する桜島丸の「よりみちクルーズ船」が幕を閉じたが、鹿児島県民のみならず、これから修学旅行、観光客の増加等を見込んでクルーズ船の復活について検討する。

このような施設を作ることによって、ＤＰ跡地は「ようこそ鹿児島の玄関」として知名度を上げ、県民、観光客からも好評され、末長く鹿児島の玄関として重宝されるのではないかと思っている。県外、海外からの観光客については、この場所を訪れ、観光案内等を見て市内、県内の観光地巡りをしていただける出発点となっていくのではないかとも思っている。また、大型クルーズ船の乗客には、マリンポートからＤＰ跡地まで運行する臨時的バス路線を設定し、２～３時間でもオアシス的場所でくつろいでいただくような提案も考える。

ここ２～３年コロナ禍の影響で全国的に人の動きが少なかったが、これから国内のみならず海外からの観光客も非常に期待できると思う。特にインバウンドについては、外客誘客のためこれまで政府によって１０００万人を目標として実施されたビジットジャパンキャンペーン(YOKOSO ＪＡＰＡＮ)がなされ外客が増えるようになった。また、特にお隣韓国とは日韓共催ワールドカップサッカー開催前の１０年ぐらい前から、九州では「日韓海峡観光振興会議」を韓国・日本(九州)との間に隔年で開催し、官民一体となって相互交流の増加をめざしてきた経緯がある。なお、キャンペーン実施しようとする矢先に当時ＳＡＲＳが発生し、キャンペーンの実施が５か月程度遅れ予算執行等に非常にたいへんだったと記憶している。釜山での会議で第１４代沈壽官さんに故郷である韓国への思いについて基調講演していただいたことがあった。豊臣秀吉から陶工として薩摩に連れてこられた子孫として、母国韓国を想いながら生活していた先祖の方々の苦しみ等について講演をされたが、多くの出席者が涙を流しながら聞いたことを覚えている。このビジット・ジァパンキャンペーンでは九州においては、韓国からは教育関係者、ゴルフ愛好家、中国からは飛躍的発展をしている深セン市の建築関係者、台湾から雑誌記者等を招請し、その結果として学生の修学旅行、冬のゴルフツアー、インセンテイブ旅行、宮崎、大分、北九州、福岡へのテーマパーク見学等がこれを一気に増加したと思っている。近年においては、国、自治体、観光協会等の努力によって観光客が大幅に増加し、特にインバウンドについては３０００万人を越えるようになってきたようである。

コロナ禍がおちつくと国内観光客のみならずインバウンドが前にもまして一層増え観光立国として一歩一歩近づいていくものと期待されている。また、最近大型クルーズ船の寄港もコロナ禍前よりより多くなると期待されているが、大型クルーズ船の寄港については、門司港のホテルで九州クルーズ船協議会が発足してから各自治体や観光関係の方々の努力によって大幅に増えたものと思っている。当初の鹿児島の計画は錦江湾での遊覧等が掲げられたが、こんなにも多く海外から大型クルーズ船が寄港するとは当時予想されなかったと思っている。外客の誘致にはこれまで以上に受け入れ体制の整備が必要と思われる。また、鹿児島への観光客は、産業遺産にも非常に興味があると思われるが、薩摩藩の別邸であった仙巌園(磯庭園)の見学者が最も多いと思われる。特に、磯庭園の反射炉跡が注目されたのは、鹿児島サンロイヤルホテルで開催された産業遺産に係るシンポジウム(パネルジスカッション)の開催からであると思われる。シンポジウム出席者が九州に赴任してすぐで磯庭園も知らなかったので、空港から磯庭園へ直行して第３２代当主(島津修久氏)に反射炉跡の説明をしていただきシンポジウムに参加していただいた。これを契機に長崎の軍艦島等も産業遺産として脚光を浴びるようになったと思っている。また、ＪＲの嘉例川駅についても鹿児島の究極のリゾート「天空の森」で開催された南九州(３県)観光振興会議でＪＲ九州から紹介され、参加者全員で見学してから脚光を浴びるようになり現在も古い駅舎として知られていると思う。

「観光」という言葉は、中国の易経の一文である「観国之光」が語源とされているように、「光」とは、その土地の素晴らしいところを指し、「観光」とはその土地ならではの魅力を見にに行くことではないかと言われている。九州の招請ツアーで一番人気があったのはカルデラのある阿蘇が含まれた観光地巡りだったと記憶している。そういうような事から考えると、いろいろと記載したが、やはり鹿児島においては雄大な桜島の展望が観光の目玉であると思われる。それに付随して温泉、焼酎、黒豚等のおいしい料理ではないかと思うし、多くの鹿児島への観光客のおもてなしの門の役割となるのがやはりＤＰ跡地ではないかと思われる。そういう事からこの地には、県、市、商工会議所それぞれの意見があるようだが、市民や県民のオアシス、観光客にとっては雄大な桜島を目前に展望できる場所として、鹿児島商工会議所が提案しているスタジアム以外の活用が適切な考えではないかと思っている。そのような事で上記のような提案を述べたが官民一体となってオール鹿児島で半永久的に人が集まり、訪れる誰もが楽しめる器を構築していただきたい。なお、４月６日に県議選の選挙公報が各家庭に配布されたが、３月２８日の新聞で報道されたとおり、１人の候補者がＤＰ跡に３００億円の体育館はいらない、と公約に上げただけで他には取り組みたい事項に掲げた候補者はいなかった。非常に残念であった。

これまで候補地としてあがったのがドルフィンポート跡地、住吉町１５番地名並びに浜町バス車庫であるが、浜町バス車庫についてはは、所有者から取り下げられているため実質２箇所が候補地となっている。

鹿児島県、鹿児島市、商工会議所の意見を集約すると特に議論されているのはＤＰ跡地利用計画であるが

・鹿児島県の計画は、新総合体育館(スポーツ・コンベンションセンター)
・鹿児島市の計画は、多機能型複合スタジアムとしてサッカースタジアム
・鹿児島商工会議所の計画は、景観を保全考慮してスタジアム以外の活用

これまで本港区エリア地区で議論されていたのが、総合体育館とサッカー場の設置の件と思われる。県営野球場、サッカー場、付属陸上競技場、テニスコートの利用状況であるが、朝、昼，晩に上記競技場を住居から真下に見ているが、野球場については夏・春の高校生の大会等がなければあまり使われることはないのではないか。観客が多いのは

毎年１～２回開催されるソフトバンクホークス戦ぐらいである。今年はおいどんカップが開催され少しは使用日数が増えたと思う。少子化で高校においては募集人数が減り、１校ではチームを作れない学校もあるようである。近くに鴨池野球場もあるが同様に使用回数は少ないのではないかと思われる。ＷＢＣ野球大会でも各地区の代表チームで戦っている。近い将来、高校野球もそのような形態になっていくのではないかと思う。ほとんどが県立高校であり地域振興局毎に代表校を２～４チーム選出し、県営球場で選抜試合をしたらどうかと思う。そういうことになれば鴨池市営球場は必要ないのではないかと思う。ダイエー時代からソフトバンクのファンであるが、これまで県営球場での野球観戦に行ったことがない。部屋からはサッカーも野球も試合が見えている。福岡ドームでの観戦には数多く行っているが、やはりスケールが違うし、迫力がある。かって春の行楽シーズンを前に、ソフトバンクオープン戦の開幕戦に双方の監督への花束贈呈、来場者へ約４万点ぐらいのギブウェアグッズ、抽選で宿泊券、航空券等が当たるイベントとして九州のテーマパークが集結して大キャンペーンを福岡ドームで行ったことがある。(フラワーパーク鹿児島も参加)ドーム型屋内野球場は非常に魅力がある。子供も大人も一緒にわくわくする。ドームの建設は相当の資金が必要である。観客が少しでもわくわくして楽しめるような施設にするため県営球場の整備を計画的にすべきではないかと思う。

サッカー場、陸上競技場も同様に１か月に半分使っているのだろうか。サッカー場については、現在のサッカー場の観客席を増やせばという意見もあるようだがＪリーグの基準がにそった最低限の基準に見合うような整備をすればよいと思われる。サッカー場や陸上競技場は周りに住む者にとっては迷惑な面もある。声援が大きくてうるさい。マイクの音が大きすぎる。そういう面を考慮した方策(改善)についてもお願いしたい。また、大きな試合、イベント等が行われると駐車場の確保がたいへんと思われる。近くの店舗は警備員を雇い大変のようである。駐車場の確保についても対策を講じてほしい。そういうこと等を考慮して、サッカースタジアム、総合体育館、駐車場等について下記のとおり、候補地を記載したので検討方よろしくお願いします。

なお、観光振興の意義、観光関係施設の設置等について多く意見を記載しましたが、これはＤＰ跡地の利用について、市、県の行政機関から観光関係への整備等の強い意見がなかったので、観光はすそ野の広い大切な産業であり、鹿児島県の総合的発展に大きく寄与するものであるとの思いから記載したものであります。

サッカースタジアム、総合体育館の候補地　DP跡地については上記のとおり。

構築物	場　　所	整　　備　　等
サッカースタジアム	①白波スタジアム	Ｊ１の参入基準である屋根、観客席等がクリアーできるように改修する。スタジアムの新設には多額の資金が必要であり、これからの社会を考えると多くの県民から賛同されないのではないか。
	②浜町バス車庫に新設	①案が無理であれば浜町バス車庫に新設する。土地所有者が取り下げたが、この地は桜島の景観を遮断する地でもなく町の中心部でもなく適地と思われる。サッカー場へ多くの人が集まるが、来場者の交通の拠点としても活用できる。各方面へのバスの運行も可能であり、ＪＲ駅、市電駅まで遠い距離でない。福岡ドームも地下鉄の唐人町駅か

		ら多くの人が徒歩できている。これからの社会は公共交通機関の果たす役割が大きくなると思われるが、現実は非常に厳しい。公共交通機関を利用するためのひとつの方策となれば、将来に向けて大きな希望がもてる。土地の所有者への丁寧な説明とご協力のお願いが必要となる。
総合体育館	①鴨池野球場	この地は本港区ではない。現在の体育館が古く狭いということでの新体育館設置の要望があるようだが、やはり現在ある近くの場所がいいと思われる。野球の試合については与次郎の県立球場をフルに使い、この地に総合体育館を建設すればいいと思う。陸上競技場にも近く、雨天時における使用についてもいろいろと活用でき利便性があると思う。
	②浜町バス車庫への新設	サッカースタジアムが設置されない場合、新総合体育館としても最適地と思われる。理由としてはサッカースタジアム設置と同じような好条件と思われる。同様に土地の所有者への丁寧な説明とご協力のお願いが必要である。
駐車場の確保	①現体育館の跡	与次郎地区には、野球場、サッカー場、陸上競技場、また近くに県体育館があるが、大きな試合、競技等がある時は駐車場が不足している状態である。この地域は平成１８年頃から住宅地となり大きなマンションが数棟建設され、多くの住民が住むようになっている。大きなイベントがあると車が溢れ渋滞している。駐車場がなくて路上駐車が増えて住民には非常に迷惑である。近くの店舗ではイベントがある度に警備員を増やして苦労されているようである。打開策としては、大型駐車場の整備が必要と思われる。そういうことで駐車場として県体育館の跡地を検討していただきたい。
	②県庁前面の空き地	確か県所有の土地で現在有料駐車場として利用されているようである。当初ＭＢＣグランド用地を買収して総合体育館建設の予定であったが買収がうまくいかず現在の状況になったと思っている。その時、県所有の土地に駐車場をという要望がだされたが県庁から桜島が見えなくなるということで廃案となったと記憶している。県丁の最上階からは桜島は展望できるだろうし、通常は職員は仕事をしている。駐車場を建てると桜島が見えなくなるからという当時の考えは納得できない県民が多かったのではないか。体育館の跡地が駐車場として無理なら与次郎地区体育施設の使用者のために、この地に多階式の大型駐車場を作り体育施設の利用者の利便を図ってほしい。

2023/04/11 19:08:07

106

鹿児島港本港区エリアの利活用のアイディアを募集します！(アイディアを直接入力できる専用ページです。)

港湾空港課
-5.4.11
受付

受付番号:9686961
申請日:令和05年04月11日

番号	項目名	入力内容
1	応募者名(個人または団体)	[redacted]
2	応募者名(ふりがな)	[redacted]
3	住所	[redacted]
4	性別	男
5	年代	50代
6	電話番号	[redacted]
7	プレゼンテーション参加の可否	可
8	以下にアイディアを記入してください。	鹿児島市本港区の活用について 鹿児島のシンボルである桜島をこんなに綺麗に望める場所は本港区以外にありません。 現在、駐車場も整備されていて、たくさんの市民、県民、観光客が利用している実績もあります。 そもそもの話、鹿児島市民の何パーセントが鹿児島ユナイテッドFCを必要又は応援したいと考えているのか？ J2、J1へ昇格する希望や実力はあるのか？などの疑問も拭えません。 選定委員の皆さんも長期にわたる場所の選定や諸問題の対応などで疲弊してしまって、早く決まってほしいの一点なのではないかと感じています。 では、本港区とドルフィンポート跡地の活用をどうしたほうがいいかですが、私の考えでは、ウォーターフロントパークは今のままで、ドルフィンポート跡地には「おいどん市場」さんを誘致すればいいと考えています。一企業になってしまいますが、現在のおいどん市場さんを見ても、平日週末にかかわらずお客様が多いし、年末年始も賑わっています。市内県内の特産物が集められているので、観光客にも好まれる業態だと思います。 委員の皆様におかれましては、大変ご苦労だと思いますが、多くの市民県民が納得出来る結論が出ることを望んでいます。 サッカー好きだけのためのスタジアムはいらないし、犬と散歩が出来る公園を残してほしいです。
9	別途資料を添付する場合にご利用ください。(各資料10MBまで，添付資料の合計が20MBまで)	

10	別途資料を添付する場合にご利用ください。(各資料10MBまで，添付資料の合計が20MBまで)	
11	別途資料を添付する場合にご利用ください。(各資料10MBまで，添付資料の合計が20MBまで)	
12	別途資料を添付する場合にご利用ください。(各資料10MBまで，添付資料の合計が20MBまで)	

港湾空港課
-5.4.12
受付

107

応募申請書

(ふりがな) 応募者名 (個人・団体)	([redacted]		住所	[redacted]	
性別		年代 (○で囲む)	10歳未満・10代・ 20代・30代・40代・ 50代・60代・70代・ 80代以上	電話 番号 (団体の場合は担当者名も記載)	[redacted] (担当者名)
プレゼンテーション参加の可否(○で囲む)		可 ・ (否)			

※ 次ページの「鹿児島港本港区エリアの利活用のアイディア」応募様式は，「鹿児島港本港区エリアの利活用に係る検討委員会」の検討資料として，公表する場合があります。ただし，応募者名・住所・電話番号の個人情報は公表しません。
※ 応募者名・住所・電話番号の個人情報については，本事業の目的以外には使用しません。
※ 応募内容に機密事項がある場合には，応募者の責任で権利保全をお願いいたします。
※ 応募内容の展示，公表に関する権利は，主催者が優先保持します。
※ 提出された資料については，返却いたしません。
※ プレゼンテーション参加を「可」として申請した方の中から，プレゼンテーション参加者として選定された方には，後日，事務局より連絡します。
※ 次ページの応募様式については，任意様式に記載して頂いても構いません。
※ 募集に関する詳細については，「鹿児島港本港区エリアの利活用のアイディアに関する意見募集要項」をご覧下さい。

〆切 4月17日

【提出先・お問い合わせ先】

受付 No.（事務局記載欄）	107

「鹿児島港本港区エリアの利活用アイディア」

応募様式

鹿児島港本港区エリアの利活用のアイディアを記載してください。

鹿児島県主都の市街地に広大な土地があるのは

私たちの大きな財産あり、土地利用には関心があり、

体育館・サツカー場も必要あるでしょう。

今施設を作る前提で検討されているように思いま

すが、あの素晴らしい景観を考慮しあの土地利用

について、緑地公園も含め土地利用が何が最も

ふさわしいか検討をお願いします。

※任意様式に記載して頂いても構いません。

港湾空港課
-5.4.12
受付

受付 No.（事務局記載欄）	108

「鹿児島港本港区エリアの利活用のアイディア」
応募申請書

（ふりがな） 応募者名 （個人・団体）	（[redacted]）		住所	[redacted]	
性別	男	年代 （○で囲む）	10歳未満・10代・ 20代・30代・40代・ 50代・(60代)・70代・ 80代以上	電話 番号 （団体の場合は担当者名も記載）	[redacted] －　－ （担当者名　　）
プレゼンテーション参加の可否（○で囲む）			可　・　(否)		

※　次ページの「鹿児島港本港区エリアの利活用のアイディア」応募様式は，「鹿児島港本港区エリアの利活用に係る検討委員会」の検討資料として，公表する場合があります。ただし，応募者名・住所・電話番号の個人情報は公表しません。
※　応募者名・住所・電話番号の個人情報については，本事業の目的以外には使用しません。
※　応募内容に機密事項がある場合には，応募者の責任で権利保全をお願いいたします。
※　応募内容の展示，公表に関する権利は，主催者が優先保持します。
※　提出された資料については，返却いたしません。
※　プレゼンテーション参加を「可」として申請した方の中から，プレゼンテーション参加者として選定された方には，後日，事務局より連絡します。
※　次ページの応募様式については，任意様式に記載して頂いても構いません。
※　募集に関する詳細については，「鹿児島港本港区エリアの利活用のアイディアに関する意見募集要項」をご覧下さい。

【提出先・お問い合わせ先】
鹿児島県土木部港湾空港課本港区まちづくり推進室
〒890-8577 鹿児島市鴨池新町10番1号
TEL:099-286-3665　FAX:099-286-5629
「鹿児島県電子申請共同運営システム(e(いー)申請)」
URL: https://shinsei.pref.kagoshima.jp/4K2ABecG

鹿児島港本港区

夢を描くアイディア

目次

1 本港区の将来 (イラスト) ・・・P1

2 本港区の将来 (イメージを言葉に) ・・・P2

3 本港区の将来 (ゾーニング) ・・・P3

4 本港区の将来 (時間軸) ・・・P4

5 総合体育館と周辺のイメージ・・・P5

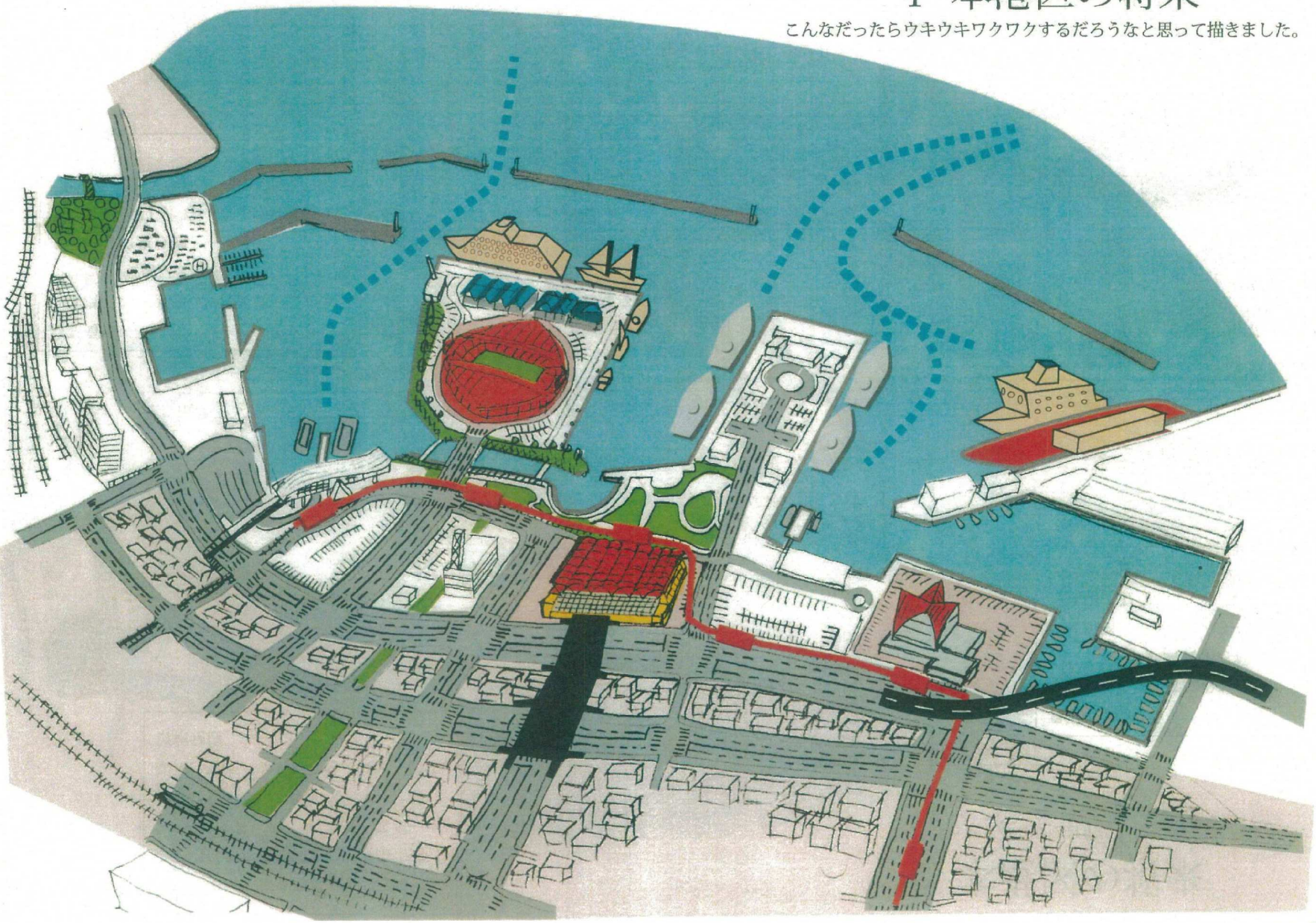
6 ペデストリアンデッキのイメージ・・・P7

7 北埠頭と周辺のイメージ・・・P8

8 住吉 15 番街区と周辺のイメージ・・・P10

1 本港区の将来

こんなだったらウキウキワクワクするだろうなと思って描きました。



P1

2 本港区の将来

イメージするものを言葉にしました。



北埠頭

海を隔てて雄大な桜島を間近に見ることのできる外に開かれた自由空間。

【キーワード】非日常、余暇、スポーツ、マリンレジャー、観光、くつろぎ、憩い、観光、交流、おもてなし、文化、歴史、情報発信。

喜界航路埠頭

奄美と人流、物流の拠点。

【キーワード】隣接する新港区（奄美・沖縄航路の母港）との相乗効果を発揮、北埠頭で混在していた経済活動と余暇活動との分離、係留の安全、景観

臨港道路橋

ボトルネック箇所の解消。

【キーワード】港区間の流通の円滑化、小型船溜まりの現状保存、路面電車との立体交差

路面電車

本港区の水族館、南埠頭、総合体育館、北埠頭、桜島フェリーターミナルを楽しくつなぐ乗り物。

【キーワード】余暇、観光路面電車、くつろぎ、憩い、交流、情報発信、絵になる景観

総合体育館

総合体育館を中心に誰もが楽しめるエリア。

【キーワード】余暇、催し物、スポーツ、観光路面電車、くつろぎ、憩い、交流、おもてなし、文化、情報発信、防災、景観、

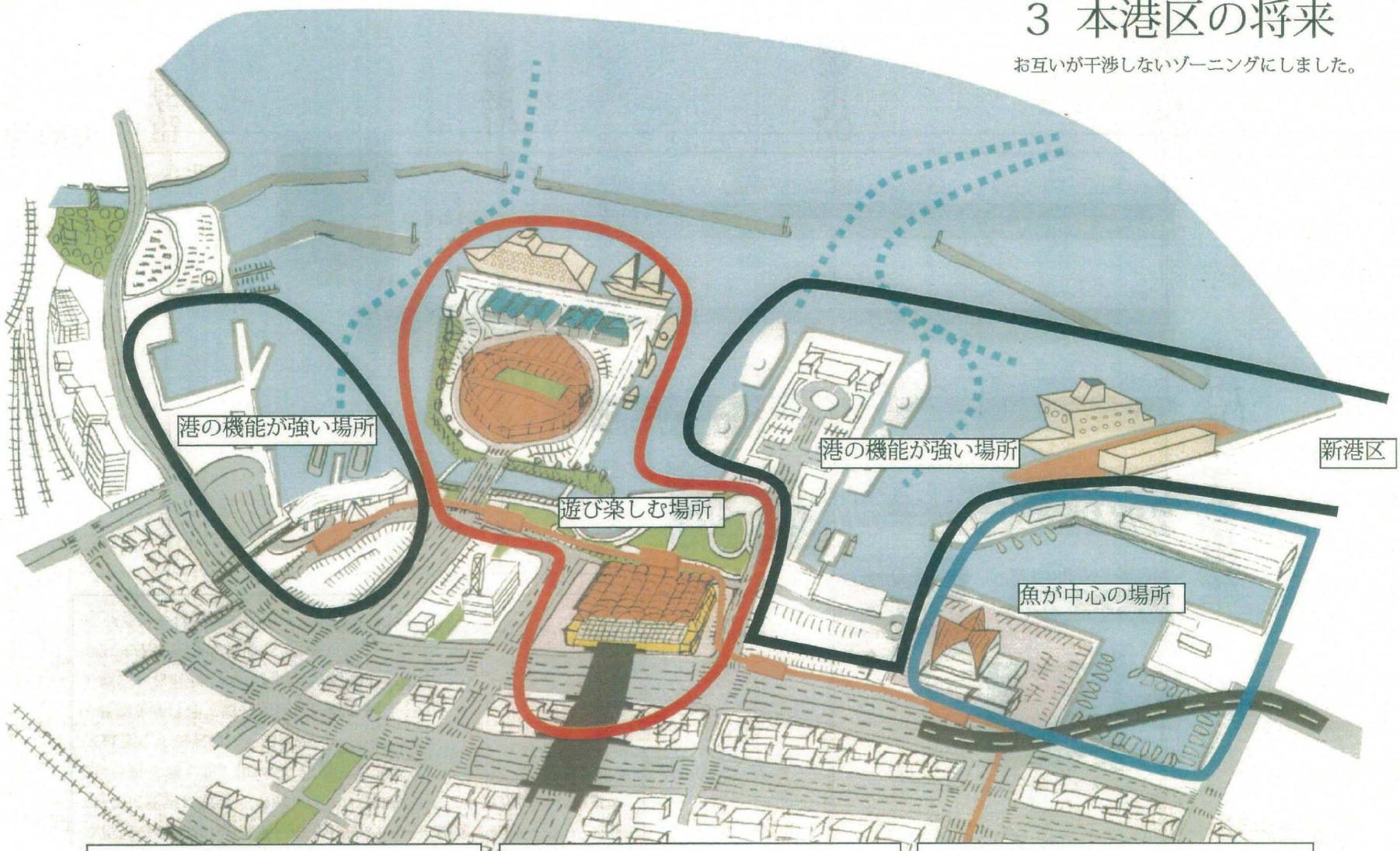
水族館

周辺の魚類市場や小型船溜まりと相関性のある魚がテーマの場所。

【キーワード】魚類、文化、観光路面電車、余暇、くつろぎ、憩い、交流、おもてなし、情報発信、景観

3 本港区の将来

お互いが干渉しないゾーニングにしました。



港の機能が強い場所
物流や人流を扱い、旅客の安全性、利便性、荷役作業の向上を図るため、港湾関係優先の区域

遊び楽しむ場所
スポーツやレジャー、散策等が誰でも自由にできる開放的な区域

魚が中心の場所
魚と関係のある施設を集めることにより、新たな賑わいが創出される可能性を秘めている場所

4　本港区の将来

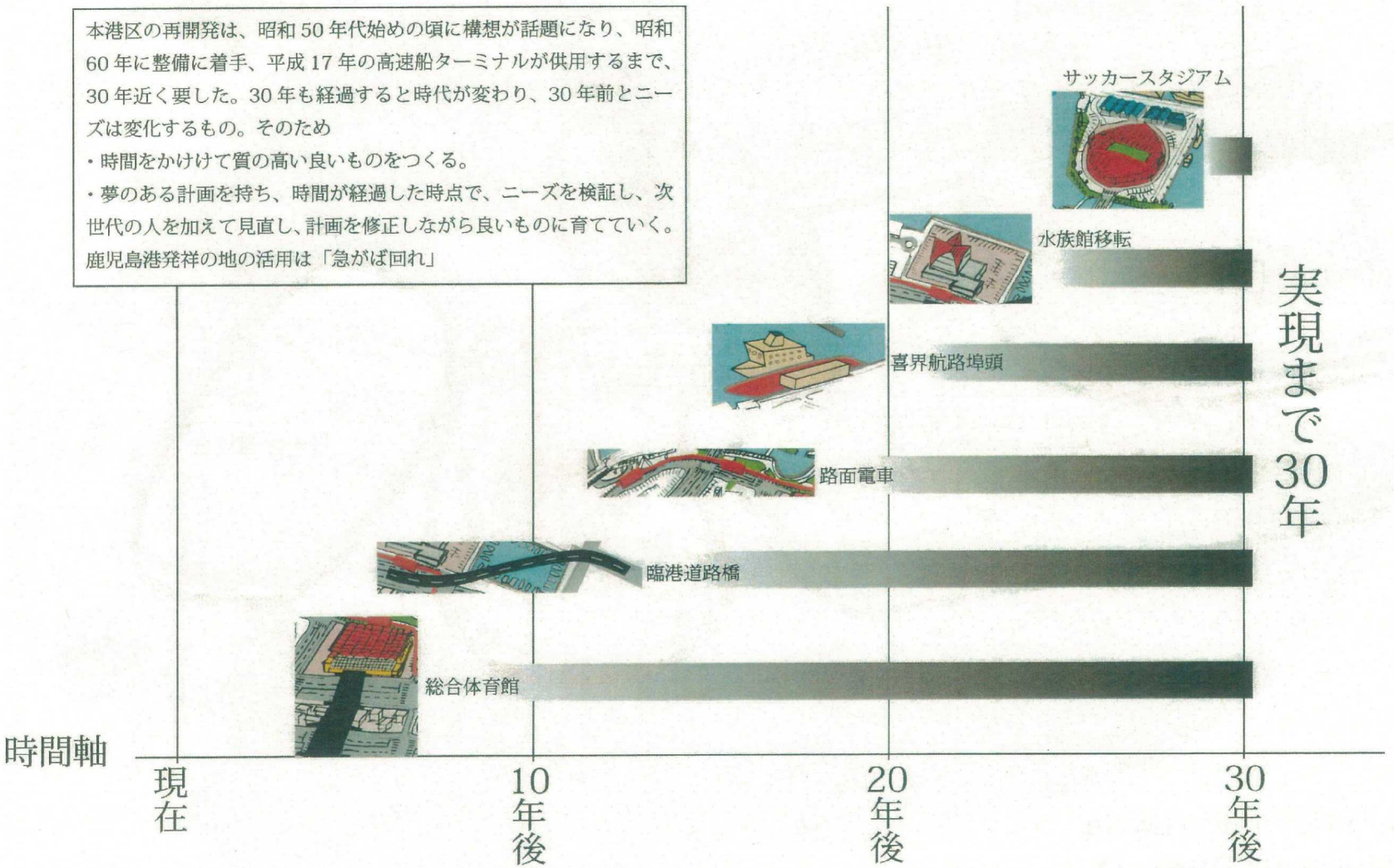
ゆっくり時間をかけて開発すればよいのでは

本港区の再開発は、昭和50年代始めの頃に構想が話題になり、昭和60年に整備に着手、平成17年の高速船ターミナルが供用するまで、30年近く要した。30年も経過すると時代が変わり、30年前とニーズは変化するもの。そのため

・時間をかけけて質の高い良いものをつくる。

・夢のある計画を持ち、時間が経過した時点で、ニーズを検証し、次世代の人を加えて見直し、計画を修正しながら良いものに育てていく。

鹿児島港発祥の地の活用は「急がば回れ」



5 総合体育館と周辺のイメージ

コンセプト「県民が誰でも気軽に憩い楽しめる場所をつくる」
検討する課題と対応案

検討課題

1点目 景観

現在は、臨港道路から桜島や港の様子を見ることができるが、総合体育館ができると臨港道路からはこれまでの景観が失われるとともに、建物の圧迫感が生まれる。

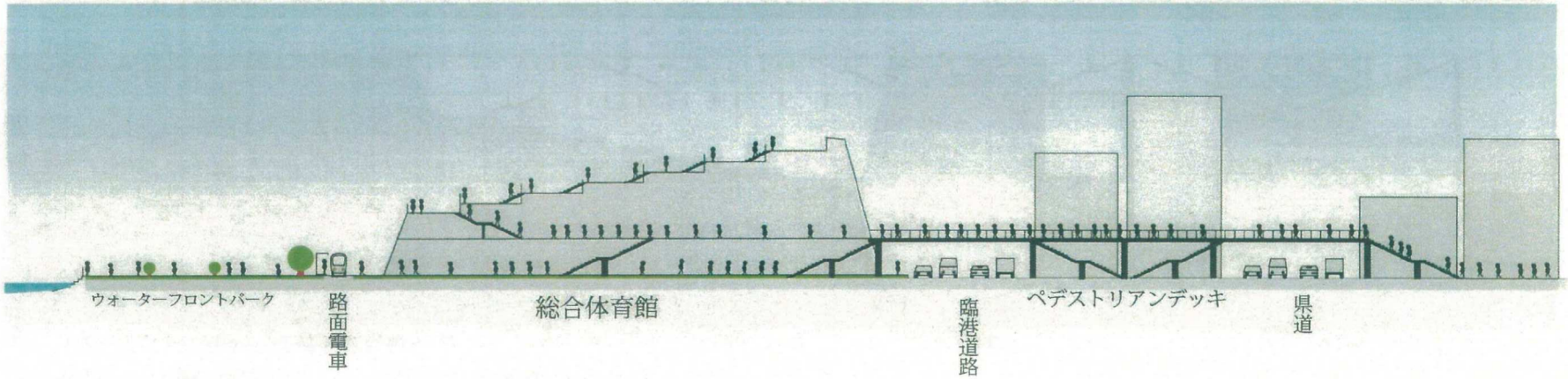
2点目 人の動線

天文館からの総合体育館までの間には、交通量が多く4車線の道路である県道と臨港道路があるため、何千人という観客が徒歩でスムーズに移動する際の妨げになる。

3点目 ワクワク感

総合体育館を中心にして飲食等の店舗は配置は考慮されるだろうが、広い緑地に加え、他にない高揚感漂うここだけの空間を一工夫。

4点目 防災安全



活火山の桜島が目の前にあるため、大噴火が発生した際の噴石、津波、降灰災害への対応、南海トラフ地震発生時の津波、液状化災害への対応。

5点目 少子高齢化人口減少対策

少子高齢化人口減少に伴う影響は、賑やかさよりも優しく支え合い落ち着き成熟した社会が頭に浮かぶ、社会に適合した、いごこちのよい配置

提案

1から5の検討課題に対応する対応案

提案1 総合体育館屋上に展望スペースを設置

総合体育館の屋上をパブリックの展望スペースとして24時間開放できる構造にする。

展望スペースは、失われた景観の代替機能。

地上の視点とは違う鳥瞰的な見晴らしが期待できるので、港、海、桜島を眺めてみたい、行ってみたいという気持ちになる。

階段状に展望スペースを設ける。

階段状にすることで、花火大会のときの観覧席、大勢の人が集まる初日の出、美しい帆船、クルーズ船が寄港した時の撮影スポット、ウォーターフロントパークと一体となった野外コンサートの時の観客席等への活用が想定される。

展望スペースに太陽光パネルを設置する。

展望スペースに、歩行可能な太陽光パネルを設置して、総合体育館の電力の一部を補い、省エネ建物にする。

提案 2 ペデストリアンデッキ

天文館からの人の動線の障害となっている 4 車線の県道と臨港道路上にペデストリアンデッキを設け、信号待ちで滞留させずに人の動線をスムーズに誘導する。

ペデストリアンデッキから直接､総合体育館の建物に入ることができる構造にして、人の導線をスムーズに総合体育館に誘導する。

ペデストリアンデッキの設置は、歩道と車道が分離されるので、群衆が移動する際の交通安全性が確保できる。

狭い歩道という機能だけでなく、ベンチがあるような余裕のある広々とした、プロムナード的ペデストリアンデッキを設置する。

道路を跨ぐ新たな景観が生まれ、シンボルになる。高い位置からの視点となり、通ってみたい、景色を眺めてみたいという気持ちを起こす。

提案 3 路面電車

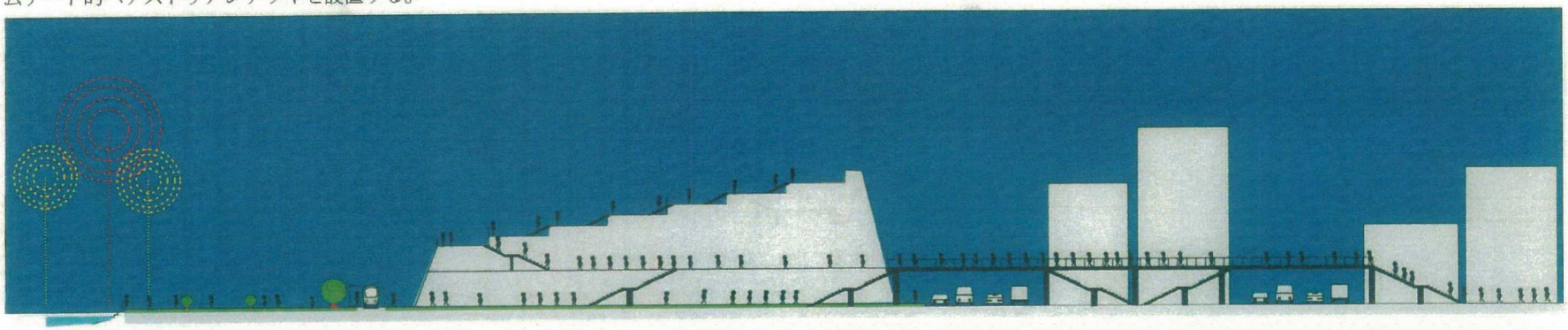
海側の臨港道路をトランジットモールにして路面電車を通す。

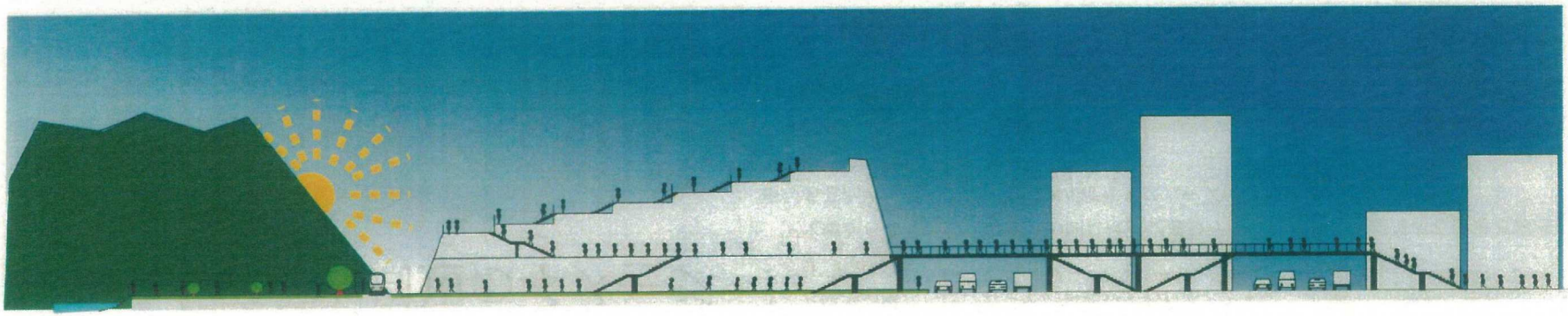
臨港道路の物流機能は縮小して、人流機能だけに特化し、総合体育館とウォーターフロントパークの一体化を図る。

路面電車は架線の無い、バッテリーで動く電車にする。

架線の無い軌道にすることにより、桜島を望む景観は阻害されない。。

トランジットモールに歩道と路上カフェを設けると、遊園地のように動く乗り物の路面電車のが走る新たな観光スポットが生まれる。





6 ペデストリアンデッキのイメージ図

ペデストリアンデッキ

天文館と本港区の間には、4車線の県道と臨港道路を横断する必要があり、円滑に人が歩くには、動線の障害になる。

そのため、県道と臨港道路をペデストリアンデッキで立体化し、総合体育館に直接歩いて行けるようにする。

天文館から本港区へのプロムナードとして、ペデストリアンデッキからは平面からとは違う鳥瞰図的な景色と眺望が望めることになるため、新たな観光スポットが生まれる。

ペデストリアンデッキから体育館への入口を正面玄関にすれば、体育館の一階部分は、車両の出入りや資材搬入、駐車場など使い勝手の良い自由度の増すレイアウトが生まれる。

ペデストリアンデッキは、地震や桜島噴火に想定される津波浸水の際の一時避難場所として活用できる。

ペデストリアンデッキの幅を道路幅まで広くすれば、歩道としてではなく、ベンチを設置したり、大道芸人のミニイベントとして活用したり、デッキにパラソルと椅子を並べて路上カフェとして活用したり等、くつろぎスペースが生まれる。

ペデストリアンデッキは花火大会の時の観覧スペースにも活用できる。

ペデストリアンデッキの設置は、人の安全で円滑な移動として有効であるだけでなく、ペデストリアンデッキ下の横断歩道を廃止すれば、県道、臨港道路の安全で円滑な交通流の確保にもつながる。



7 北埠頭と周辺のイメージ

北埠頭は、出島（人口島）であることから、長崎の出島のように
・外国との交流拠点
・国内外の人たちとスポーツを通じた交流拠点
・鹿児島港の表玄関口
等、誰もが非日常を楽しめる賑わいのある空間をイメージした。

このようなイメージにするために、既存の施設については

喜界奄美航路

コンテナ貨物、フォークリフト、トラックが行き交うなど、物流活動のためには、立入禁止の場所が必要。そのため、余暇活動の場所との棲み分けをしなければならず、目指すイメージの障害になる。

元々、北埠頭は、離島航路の集約を目指したが、付近は潮流が早く船舶が接岸係留する上での安全性への不安やコンテナ貨物を扱う荷役形態への変化等により、集約することで生じる懸念から、計画通り進まなかった経緯がある。

また、コンテナ貨物の荷捌き風景は、使用感のある赤錆びたコンテナが集積するため、桜島を望む鹿児島港の美しく絵になる非日常の景観には似合わない。

そのため、喜界奄美航路は、別途、安全に係留できる埠頭に移転する。

水族館

平成９年に開館した施設であり、四半世紀経過している。いずれ、大規模改修や改築する時期が来るため、その際は、住吉 15 番街区への移転を提案する。

具体的な活用策については

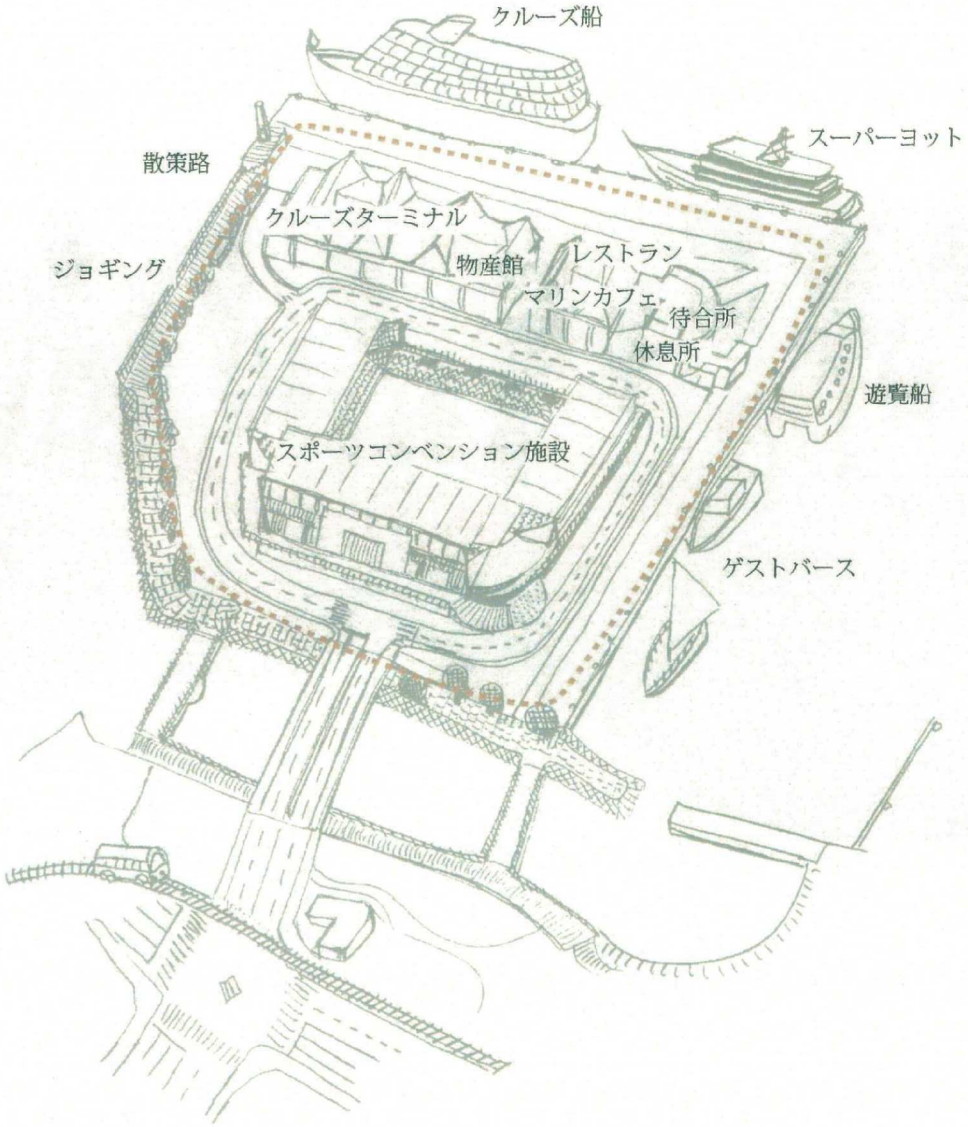
スポーツコンベンション施設

鹿児島で誇れる立派なスポーツ交流の拠点を作る。

クルーズターミナルと物産館

既存倉庫を改修し、クルーズターミナルと免税品も扱う観光物産館を設置する。

併設し、海外との交流拠点施設にする。



観光物産館は、鹿児島県に観光で訪れた方への案内所としてこれから目的地に行く前の予備知識と魅力を伝える施設にする。

観光物産館は、車で訪れた観光客も対象にできる道の駅の役割をもたす。

食事のできるレストハウス・マリンカフェ

スーパーヨットやプレジャーボートで訪れた観光客や見学に訪れた訪問客がくつろげる施設を配置する。

待合所・休息所

北埠頭ターミナルを活用して、観光船の待合所や桜島に最も近い場所からの景色を眺めるために訪れた観光客の休息スペースとする。

係留施設

係留施設は、クルーズ船、スーパーヨット、遊覧船、プレジャーボート用ゲストバースとして活用し、非日常の船舶が集まる場所とする。

散策路・ジョギングコース

北埠頭の海沿いをぶらぶら歩くことのできる散策路として、ジョギングできるコースとして活用する。ここでしか見ることのできない珍しい船舶や間近に望む桜島の景色、変化に富む港の景色を眺め、癒やしの空間として散策やジョギングを楽しむ事ができる。

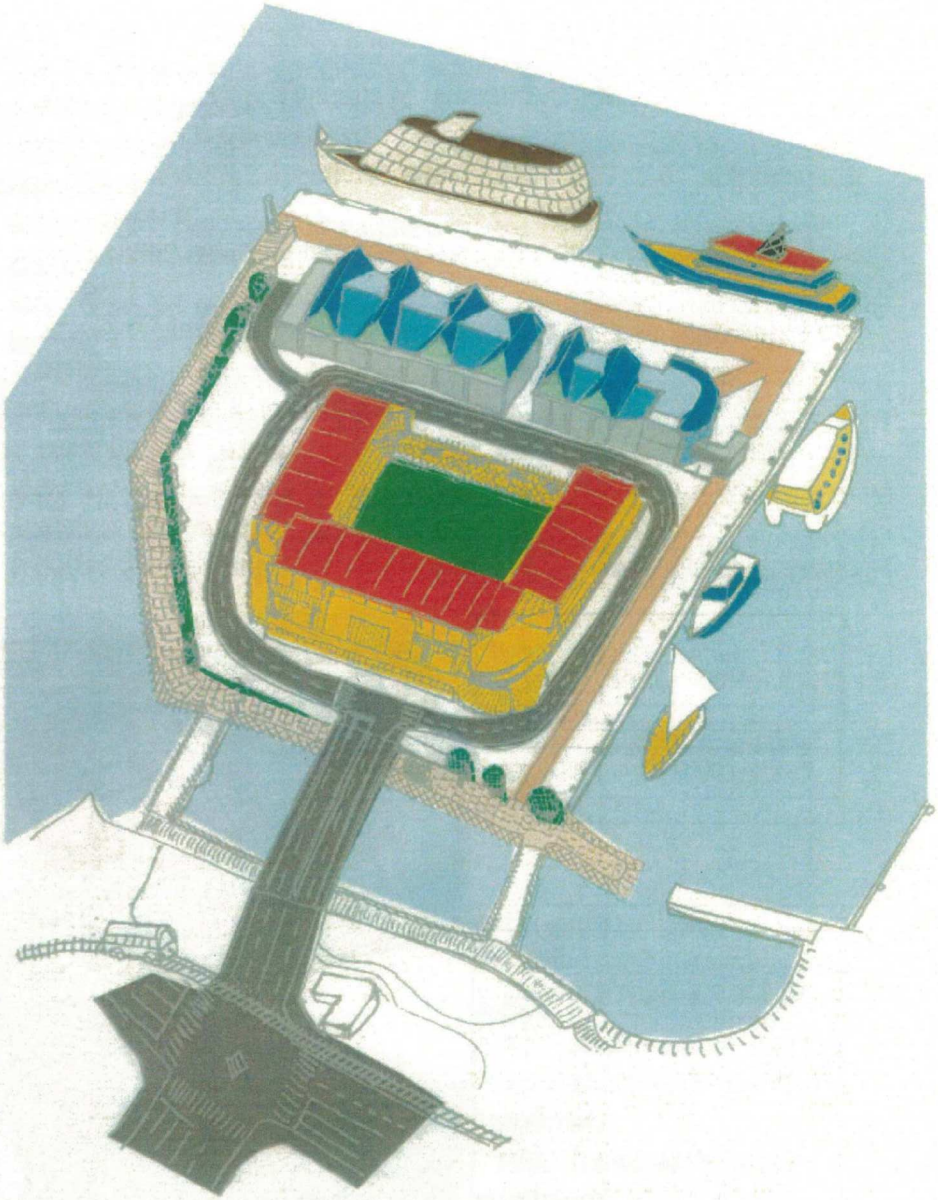
整備の手法

クルーズターミナル、物産館等の施設

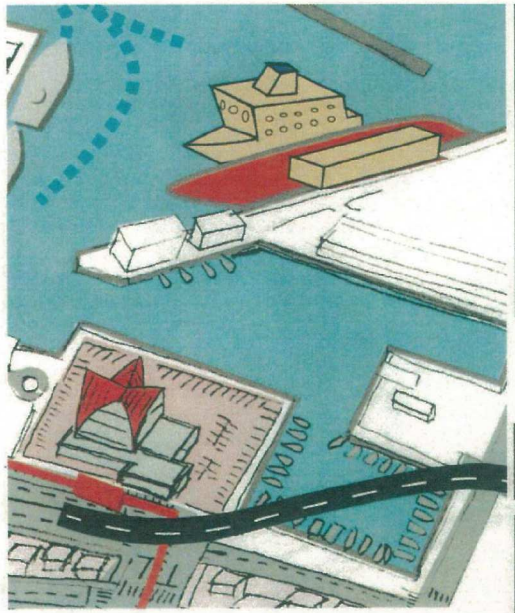
既にある倉庫とターミナルをPFI等の民間活力により改修し、施設運営を委託する。

スポーツコンベンション施設

水族館の移転が前提になることから、建設場所だけを先に決めて、水族館移転後の建設着手までに、必要な資金調達を行う。スポーツの聖地となるような施設を将来建設するための資金は、税金以外にも、時間をかけて、善意の寄付により調達することが考えられ、寄付をした方は次世代に残す素晴らしい施設の夢を持ち続けることができる。



8 住吉 15 番街区と周辺のイメージ



喜界航路埠頭
　新港区の奄美沖縄航路と同様、人流物流の拠点。
　貨客分離の為のボーディングブリッジ、旅客ターミナル、貨物上屋を整備
　災害時にも対応できる耐震強化岸壁を整備

臨港道路
　城南船溜まりを跨ぐ橋梁を整備

城南船だまり
　台風時の小型船避難場所として存続

住吉 15 番街区

住吉 15 番街区は、将来の老朽化に伴う水族館の建て替え場所として提案する。

臨港道路に面する場所にあり、総合体育館など、発生交通量の多い集客施設があるため、大規模集客施設など道路に負荷を与えない施設であることが、幹線道路の交通流の確保にとって大切。

臨港道路にイベント等で渋滞が発生すると、南埠頭の定期航路、特に種子屋久高速船は、定時制の確保が難しくなるリスクを抱える。

水族館を整備することによる発生交通量は、商業施設や劇場、展示場などの集客施設よりも、穏やかなものになると想定される。

住吉 15 番街区付近は船溜まりや魚市場があり、漁が関係する場所であることから、北埠頭の水族館が移転する場所として、親和性がある。これらの施設が相互に関係して魚の食文化を発信すると魅力ある新たな賑わいの場所になると考える。

城南船溜まり

異常時には小型船の避難場所として、地形的に恵まれた波風を避ける最適な場所であり、そのため、この場所は台風接近の際には、数日前から小型船が避難してきて身動きが取れなくなる程、密集する。

船溜まりを埋め立てるには、同等の機能を有する代替地を見つけ施設を整備し移転する必要がある。利用者の協力が不可欠であり、合意形成に時間を要する。現状維持が良いと考える。

あえて、埋め立てる場合の代替地は、後述の喜界航路埠頭の横に船溜まりを整備して移転してもらう事が考えられるが、移転には、異常時に避難場所として使える等、城南船溜まりの機能と比較検討していく必要がある。

喜界航路埠頭

北埠頭にある喜界航路を移転整備する。北埠頭では、安全な荷役が必須である港湾物流機能の確保と賑やかさを求める港湾交流機能の活性化との間に、水と油のような相反性があるため、共存よりは移転整備することを提案する。

移転先は、「奄美沖縄航路の母港」としての位置付けがある新港区に隣接し、実質的に新港区と同じ搬入搬出場所となる魚市場背後の水域。

整備にあたっては、貨客分離のため、貨物上屋、ターミナル、ボーディングブリッジ、現在の物流形態に合った荷捌き、更に、異常時にも港湾物流機能を確保するために耐震強化岸壁を整備。本港区にも耐震補強岸壁が設置できる。

臨港道路

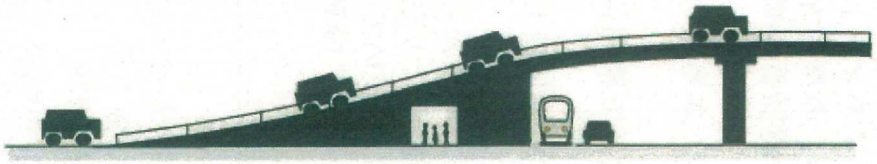
現在、クランクになっている臨港道路は、城南船溜まりをまたいで橋梁で結ぶことを提案する。

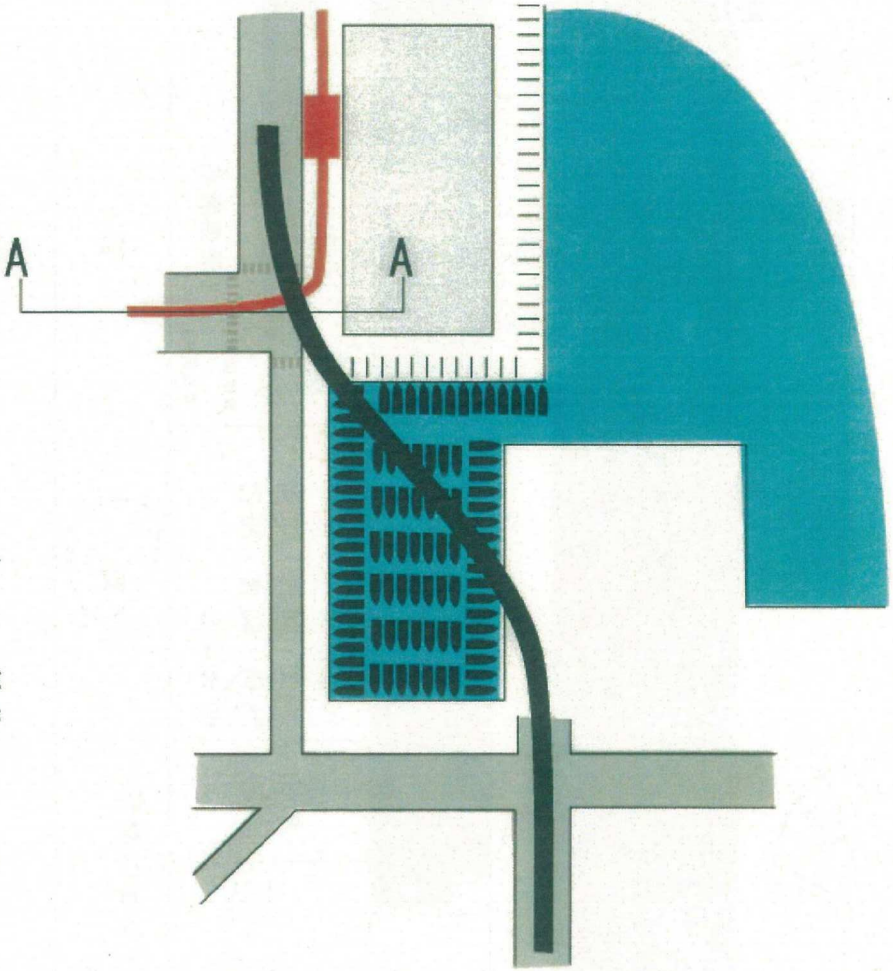
本港区と新港区が臨港道路の橋梁で結ばれることで、港湾物流の円滑化と周辺の渋滞緩和が期待される。

本港区に路面電車を導入する際には、橋梁の下を通ることにより、臨港道路の交通流を阻害しない立体構造が可能になる。

将来どんな災害が発生するか不明だが、平面の道路しか無い本港区周辺において、

A–A 断面





高さのある道路が災害時に何らかの役割を果たす施設になる。

路面電車

パース通りの中央分離帯から県道を横断して本港区に向かうルートを想定した。

臨港道路とは、橋梁をくぐる立体交差とし、本港区内のルートは、住吉 15 番街区～種子屋久高速船ターミナル～総合体育館～北埠頭入り口～桜島フェリーターミナル。

路面電車は、景観を阻害しないように、架線の無いバッテリートラム。

路面電車は、観光電車として遊園地の楽しい乗り物のような魅力を出すとともに、電車が走ることにより、本港区内の各施設の線的な結びつきが強くなるなど、相乗効果が生まれる。

港湾空港課
-5.4.12
受付

受付No.（事務局記載欄）	109

『鹿児島港本港区エリアの利活用のアイディア』
応募申請書

（ふりがな） 応募者名 （個人・団体）	（[redacted]） [redacted]		住所	[redacted]	
性別	男性	年代 （○で囲む）	10歳未満・10代・20代・30代・40代・50代・60代・70代・80代以上	電話番号 （団体の場合は担当者名も記載）	[redacted] （担当者名　　）
プレゼンテーション参加の可否（○で囲む）			可　・　否		

※　次ページの「鹿児島港本港区エリアの利活用のアイディア」応募様式は，「鹿児島港本港区エリアの利活用に係る検討委員会」の検討資料として，公表する場合があります。ただし，応募者名・住所・電話番号の個人情報は公表しません。
※　応募者名・住所・電話番号の個人情報については，本事業の目的以外には使用しません。
※　応募内容に機密事項がある場合には，応募者の責任で権利保全をお願いいたします。
※　応募内容の展示，公表に関する権利は，主催者が優先保持します。
※　提出された資料については，返却いたしません。
※　プレゼンテーション参加を「可」として申請した方の中から，プレゼンテーション参加者として選定された方には，後日，事務局より連絡します。
※　次ページの応募様式については，任意様式に記載して頂いても構いません。
※　募集に関する詳細については，「鹿児島港本港区エリアの利活用のアイディアに関する意見募集要項」をご覧下さい。

【提出先・お問い合わせ先】
鹿児島県土木部港湾空港課本港区まちづくり推進室
〒890-8577 鹿児島市鴨池新町10番1号
TEL:099-286-3665　FAX:099-286-5629
「鹿児島県電子申請共同運営システム(e(いー)申請)」
URL: https://shinsei.pref.kagoshima.jp/4K2ABecG

受付 No.（事務局記載欄）	109

「鹿児島港本港区エリアの利活用アイディア」

応募様式

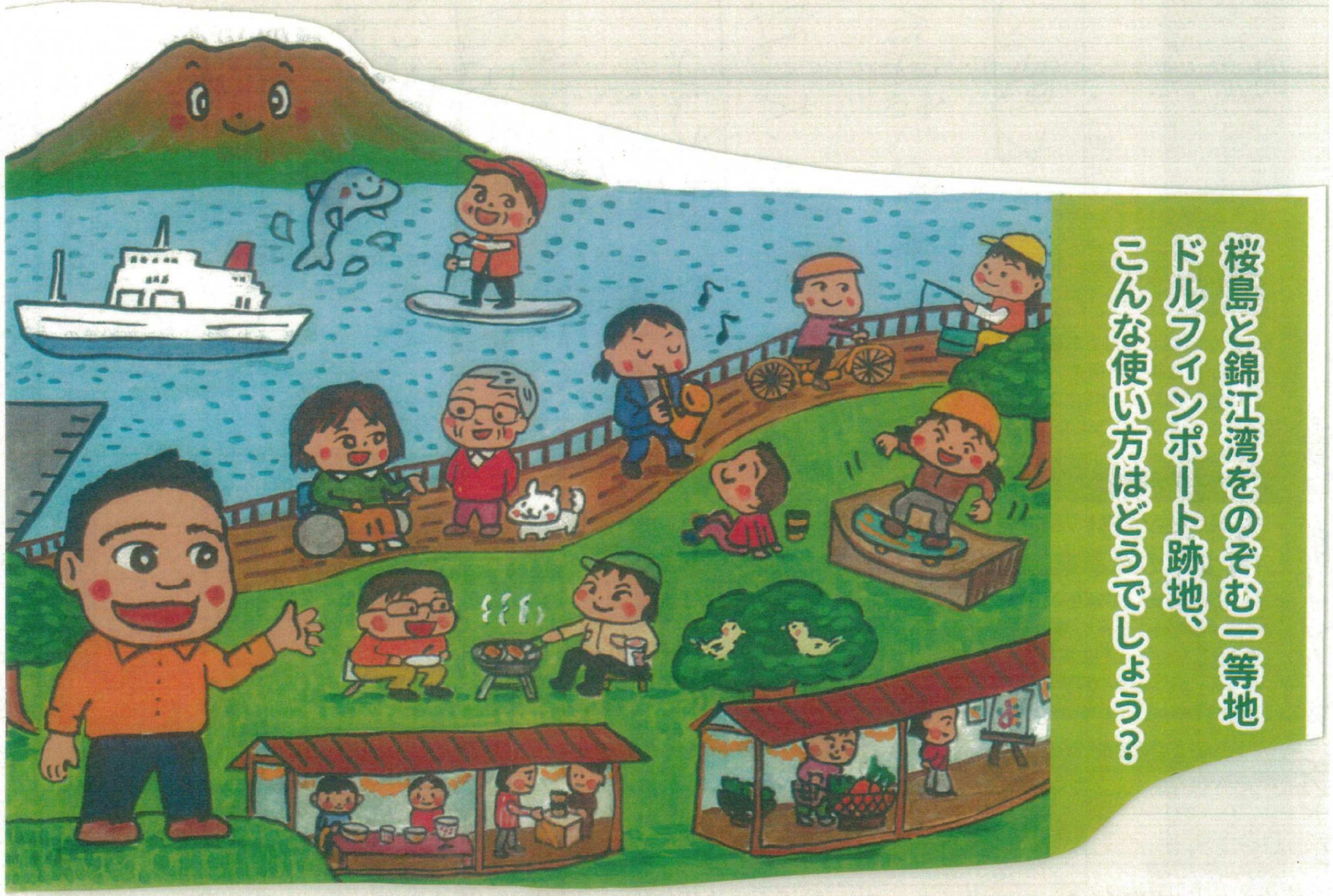
鹿児島港本港区エリアの利活用のアイディアを記載してください。

・基本的には景観、親水、大陽との連関・誘いの要素のある活用が肝要と考えてイラストを提出いたします。

市民の日常のウェルビーイング、観光おこしの方がたが歩きまわりたくなるウォーカブルシティのシンボリックなエリアとして、この抜けのある空間ジオパークを一目りょう然ん感じることができるエリア。は、高さ30mものハコでつぶさず、レスイズモアのコンパクト可変性と周辺一帯との編集可能性と民業圧迫ではなく、

※任意様式に記載して頂いても構いません。

民間の自主、主体や市民の日常使いの大好評が観光人気を入手よせる順番で


桜島と錦江湾をのぞむ一等地
ドルフィンポート跡地、
こんな使い方はどうでしょう？



受付 No.（事務局記載欄）	110

「鹿児島港本港区エリアの利活用のアイディア」
応募申請書

（ふりがな） 応募者名 （個人・団体）	（ ） [redacted]		住所	[redacted]	
性別	８７	年代 （○で囲む）	80代以上	電話番号 （団体の場合は担当者名も記載）	[redacted] （担当者名 ）
プレゼンテーション参加の可否（○で囲む）	否				

※　次ページの「鹿児島港本港区エリアの利活用のアイディア」応募様式は，「鹿児島港本港区エリアの利活用に係る検討委員会」の検討資料として，公表する場合があります。ただし，応募者名・住所・電話番号の個人情報は公表しません。
※　応募者名・住所・電話番号の個人情報については，本事業の目的以外には使用しません。
※　応募内容に機密事項がある場合には，応募者の責任で権利保全をお願いいたします。
※　応募内容の展示，公表に関する権利は，主催者が優先保持します。
※　提出された資料については，返却いたしません。
※　プレゼンテーション参加を「可」として申請した方の中から，プレゼンテーション参加者として選定された方には，後日，事務局より連絡します。
※　次ページの応募様式については，任意様式に記載して頂いても構いません。
※　募集に関する詳細については，「鹿児島港本港区エリアの利活用のアイディアに関する意見募集要項」をご覧下さい。

【提出先・お問い合わせ先】
鹿児島県土木部港湾空港課本港区まちづくり推進室
〒890-8577 鹿児島市鴨池新町 10 番 1 号
TEL：099-286-3665　FAX：099-286-5629
「鹿児島県電子申請共同運営システム（e（いー）申請）」
URL：https://shinsei.pref.kagoshima.jp/4K2ABecG

受付 No.（事務局記載欄）	

「鹿児島港本港区エリアの利活用アイディア」
応募様式

鹿児島港本港区エリアの利活用のアイディアを記載してください。

ドルフィンポート跡地にサッカースタジアムは本港区エリアにいらない。税金の無駄である。
それより，そこには広大なステージやドルフィンポートの復活が良い。楽団や小中学校のバンドを呼んで，ミュージックを聴きながら，海鮮料理や地元の果物を食べる。
北埠頭には世界からスーパーヨットやクルーズ船を呼んで地元にお金を落としていただく。儲かることをしなければならない。

※任意様式に記載して頂いても構いません。

111

鹿児島港本港区エリアの利活用のアイディアを募集します！(アイディアを直接入力できる専用ページです。)

港湾空港課
-5.4.12
受付

受付番号:9696481
申請日:令和05年04月12日

番号	項目名	入力内容
1	応募者名(個人または団体)	[redacted]
2	応募者名(ふりがな)	[redacted]
3	住所	[redacted]
4	性別	女
5	年代	40代
6	電話番号	[redacted]
7	プレゼンテーション参加の可否	否
8	以下にアイディアを記入してください。	鹿児島港本港区エリアは、鹿児島中心市街地から歩いていくこともでき、桜島を錦江湾の先に望むことができるとても貴重な場所です。 鹿児島のシンボル桜島は陸地からだけではなく、錦江湾内からみてもとても観光的に魅力があります。 今、体育館をドルフィンポート跡地に建設すると提案がありますが、この海辺の景観を無くしてしまうのではと心配です。体育館は景観を損なわない場所に建設していただけたらと思うのです。 ドルフィンポート跡地には、海の玄関口として「にぎわいのある観光館」があると良いと思います。定期的なイベントでも良いので、各地の魅力を体験できるスペースもあれば観光客だけではなく、地元の子どもたちも大喜びしそうです。 点在している鹿児島各地の観光案内をここに集約。 交通アクセスの案内もあり、薩摩半島の方は公共交通機関で各地へ、桜島観光希望の方は桜島フェリーへ、種子屋久の方はすぐ近くの南埠頭、大隅へは桜島フェリーへ。さらに、大隅行きは、今、試験運行中の高速船などへの誘導など。まだこのルートは窓口がないので窓口機能もあると良いかと思います。 【集う・食す・買う】を網羅した施設であれば、観光客も移動する手間もはぶける、出店者も集客しやすい利もあります。施設といっても大掛かりである必要はなく、あくまでも景観を優先したもの。桜島を眺めながら、、最高です。 港にあるからこそできる観光案内、地元に住む鹿児島の方々による運営で成り立つ仕組みであれば、鹿児島愛にあふれるものになると思います。
9	別途資料を添付する場合にご利用ください。(各資料10MBまで，添付資料の合計が20MBまで)	

10	別途資料を添付する場合にご利用ください。(各資料10MBまで，添付資料の合計が20MBまで)	
11	別途資料を添付する場合にご利用ください。(各資料10MBまで，添付資料の合計が20MBまで)	
12	別途資料を添付する場合にご利用ください。(各資料10MBまで，添付資料の合計が20MBまで)	

港湾空港課
-5.4.13
受付

受付 No.（事務局記載欄）	112

「鹿児島港本港区エリアの利活用のアイディア」
応募申請書

（ふりがな） 応募者名 （個人・団体）	（[redacted]） [redacted] 個人		住所	[redacted]	
性別	男	年代 （○で囲む）	10歳未満・10代・ 20代・30代・40代・ 50代・60代・70代・ （80代以上）	電話番号 （団体の場合は担当者名も記載）	[redacted] （担当者名　　）
プレゼンテーション参加の可否（○で囲む）			可　・　（否）		

※　次ページの「鹿児島港本港区エリアの利活用のアイディア」応募様式は，「鹿児島港本港区エリアの利活用に係る検討委員会」の検討資料として，公表する場合があります。ただし，応募者名・住所・電話番号の個人情報は公表しません。
※　応募者名・住所・電話番号の個人情報については，本事業の目的以外には使用しません。
※　応募内容に機密事項がある場合には，応募者の責任で権利保全をお願いいたします。
※　応募内容の展示，公表に関する権利は，主催者が優先保持します。
※　提出された資料については，返却いたしません。
※　プレゼンテーション参加を「可」として申請した方の中から，プレゼンテーション参加者として選定された方には，後日，事務局より連絡します。
※　次ページの応募様式については，任意様式に記載して頂いても構いません。
※　募集に関する詳細については，「鹿児島港本港区エリアの利活用のアイディアに関する意見募集要項」をご覧下さい。

【提出先・お問い合わせ先】
鹿児島県土木部港湾空港課本港区まちづくり推進室
〒890-8577 鹿児島市鴨池新町10番1号
TEL:099-286-3665　FAX:099-286-5629
「鹿児島県電子申請共同運営システム（e(いー)申請）」
URL: https://shinsei.pref.kagoshima.jp/4K2ABecG

受付 No.（事務局記載欄）	

「鹿児島港本港区エリアの利活用アイディア」
応募様式

鹿児島港本港区エリアの利活用のアイディアを記載してください。

意見

まず、現在予定されている体育館施設はスポーツ団体から見て３か所から選択して、相応しい場所として進められているわけで、「まちづくり」の視点は全く欠如しています。

平成３０年の鹿児島本港区エリアまちづくり検討委員会が提出した「鹿児島本港区エリアまちづくりグランドデザイン」を基に、県が作成した平成３１年の「鹿児島本港区エリアまちづくりグランドデザイン」があるにもかかわらず、それを全く無視した今回の体育館建設（サッカー場も含めて）は必ず将来に禍根を残します。

提案

※シーフードレストランを中心に鹿児島が誇る食のレストラン群を親水域に並べる。
（シドニーのダーリンハーバーやサンフランシスコのフィッシャーマンズワーフをモデルに）

※ウォーターフロントパークはレストラン群の後方に設ける

※更に鹿児島の特産品を一同に集めた販売センターを設ける。

※マリンポート鹿児島と連携した、又、国内外観光客にも対応できる観光ビジターセンターを設ける。

※レストラン群は借地及び建設物に一定の規制は設けながらも、個々に契約して、夫々の特徴、個性のある店づくりをさせる。

※知事の言う「稼ぐ」力を実現するために、ここぞとリーダーシップを発揮して欲しい。

港湾空港課
-5.4.13
受付

受付No.（事務局記載欄）	1/3

「鹿児島港本港区エリアの利活用のアイディア」
応募申請書

（ふりがな） 応募者名 （個人・団体）	(ゆめみなとかごしま) ＮＰＯ法人ゆめみなと鹿児島 理事長　川畑　孝則 団　体		住所	鹿児島市本港新町３番地	
性別	—	年代 （○で囲む）	10歳未満・10代・ 20代・30代・40代・ 50代・60代・70代・ 80代以上	電話番号 （団体の場合は担当者名も記載）	099－227－0111 （担当 [redacted]）
プレゼンテーション参加の可否（○で囲む）			（可）　・　否		

※　次ページの「鹿児島港本港区エリアの利活用のアイディア」応募様式は，「鹿児島港本港区エリアの利活用に係る検討委員会」の検討資料として，公表する場合があります。ただし，応募者名・住所・電話番号の個人情報は公表しません。
※　応募者名・住所・電話番号の個人情報については，本事業の目的以外には使用しません。
※　応募内容に機密事項がある場合には，応募者の責任で権利保全をお願いいたします。
※　応募内容の展示，公表に関する権利は，主催者が優先保持します。
※　提出された資料については，返却いたしません。
※　プレゼンテーション参加を「可」として申請した方の中から，プレゼンテーション参加者として選定された方には，後日，事務局より連絡します。
※　次ページの応募様式については，任意様式に記載して頂いても構いません。
※　募集に関する詳細については，「鹿児島港本港区エリアの利活用のアイディアに関する意見募集要項」をご覧下さい。

【提出先・お問い合わせ先】
鹿児島県土木部港湾空港課本港区まちづくり推進室
〒890-8577 鹿児島市鴨池新町10番1号
TEL:099-286-3665　FAX:099-286-5629
「鹿児島県電子申請共同運営システム(e(い一)申請)」
URL: https://shinsei.pref.kagoshima.jp/4K2ABecG

受付 No.（事務局記載欄）	

「鹿児島港本港区エリアの利活用のアイデア」
応　募　様　式

1．NPO 法人ゆめみなと鹿児島について

ゆめみなと鹿児島は，鹿児島港のウォーターフロントパークが広く県民に親しまれ，地域活性化に貢献する事を目的に，これまで各種活動に取り組んできた。

ウォーターフロントパークにおいては，多くの人々が訪れ，ウォーターフロントパークの素晴らしさを体感してもらえる空間として発展することを目的に「しおかぜコンサート」や「ウォーターフロントパークフェス」などのイベントを開催しており，４号上屋においても「しおかぜコンサート」を開催するなど，今後もこの取り組みを継続していきたいと考えている。

また，鹿児島港本港区は，平成１９年にみなとオアシス鹿児島として登録（平成２９年新制度の下に再登録）され，ゆめみなと鹿児島はみなとオアシスの設置・運営団体の主団体として，地域振興に寄与している。さらに，平成３１年に鹿児島県港湾協力団体として認定を受け，クルーズ船の受入業務に積極的に参加している。

2．ウォーターフロントパークの歴史

鹿児島港本港区ウォーターフロントパークは，昨年開園２０周年を迎えた。これまで，来訪者に親しまれ，賑わいのある快適な港湾空間として様々なイベントが行われてきている。

（1）ウォーターフロントパークの整備

ウォーターフロントパークは，昭和５７年に改定された「鹿児島港港湾計画」において　”市民生活や周辺の土地利用及び港湾機能との関連性を十分配慮した臨海性緑地”の一部として計画された。その後，平成５年６月に改定された港湾計画で，面積４ヘクタールのシンボル緑地としている。

整備は平成５年１２月に着工し，おおよそ９年の歳月を要して，平成１４年１０月に完成した。

（2）ウォーターフロントパークの利用

これまでの歴史において，代表的なイベントは「ウォーターフロントフェスティバル」である。鹿児島青年会議所が中心となって，「もっと海に親しみ，海辺に賑わいを創出しよう」をテーマに昭和６３年「第１回かごしまウォーターフロントフェスティバル」を開催。平成３年まで与次郎ヶ浜水路で行ってきたが，平成４年からは整備中の鹿児島港本港区に舞台を移し，平成１７年まで開催され，県民のウォーターフロントパークに対する関心を高め，新たな賑わいの創出に大きな役割を果たした。

また，全国的・国際的なイベントとして「海の祭典」（平成７年）や「世界帆船まつり」（平成９年）などが開催され，県内外から多くの人々が訪れ，賑わった。

平成２７年からは「潮風フェスタ」が開催，ステージイベントやフリーマーケットなど多くの来場者で賑わっている。

さらに，２０００年のミレニアムを機にスタートした「錦江湾サマーナイト大花火大会」は昨年までに２０回開催されており，鹿児島の夏の風物詩として定着しているほか，ウォーターフロントパークにおいては，様々なイベントが毎年開催され，人々の集いの場・賑わいの場として活用されている。

3．本アイデアの基本的考え方

（1）本アイデアの対象地区は，ドルフィンポート跡地，ウォーターフロントパーク及び北埠頭とする。
（2）ドルフィンポート跡地にはスポーツ・コンベンションセンターと駐車場の配置を前提とし，ウォーターフロントパークは臨海公園として残す。
（3）サッカー等スタジアムは配置しない。

4．整備すべき施設と機能等（するべきこと）

（1） ウォーターフロントパーク・ドルフィンポート跡地

ウォーターフロントパークは，これまでの利用の経緯を踏まえる事を前提とし，今後さらに賑わいを高める為，子どもたちが遊び，若者が集い，高齢者が憩う場としての機能を整備し(SDGs～あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し，福祉を推進する～の取り組み)さらに，観光客にも利用しやすい空間となる事が望ましいことから次のような施設・機能が必要であると考える。

（A）屋外イベント広場の整備
・ウォーターフロントパーク南側に，ステージ・観覧席等を整備
（イメージ：古代ローマの円形劇場のミニ版）
・既設トイレの多目的トイレへの改修
・キッチンカースペースを確保（電源・給排水設備）
・シンボルモニュメントの設置









(B) ジョギングコースの整備

・ウェルネス促進のため，外周おおよそ 900 メートルのジョギング・散策コースの整備





(C) ベンチや日陰の整備

・自然石等のベンチを，眺望の良い東側臨海部に設置

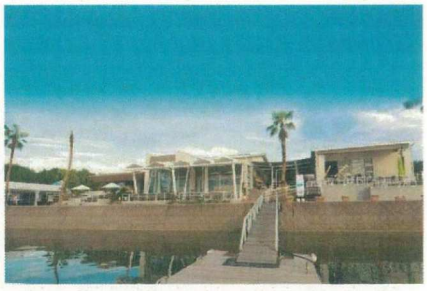
・日陰として，貸出パラソル等

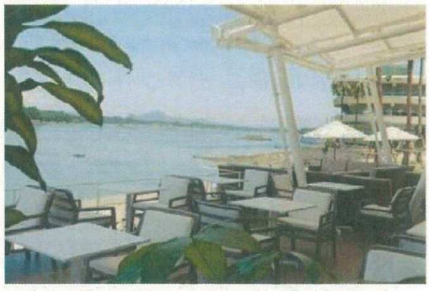




(D) レストランやキッチンカーなどの飲食施設の整備

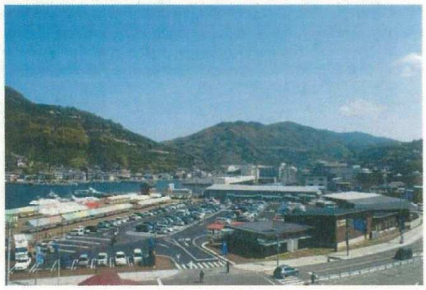
・見晴らしの良い高台に飲食施設の整備





(E) 道の駅の整備

・休憩機能，情報発信機能「観光案内所」，地域連携機能を有する「道の駅」を整備し交流拠点とする





(F) 観光バス・タクシー等の乗降場

・観光バス・タクシー等の乗降場を整備することにより，人流の回遊性や連動性を創出する。
また，クルーズ船のツアーバスやシャトルバスの乗降場としても活用する。





(G) スカイデッキの整備

・スポーツ・コンベンションセンターの外周２階部分に，スカイデッキを整備し，中心市街地への回遊性を高めるとともに，車両と人の導線を分離することで安全性を図る。また，桜島の眺望を楽しめる展望席を設置する。





(H) 日常的にイベントがある空間

・継続的なイベントを実施する事により，更なる賑わいの創出
○ 定期的なマルシェの開催［季節ごと］
○ Night Market（夜市）の開催　など









（2） 本港区北ふ頭

本港区北ふ頭は，ウェルネスを促進するため，またウォーターフロントパークエリアと一帯化した空間となる事が望ましいことから以下の施設が必要であると考える。

(I) 北埠頭旅客ターミナルの活用

・２階 ➢ スポーツ関連施設
ダンススタジオやトレーニングマシン等の整備により，県民の健康増進施設として活用

・３階 ➢ レンタルスタジオとして活用（音楽練習・撮影など）






(J) 駐車場の再配置（水族館利用者の駐車場の確保）

・港湾関係者の駐車場をふ頭用地内に確保し，一般駐車場の台数増を図る事で，水族館利用者の利便性向上に資するとともに埠頭内の交通渋滞を解消する

(K) 屋外スポーツ施設の整備

・スケート場や３×３コート等のスポーツ施設を整備




（L）４号上屋の活用

・電源，給排水設備を整備しイベント会場（ミニコンサート，物産展など）として活用

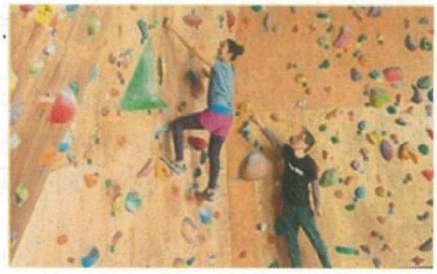
・屋内スポーツ施設の整備
ボルダリングや３×３コート等のスポーツ施設を整備

・管理棟を整備し、屋外スポーツ施設と一帯的に管理









（M）１号上屋の活用

・本港区へ寄港するクルーズ船乗客の休憩機能，情報発信機能「観光案内所」，地域連携機能を有する場所として一部を活用



※整備すべき施設と機能等（するべきこと）に使用している写真はイメージになります

5．今後展開すべき手法

（1）本地区を運営管理する能動的組織の必要性

本港区エリアの施設及び土地の利用については，管理者である県鹿児島地域振興局が維持管理や使用許認可を行っている。

今後，スポーツ・コンベンションセンターが建設され，同施設との相乗効果を発揮しながら，本港区を賑わいの場として 365 日活性化させるためには，これまでの受動的な管理にとどまらず，イベント開催や日常的な利用促進方策などの企画立案までを手掛ける能動的な管理運営体制を整えるべきと考える。

（2）指定管理者への委託

そのためには民間活力の活用が望ましいと思われ，ウォーターフロントパーク及びバス・一般駐車場（旧ドルフィン跡地の一部），北埠頭のターミナル，上屋，用地を一括して管理運営する指定管理者を設けることを提案する。

（3）みなとオアシス拠点施設や道の駅などの展開

本港区に沿う臨港道路は，将来，国道 10 号北バイパスから流入する車の増大により，港湾の業務・荷役交通とともに，湾岸道路として北部から鹿児島市域へと大量の観光交通が流れ込む道路となる。

そのため，市中心部への出入り口ともなる本港区エリアに，「整備すべき施設と機能等（するべきこと）」の中で提案した，情報発信機能「観光案内所」として，道の駅またはみなとオアシス(*1)拠点施設を置くことを提案する。

場所は臨港道路沿いのバス・一般駐車場（ドルフィンポート跡地の一部）が適切と考える。

当該施設内には物産館（中規模）を設け，地域住民や観光客が利用できるようにし，併せて指定管理者の拠点としたい。

最大 7 千人規模のスポーツイベントが行われるスポーツ・コンベンションセンターと，１年 365 日県内外，国内外の立ち寄り客に利用される道の駅・みなとオアシスならびにウォーターフロントパークとの相乗効果で，質量ともに県内外に誇りうる賑わいの場が実現すると考える。

※物産館は中心市街地商店街との競合を避ける意味から，また港にあるという特性から，鹿児島魚類市場からの鮮魚等，離島物産などを中心とする。

*1 国土交通省港湾局が地域住民の交流や観光振興を通じた地域活性化に資する，「みなと」を核としたまちづくりを促進するため登録する施設

6．参考資料

参考資料１．みなとオアシス

参考資料２．港湾協力団体

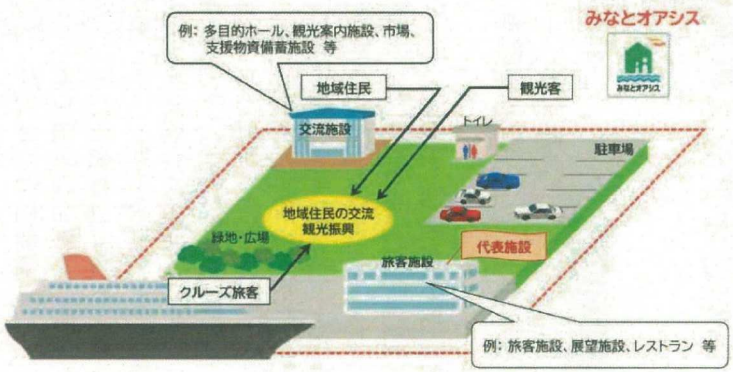
みなとオアシスとは

みなとオアシスとは、地域住民の交流や観光の振興を通じた地域の活性化に資する「みなと」を核としたまちづくりを促進するため、住民参加による地域振興の取り組みが継続的に行われる施設として、国土交通省港湾局長が申請に基づき登録するものです。

みなとオアシス制度は、平成 15 年に中国及び四国地方整備局で創設され、その後平成 21 年までに全ての地方整備局等にて制度の創設がなされました。その後、平成 29 年 2 月、全国的に統一した制度となりました。
令和 3 年 7 月 10 日現在、全国で 149 か所のみなとオアシスが認定されており、それぞれの地域の活性化に寄与しているところです。

みなとオアシスのイメージ

みなとオアシスは、交流・休憩、情報提供、災害支援、物販、飲食等を提供するため、以下のような施設から構成されています。
みなとオアシスの規模や構成施設は、各みなとオアシスによって異なっています。
みなとオアシスの施設の例を右に示します。



※ みなとオアシスの構成施設は、各みなとオアシスによって様々であり、必ずしもこれら全ての施設を必要とするわけではありません。

みなとオアシスではどんなことが行われているか

みなとオアシスでは、地域住民、観光客、クルーズ旅客等が交流するイベントが開催されたり、これらの来訪者が休憩する場を提供しています。
また、地域の観光や交通に関する情報を提供したり、災害時の地域住民への支援や、地域の物産品の販売なども行われています。

出典：一社）ウォーターフロント協会

みなとオアシス事例集［抜粋］

（出典：みなとオアシス全国協議会）

サイクリングポートみなとオアシス尾道

設置者：広島県尾道市　　運営者：一般社団法人尾道観光協会
所在港湾：尾道糸崎港【重要港湾】　　港湾管理者：広島県

［サイクリングポートみなとオアシス尾道の概要］

尾道糸崎港尾道港区は、平成 11 年の「しまなみ海道」の開通によって広域交通拠点としてのポテンシャルが高められた。「サイクリングポートみなとオアシス尾道」は、平成 22 年にみなとオアシスに登録され、JR 尾道駅から尾道ポートターミナル、県営上屋３号に至る臨海部空間が構成施設となった。　代表施設は、「西御所県営上屋２号」であり、平成 26 年３月に遊休化した上屋を活用し、サイクリストをコアターゲットとした「」である。グローバル自動車メーカーのショップをはじめ、サイクリスト目線に立ったコンテンツ（宿泊施設、自転車置き場、空気入れの準備など）を提供することにより、国内外の多くのサイクリストの集客を図っており、海沿いに整備されたサイクリング拠点となっている。

平成 26 年３月、遊休化した県営上屋２号を活用し、サイクリスト・観光客・地元民をターゲットに衣食住にまつわるコンテンツを組み込んだ全国初の複合型施設である「ONOMICHIU2」が開業した。　施設運営は、地元尾道及び瀬戸内の資源や資産を再発見し、事業に取りいれていくことを目標に掲げる「ＴＬＢ㈱」が行っている。上屋は、湊湾管理者である広島県から尾道市に管理委託されており、尾道市から使用許可（上屋内部のみ目的外使用）を受けている。



みなとオアシスうわじま　きさいや広場

設置者：愛媛県県宇和島市　　運営者：株式会社うわじま産業振興公社
所在港湾宇和島港【重要港湾】　　港湾管理者：愛媛県

［みなとオアシスうわじま きさいや広場の概要］

平成 17 年８月に市町村合併した宇和島市は、自然、産業、歴史、文化など全国に誇りうる数多くの資源を有している。こうした宇和島圏域の特性である新鮮な農林水産物、真珠、魚類養殖の加工品販売、郷土色豊かな食文化・歴史文化の普及啓発、観光情報等の発信に取り組み、地域間交流の拠点や、宇和島の「顔」となる施設として、市民に愛され使い勝手のよい「みなと」空間への転換を目指し、みなとオアシスうわじまきさいや広場が設置された。

みなとオアシスうわじま きさいや市場では、毎年、４月の「きさいや広場創業イベント」、６月「宇和島 Hawaiian フェスティバル」、７月「盛夏のおいでな～せ～市」、１０月「秋のおいでな～せ～市」、11 月「特産品センターみなみくん創業イベント」、12 月「冬のおいでな～せ～市歳末感謝祭」の恒例イベントが開催されている。　特徴的な屋根付き広場では、フリーマーケットや様々な交流イベントが開催されている。



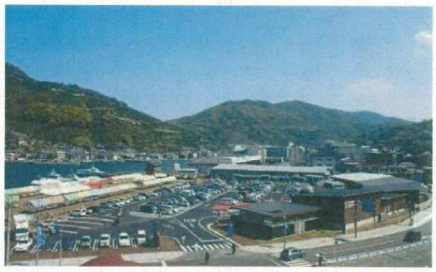
みなとオアシス八幡みなっと

設置者：愛媛県八幡浜市　　運営者：ＮＰＯ法人港まちづくり八幡浜
所在港湾：八幡浜港【地方港湾】　　港湾管理者：八幡浜市

［みなとオアシス八幡浜みなっとの概要］

みなとオアシス「八幡浜みなっと」は、個性と魅力ある「みなとまちづくり」を目指すために策定した「八幡浜港復興ビジョン」に基づき、平成 25 年 4 月に新たな地域交流拠点として整備された。

代表施設であり情報発信施設である「みなと交流館」を中心に、新鮮な魚介類を販売する海産物直売所の「どーや市場」、とれたての柑橘をはじめ果物や野菜などの直売所と地域の旬の食材を用いたフードコードやカフェを有する「アゴラマルシェ」等で構成されている。



市民の交流の場や憩いのある空間が創出されるとともに、魅力ある地域情報を積極的に発信するための各種イベントも開催され、地域の内外からの多くの来訪客で賑わっている。

［みなとオアシス八幡浜みなっとの運営組織等］

代表施設の「みなと交流館」等の「道の駅・みなとオアシス八幡浜みなっと」の管理運営は、八幡浜市の指定管理者制度により、「NPO 法人港まちづくり八幡浜」（代表団体）、「NPO 法人八幡浜元気プロジェクト」（構成団体）の共同体が行っている。

指定管理者業務のうち、通常の施設管理等のみなとオアシス・道の駅の関連業務は、みなとオアシス運営者の「NPO 法人港まちづくり協議会」では、今後の事業継続に向け法人化に取組んだ結果、平成 24 年 11 月に現在の「NPO 法人港まちづくり八幡浜」が設立され、日常の運営（NPO 法人）と今後に向けた検証と計画（協議会）に役割を分担しながら、両者が「みなとまちづくり」を推進している。

一方、通常の指定管理業務と異なる、地域活動に資する活動を支援する中間支援業務を担うのが、「NPO 法人八幡浜元気プロジェクト（YGP）」である。主に、みなと交流館において、市民と市民、市民と行政などの間にたって、中立的な立場で、まちづくりの取組み、支援、コーディネート、人材の育成、相南など、それぞれの活動を支援する中間支援業務を行っている。



平成 28 年 12 月には、八幡浜港の港湾管理者である八幡浜市が、「八幡浜港みなとまちづくり協議会」を全国ではじめて港湾協力団体として指定した。「八幡浜港みなとまちづくり協議会」は、市内の各種団体の代表、関係機関、まちづくり団体の有志が集まって、平成１５年８月に結成した団体である。

八幡浜みなとまちづくり協議会の会長谷本訓男氏、みなと交流館館長の木村謙氏は、みなとまちづくりマイスターとして、永年にわたって地域の活性化に取り組んでいる。

［みなとオアシス八幡浜みなっとの代表的な取り組み～みなっと日曜市～］

「八幡浜みなっと」の開設以降、毎年、毎週の賑わいづくりのイベントを仕掛け、内容も市民参加型と協同の形態をとり、テーマをもって月平均２回以上のイベントを継続して実施してきている。　その基軸となるイベントの１つが「みなっと日曜市」で、令和２年２月で第 68 回を数える。最初は 4，5 店舗しか集まらなかったが、市民サークルの手作り品、地域活動団体の手作り弁当等の出店を追加し、現在では、毎回多くの出店があり、コンサート、太鼓、踊り等のステージイベントを開催し賑わっている。

毎月第３日曜日に開催（但し 5 月は GW に開催、11 月、12 月は柑橘収穫時期で不開催）。第 68 回みなっと日曜市は、八西生活研究協議会のオレンジフェスティバルとのコラボイベント。

さらに、地域活動応援イベントとして、市民実行委員会主催の「クリスマスオレンジフェスティバル」では、地域の特産物であるみかん等の柑橘を発信するイベントを 6 年継続して実施している。

みなとオアシス久礼

設置者：中土佐町　　運営者：株式会社 SEA プロジェクト
所在港湾：久礼港【地方港湾】　　港湾管理者：高知県

［みなとオアシス久礼の概要］

久礼地区は古来より鰹漁などの漁業と共に木炭などの林業も盛んであった。藩政期には、近隣地域の御蔵米が久礼港から城下へ運ばれ、林産物は同港より上方へ移出されるなど、久礼港は上ノ加江・矢井賀などと共に土佐西部の流通の要港として栄えた。

久礼港では、漁業や林業などの営みと山林資源の流通・往来が長い年月に亘りそこに創出された景観がよく残っている。久礼内港・外港、鎌田港、久礼大正町市場、旧炭倉庫群、桟橋跡、久礼八幡宮などは、久礼地域の歴史と変換、それぞれの時代の人々の暮らしを写す文化的景観である。

久礼は 400 年以上前からカツオの一本釣りが盛んな漁師町で、町おこしの一環として「かつお祭」を平成 2 年から開催し、漁業と観光を結び付けた「鰹乃園」としての戦略を展開してきた。新港が整備され、平成 23 年に高速道路が延伸されることに伴い、新しいまちづくりの取り組みが続いている。

みなとオアシス久礼の代表施設「道の駅なかとさ」は、みなとオアシスと道の駅の両方の顔を持つことで、より効果的な情報発信が期待される。今後、中土佐町が持つ自然環境や歴史・文化などの魅力ある観光資源を活用して、地域の活性化を図ることが期待される。

［みなとオアシス久礼の主な施設　道の駅なかとさ］

太平洋と四万十川源流域を持つ中土佐町に、平成 29 年 7 月に「道の駅なかとさ」が誕生した。

地元の農家で育てられた旬の野菜やお米、目の前の海で獲れた新鮮な海の幸をはじめ、海・山・川のグルメが勢ぞろいしている。直売所「マルシェなかとさ」、浜焼き海鮮レストラン、ケーキショップ、パン屋からお土産コーナーまで、漁師町の魅力が詰まった道の駅で、観光案内所・賑わい広場・ちびっこ広場・芝生広場・ドッグランも備えている。





［株式会社 SEA プロジェクト］

中土佐町及び地域振興公社、農事組合法人が出資して平成 28 年 4 月に設立され、その後、町内 2 つの JA、漁協、森林組合、商工会など地域復興を担う 5 団体も出資し、公共施設の維持管理等の受託業務、農水産物等の地域特産物販売店やイベント企画・実施に関する業務、観光案内などの事業を行っている。

同社は平成 29 年 4 月に登録された「みなとオアシス久礼」の運営者で、代表施設の「道の駅なかとさ」を拠点に、中土佐町の魅力ある情報発信を行い地域活性化に向けた活動を行っている。

また、更なる地域の活性化、魅力ある港湾づくりを行うため、港湾協力団体申請を行い、高知県から指定を受けている。



「みなとオアシス」の概要

国土交通省

○みなとオアシスとは

・地域住民の交流や観光の振興を通じた地域の活性化に資する「みなと」を核としたまちづくりを促進するため、平成15年に制度を設立
・国土交通省港湾局長が住民参加による地域振興の取り組みが継続的に行われる施設を登録するもの

○みなとオアシスの担う役割

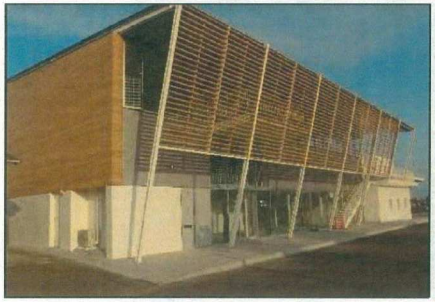
・地域住民、観光客、クルーズ旅客等の交流及び休憩
・地域の観光及び交通に関する情報提供
・その他（災害時の支援、商業機能　など）

○みなとオアシスの構成施設

・旅客施設、展望施設、多目的ホール
・観光案内施設
・駐車場、トイレ、津波避難タワー
・産地直売施設、レストラン　など

○みなとオアシスの設置者・運営者

・地方公共団体（港湾管理者含む）
・NPO団体、協議会　など



構成施設のイメージ



地域振興イベントの開催状況

標章（シンボルマーク）

登録数　１５７箇所
（令和４年１１月２６日時点）

みなとオアシス所在港湾の一覧



【北海道】
稚内港　留萌港
香深港　釧路港
沓形港　苫小牧港
鴛泊港　室蘭港
紋別港　函館港
網走港　江差港

【北陸】
【新潟県】
岩船港
新潟港
(新潟/聖籠)
両津港
【富山県】
魚津港
伏木富山港
(新湊/伏木/富山)
【石川県】
金沢港
小木港
飯田港
輪島港
宇出津港
穴水港
七尾港
【福井県】
福井港
敦賀港
和田港

【近畿】
【大阪府】
大阪港
阪南港
深日港・淡輪港
【和歌山県】
和歌山下津港
新宮港
古座港
日高港
【京都府】
宮津港
久美浜港
伏見港
舞鶴港
【兵庫県】
神戸港
(須磨/神戸)
姫路港
相生港
福良港

【中国】
【鳥取県】
鳥取港
境港
【島根県】
西郷港
別府港
来居港
浜田港
【岡山県】
東備港
牛窓港
宇野港
笠岡港
【広島県】
瀬戸田港
福山港
尾道糸崎港
(尾道/三原)
【広島県】
忠海港
竹原港
鯛崎港
小用港
三高港
広島港
(宇品/坂)
蒲刈港
厳島港
【山口県】
由宇港
安下庄港
徳山下松港
(徳山/下松)
三田尻中関港

【東北】
【青森県】
大間港
大湊港
青森港
休屋港
八戸港
【岩手県】
久慈港
宮古港
釜石港
大船渡港
【秋田県】
船川港
秋田港
本荘港
【宮城県】
気仙沼港
仙台塩釜港
(塩釜/仙台)
【山形県】
酒田港
加茂港
鼠ヶ関港
【福島県】
小名浜港

【関東】
【茨城県】
茨城港(大洗)
【栃木県】
佐野インランドポート
【千葉県】
千葉港
木更津港
興津港
館山港
【神奈川県】
川崎港
横浜港
横須賀港
大磯港

【中部】
【静岡県】
沼津港
下田港
田子の浦港
清水港
大井川港
御前崎港
浜名港
【愛知県】
三河港
名古屋港
【三重県】
津松阪港
鳥羽港
浜島港・賢島港

【四国】
【高知県】
奈半利港
手結港
久礼港
あしずり港
宿毛湾港
【徳島県】
徳島小松島港
【香川県】
北浦港
宇多津港
【愛媛県】
新居浜港
枝越港
宇和島港
八幡浜港
三崎港

【九州】
【山口県】
下関港
【福岡県】
北九州港
大島港
【佐賀県】
唐津港
呼子港
【長崎県】
比田勝港
厳原港
郷ノ浦港
福江港
長崎港
口ノ津港
佐世保港
【大分県】
別府港
大分港
津久見港
【熊本県】
富岡港
牛深港
八代港
【宮崎県】
古江港
油津港
細島港
【鹿児島県】
川内港・里港
・長浜港
鹿児島港

【中国・四国】
【広島県・愛媛県】
土生港・立石港

【沖縄県】
本部港・水納港
那覇港
中城湾港
平良港
石垣港

港湾用語の基礎知識 '95

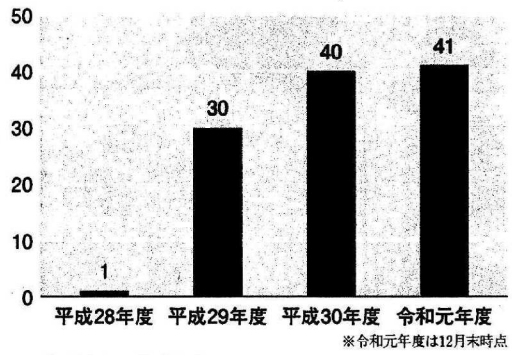
国土交通省港湾局産業港湾課事業係長　黒木英明

港湾協力団体

港湾協力団体とは

「港湾協力団体制度」は、平成28年7月の港湾法改正で創設された制度であり、官民連携による港湾の管理等を促進するため、港湾管理者が適正な民間団体等を港湾協力団体に指定する制度です。港湾協力団体への指定により、港湾で活動する民間団体等が申請する水域占用許可等の手続きの簡素化や、民間団体等の港湾への常駐によるきめ細かな維持管理等が期待できます。このように、港湾管理者と民間団体等の双方にメリットが生じるとともに、両者に緊密な関係が構築され、相互の協力体制が構築されることが見込まれ、港湾における活動の円滑化、活性化が期待されます。

令和元年12月末現在で、全国41団体が登録されており、さまざまな活動に取り組まれています。



港湾協力団体登録数　出典：港湾局産業港湾課調べ

港湾協力団体の活動事例

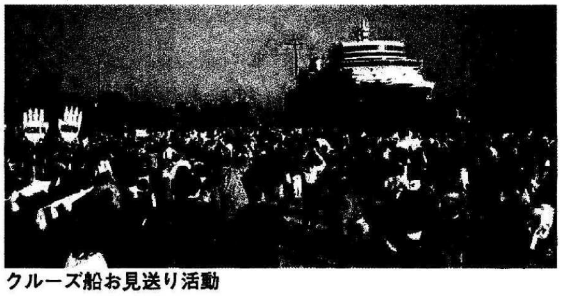
①NPO法人 ゆめみなと鹿児島

鹿児島港で活動する同団体は、クルーズ船が寄港する際のおもてなし活動の一環としてターミナルでの地元産品物販を主催しており、物販出店者を公募することで、質・量ともに充実した物産品を取り揃えることができ、クルーズ客等に好評を得ています。

また、鹿児島海外観光客受入協議会の一員として、クルーズ船入出港時のお出迎え、お見送りや観光案内等、精力的な活動を行っています。



クルーズ船乗客向け物産品販売



クルーズ船お見送り活動

②みなとオアシス広島運営協議会

広島港で活動する同団体は、地元大学生、高校生でみなとの賑わいを考える「学生によるみなと活用ワークショップ」を定期的に開催し、地元ボランティアが「マリンアシスタント広島」として「おもてなし」コンセプトに広島港案内や乗船ガイドするなど、みなとがより市民に身近な存在となるよう、様々な活動を行っています。



学生によるみなと活用ワークショップ

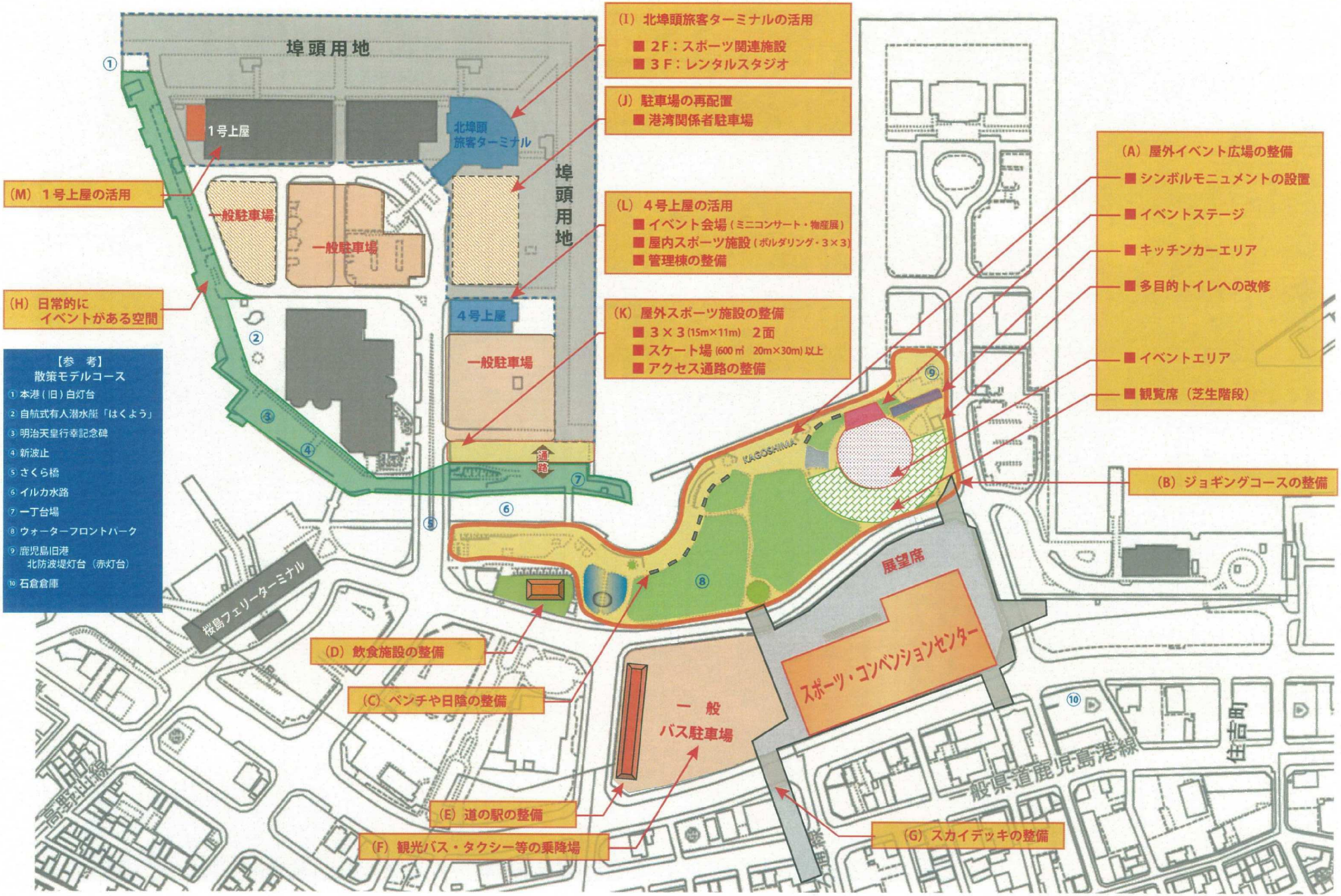


マリンアシスタント広島による広島港案内

今後の港湾協力団体の活用

訪日外国人対応を目的とした公共交通利用環境の革新等事業においては、地方公共団体と並んで港湾協力団体も補助金の交付対象となっているため、旅客ターミナルの多言語案内板や無料Wi-Fi等の設置に対して補助金を受けることができます。また、現在港湾協力団体として、みなとオアシス関係団体が多数登録されており、みなとオアシス制度との相乗効果で様々なみなとを核とした賑わいが創出されています。

これらの制度を活用して、港湾協力団体が中心となって訪日外国人対応や地域振興に取り組むことでみなとに活力を与えるとともに、老朽化が進む港湾施設の異常の早期発見による適切な維持管理の実施など、安全で魅力あふれる地域社会の形成に向けて、益々の登録促進が期待されます。


埠頭用地
1号上屋
北埠頭
旅客ターミナル
埠頭用地
一般駐車場
一般駐車場
4号上屋
一般駐車場
通路
KAGOSHIMA
桜島フェリーターミナル
展望席
スポーツ・コンベンションセンター
一般
バス駐車場
一般県道鹿児島港線
(I) 北埠頭旅客ターミナルの活用
■ 2F：スポーツ関連施設
■ 3F：レンタルスタジオ
(J) 駐車場の再配置
■ 港湾関係者駐車場
(L) 4号上屋の活用
■ イベント会場（ミニコンサート・物産展）
■ 屋内スポーツ施設（ボルダリング・3×3）
■ 管理棟の整備
(K) 屋外スポーツ施設の整備
■ 3×3（15m×11m） 2面
■ スケート場（600㎡ 20m×30m）以上
■ アクセス通路の整備
(A) 屋外イベント広場の整備
■ シンボルモニュメントの設置
■ イベントステージ
■ キッチンカーエリア
■ 多目的トイレへの改修
■ イベントエリア
■ 観覧席（芝生階段）
(M) 1号上屋の活用
(H) 日常的にイベントがある空間
(B) ジョギングコースの整備
(D) 飲食施設の整備
(C) ベンチや日陰の整備
(E) 道の駅の整備
(F) 観光バス・タクシー等の乗降場
(G) スカイデッキの整備
【参 考】
散策モデルコース
① 本港（旧）白灯台
② 自航式有人潜水艇「はくよう」
③ 明治天皇行幸記念碑
④ 新波止
⑤ さくら橋
⑥ イルカ水路
⑦ 一丁台場
⑧ ウォーターフロントパーク
⑨ 鹿児島旧港
北防波堤灯台（赤灯台）
⑩ 石倉倉庫

KAGOSHIMA